

# 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

## 令和5年度進捗状況

### 目次

#### 基本目標及び方針

1 協働・連携で進める地域共生のまちづくりの推進		4 情報提供と相談支援機能の充実	
(1) 市民へのノーマライゼーションに関する意識啓発	..... 1	1) 相談支援機能の充実・強化、意思決定支援	..... 48
(2) バリアフリーの推進	..... 6	(2) 情報提供体制の充実	..... 57
(3) 地域における見守り・支え合いの推進	..... 11		
(4) 障害者福祉団体の活動支援及び協働	..... 19	5 安心して地域生活を送るための仕組みづくりの推進	
(5) 障害福祉サービス事業所への支援及び協働	..... 21	(1) 地域生活を支えるサービスの充実	..... 65
		(2) 安心して生活できる環境づくり	..... 94
2 障害のある人への社会参加の推進		(3) 精神障害に対応した地域包括ケアシステムの検討	..... 108
(1) 地域活動及び社会活動への参加促進	..... 26	(4) 災害時の支援体制の構築と避難所の確保	..... 109
(2) 生涯学習・文化芸術活動への参加・スポーツ機会の確保	..... 30	(5) 感染症対策の推進	..... 111
(3) 就労への支援	..... 33		
		6 障害のある児童への支援の充実	
3 差別の解消、権利擁護の推進及び虐待の防止		(1) ともに学ぶ機会(インクルーシブ教育)の充実	..... 113
(1) 障害のある人に対する差別の解消	..... 43	(2) 乳幼児期から学齢期までの切れ目のない支援体制の構築	..... 118
(2) 虐待防止	..... 45	(3) 障害児通所支援等の充実	..... 127
(3) 権利擁護の推進	..... 46		

## 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表 事業担当課一覧

目標	方針	施策	事業番号	事業名	担当課		
1 協働・連携で進める地域共生のまちづくりの推進	(1)市民へのノーマライゼーションに関する意識啓発	①障害理解・意識啓発の推進【重点】	1	障害者(児)福祉啓発事業(WaiWaiフェスティバル)(地域生活事業)	障害者福祉課		
			2	障害者軽スポーツ大会	障害者福祉課		
			3	その他の福祉啓発	障害者福祉課	地域福祉推進課	
			4	障害のある人への理解・啓発事業	障害者福祉課	地域福祉推進課	
			5	「障害のある人」の表記方法の検討	障害者福祉課		
	(2)バリアフリーの推進	①移動のバリアフリー化の推進	6	移動ルートの整備促進		道路課	
			7	バリアフリー情報の提供		地域福祉推進課	
			8	交通事業者との連携強化		計画課	
			9	だれでもトイレの整備補充		地域福祉推進課	
	(3)地域における見守り・支え合いの推進	①地域での交流・活動の促進	10	「府中市福祉のまちづくり条例」の推進		地域福祉推進課	
			11	障害のある人の地域参加・地域交流の促進【新規】	障害者福祉課		
		②地域の福祉人材の確保	12	ボランティアなどによる地域サービスへの支援		地域福祉推進課	
			13	多様な人材の育成・確保		地域福祉推進課・協働共創推進課	
			14	障害のある人の技能等の活用		スポーツタウン推進課・政策課・文化生涯学習課	
			15	ボランティアの育成		地域福祉推進課	
		③関係機関・施設・団体間の連携支援	16	関係機関・施設・団体間のネットワークの構築		障害者福祉課	
			17	団体・機関のネットワークの構築		障害者福祉課	
			18	施設と地域活動との連携		障害者福祉課	
		(4)障害者福祉団体の活動支援及び協働	①自主活動への支援	19	自主グループ活動への支援		障害者福祉課
	20			当事者団体・家族会の活動への支援、協働		障害者福祉課	
	(5)障害福祉サービス事業所への支援及び協働	①ネットワークの構築	21	事業者主体の連絡会の設置支援		障害者福祉課	
			22	サービス提供に携わる事業所の育成		障害者福祉課	
			23	サービス提供に携わる人材の育成		障害者福祉課	
			24	サービス提供に携わる人材の確保に向けた協働による方策の検討【新規】	障害者福祉課	地域福祉推進課	
			25	福祉サービス第三者評価制度の普及・促進		障害者福祉課	地域福祉推進課
	2 障害のある人の社会参加の推進	(1)地域活動及び社会活動への参加促進	①地域交流の促進	26	障害者(児)福祉啓発事業(WaiWaiフェスティバル)(地域生活事業)【再掲】	障害者福祉課	
				27	その他の福祉啓発【再掲】	障害者福祉課	地域福祉推進課
				28	移動・移送サービスの充実		障害者福祉課
		(2)生涯学習・文化芸術活動・スポーツの機会の確保	③障害のある人の参加による多様な計画の推進	29	多様な計画の点検評価	障害者福祉課	地域福祉推進課・政策課
				30	生涯学習の場や機会の充実	障害者福祉課	文化生涯学習課
			②文化芸術活動への参加促進	31	誰もが参加できる活動や体験、鑑賞活動の拡充【新規】		文化生涯学習課

## 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表 事業担当課一覧

目標	方針	施策	事業番号	事業名	担当課	
2 障害のある人の社会参加の推進	(2)生涯学習・文化芸術活動・スポーツの機会の確保	③スポーツ機会の充実	32	スポーツに親しむ機会の拡大	障害者福祉課	スポーツタウン推進課
		①各機関の連携の一層強化【重点】	33	学校・ハローワークなどとの連携	障害者福祉課	教育部指導室
	②就労支援事業の強化【重点】		34	就労支援事業を中心とした就労支援体制	障害者福祉課	
			35	ジョブコーチの活用	障害者福祉課	
			36	障害のある人の職域の拡大	障害者福祉課	
			37	就労定着支援(自立支援給付)【新規】	障害者福祉課	
	(3)就労への支援	③作業所などの就労機能の強化	38	就労移行支援(自立支援給付)	障害者福祉課	
			39	就労継続支援(A型・B型)(自立支援給付)	障害者福祉課	
			40	作業所等経営ネットワーク支援事業	障害者福祉課	
		41	作業所等への調達の拡大	障害者福祉課	政策課	
42		障害者活躍推進計画の策定と推進	障害者活躍推進計画の策定と推進【新規】		職員課	
3 差別の解消、権利擁護の推進及び虐待の防止	(1)障害のある人に対する差別の解消の推進	①差別の解消へ向けた取組の強化【重点】	43	障害のある人への理解・啓発事業【再掲】	障害者福祉課	地域福祉推進課
			44	民間業者への周知【新規】	障害者福祉課	
	(2)虐待の防止	①障害のある人に対する虐待の防止	45	虐待の防止	障害者福祉課	
	(3)権利擁護の推進	①権利擁護の推進【重点】	46	権利擁護事業の充実		地域福祉推進課
			47	成年後見制度の利用促進【新規】		地域福祉推進課
4 情報提供と相談支援機能の充実	(1)相談支援機能の充実・強化、意思決定支援	①基幹相談支援センターを中核とした相談支援ネットワークの構築【重点】	48	基幹相談支援センターの運営【新規】	障害者福祉課	
			49	地域自立支援協議会の活用	障害者福祉課	
		②相談機能の充実及び意思決定支援	50	委託相談支援事業所における相談機能の充実	障害者福祉課	
			51	サービス等利用計画を作成する事業所の拡大	障害者福祉課	
			52	相談支援専門員の育成・確保	障害者福祉課	
			53	委託相談支援事業所を中心とした生活支援	障害者福祉課	
			54	切れ目のない支援体制の構築	障害者福祉課	
	55	多機関協働の包括的な相談支援体制の構築【新規】		地域福祉推進課		
	56	ピアカウンセリングの充実	障害者福祉課			
	(2)情報提供体制の充実	①総合的な情報提供体制の充実	57	分かりやすい情報の提供	障害者福祉課	
			58	多様な媒体を活用した情報の提供	障害者福祉課	地域福祉推進課・秘書広報課
59			視覚障害者向けの情報発信【新規】	障害者福祉課	秘書広報課	
②情報へのアクセス支援		60	コミュニケーション手段の確保	障害者福祉課		
		③コミュニケーションの円滑化の促進	61	意思疎通支援事業(地域生活支援事業)	障害者福祉課	
62	手話講習会(地域生活支援事業)		障害者福祉課			

## 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表 事業担当課一覧

目標	方針	施策	事業番号	事業名	担当課
4 情報提供と相談支援機能の充実	(2)情報提供体制の充実	③コミュニケーションの円滑化の促進	63	点字講習会(地域生活支援事業)	障害者福祉課
		④利用しやすいサービス情報の提供	64	福祉サービス第三者評価制度の普及・促進【再掲】	障害者福祉課 地域福祉推進課
5 安心して地域生活を送るための仕組みづくりの推進	(1)地域生活を支えるサービスの充実	①ホームヘルプサービスの充実	65	居宅介護・重度訪問介護・同行援護・行動援護・重度障害者等包括支援(自立支援給付)	障害者福祉課
			66	移動支援事業(地域生活支援事業)	障害者福祉課
			67	在宅の重度障害のある人に向けた支援の充実	障害者福祉課
			68	訪問入浴サービス【新規】	障害者福祉課
			69	生活介護(自立支援給付)	障害者福祉課
		②日中活動の場の充実	70	自立訓練(機能訓練・生活訓練・宿泊型)(自立支援給付)	障害者福祉課
			71	就労移行支援(自立支援給付)【再掲】	障害者福祉課
			72	就労継続支援(A型・B型)(自立支援給付)【再掲】	障害者福祉課
			73	療養介護(自立支援給付)	障害者福祉課
			74	短期入所(自立支援給付)	障害者福祉課
			75	日中一時支援事業(地域生活支援事業)	障害者福祉課
			76	心身障害者福祉センターの機能の充実	障害者福祉課
			77	未利用都有地等の有効活用	障害者福祉課
			78	地域活動支援センター事業【新規】	障害者福祉課
			③福祉機器の活用による自立支援の促進	79	補装具の交付(自立支援給付)
		80		日常生活用具の給付(地域生活支援事業)	障害者福祉課
		81		中等度難聴児発達支援事業	障害者福祉課
		④移動・移送サービスの充実	82	自動車運転免許取得・改造助成事業(地域生活支援事業)	障害者福祉課
			83	車いす福祉タクシー(地域生活支援事業)	障害者福祉課
			84	福祉タクシー(地域生活支援事業)	障害者福祉課
			85	自動車ガソリン等費用の助成(地域生活支援事業)	障害者福祉課
			86	福祉移送の支援	地域福祉推進課
			87	コミュニティバスの運行	計画課
		⑤高齢者・介護保険サービスとの連携の強化	88	高齢者・介護保険サービスとの連携	障害者福祉課 介護保険課
		⑥健康づくりへの支援	89	訪問支援	障害者福祉課 健康推進課
			90	健康に関する知識の普及と相談	健康推進課
⑦介護者への支援	91	短期入所(自立支援給付)【再掲】	障害者福祉課		
	92	日中一時支援事業(地域生活支援事業)【再掲】	障害者福祉課		
	93	緊急一時保護事業	障害者福祉課		
(2)安心して生活できる環境づくり	①地域生活支援拠点等の運営【重点】	94	地域生活支援拠点等の運営	障害者福祉課	

## 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表 事業担当課一覧

目標	方針	施策	事業番号	事業名	担当課	
5 安心して地域生活を送るための仕組みづくり	(2) 安心して生活できる環境づくり	② 住まいを選択する機会の確保	95	相談支援専門員、サービス提供事業所への支援【新規】	障害者福祉課	
		③ 地域での住まいの確保	96	共同生活援助(自立支援給付)	障害者福祉課	
			97	施設入所支援(自立支援給付)	障害者福祉課	
			98	自立生活援助(自立支援給付)【新規】	障害者福祉課	
			99	公営住宅の障害のある人への優先入居	住宅課	
			100	重度身体障害者(児)住宅設備改善事業	障害者福祉課	
		④ 民間賃貸住宅への入居支援	101	住宅セーフティネット住まい相談事業【新規】	住宅課	
			102	民間賃貸住宅あつ旋・居住保障事業	地域福祉推進課	
			103	心身障害者住宅費の助成	障害者福祉課	
		⑤ 地域生活への移行と定着	104	地域移行支援・地域定着支援(自立支援給付)	障害者福祉課	
	⑥ 経済的支援体制の強化	105	自立支援医療・医療費助成の充実	障害者福祉課		
		106	年金や手当などの充実	障害者福祉課	保険年金課	
	⑦ 防犯対策	107	緊急情報の配信	地域安全対策課・防災危機管理課		
	(3) 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの検討	① 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの検討	108	保健・医療・福祉関係者による協議の場の運営【新規】	障害者福祉課	
	(4) 災害時の支援体制の構築と福祉避難所の確保	① 避難行動要支援者支援	109	避難行動要支援者支援体制の整備	障害者福祉課	介護保険課・高齢者支援課
		② 福祉避難所の確保	110	福祉避難所の確保と在り方の検討	障害者福祉課	
	(5) 感染症対策の推進	① 感染症対策の推進	111	感染症対策の情報提供【新規】	健康推進課	
112			ICT(情報通信技術)機器の活用に向けた支援の検討【新規】	障害者福祉課		
6 障害のある児童への支援の充実	(1) インクルーシブ教育システムの構築	① 障害者等への理解・啓発の促進	113	障害等への理解啓発活動	障害者福祉課	教育部指導室
			114	障害等の理解	教育部指導室	
		② 教育相談の充実	115	特別支援相談	教育部指導室	
			116	特別支援教育の充実	教育部指導室	
		③ 学校教育の充実	117	通学時等の支援の検討	障害者福祉課	教育部指導室
	(2) 乳幼児期から学齢期までの切れ目のない支援体制の構築		① 福祉型児童発達支援センターの整備・運営【重点】	118	福祉型児童発達支援センターの整備・運営	障害者福祉課
		② ちゅうファイルの活用	119	切れ目のない支援体制の構築【再掲】	障害者福祉課	
		③ 障害の早期把握・早期対応	120	母子保健事業による早期把握・対応	子ども家庭支援課	
			121	民生委員・児童委員、保育士等との協力による障害の早期把握	子ども家庭支援課	
			122	関係機関の連携による障害の早期対応	障害者福祉課	子ども家庭支援課
		④ 保育サービスの充実	123	障害児保育	保育支援課	
		⑤ 保育・教育・保健・医療・福祉の連携強化	124	保育・教育・保健・医療・福祉の連携強化【新規】	障害者福祉課	
			125	医療的ケア児に対する関連分野の支援を調整するコーディネーターの配置【新規】	障害者福祉課	
⑥ 家族等への支援	126	家族等への支援	障害者福祉課	子ども家庭支援課		

**府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表**  
**事業担当課一覧**

目標	方針	施策	事業番号	事業名	担当課		
6 障害のある児童への支援の充実	(3)障害児通所支援等の充実	①障害児通所支援等の充実	<a href="#">127</a>	障害児相談支援【新規】	障害者福祉課		
			<a href="#">128</a>	児童発達支援	障害者福祉課		
			<a href="#">129</a>	居宅訪問型児童発達支援【新規】	障害者福祉課		
			<a href="#">130</a>	保育所等訪問支援【新規】	障害者福祉課		
		②放課後対策	<a href="#">131</a>	放課後児童健全育成事業(学童クラブ)		児童青少年課	
			<a href="#">132</a>	放課後等デイサービス	障害者福祉課		

# 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

## 基本目標1 協働・連携で進める地域共生のまちづくりの推進

(1)市民へのノーマライゼーションに関する意識啓発

### ①障害理解・意識啓発の推進【重点】

番号	1	ページ	70	事業名	障害者(児)福祉啓発事業(WaiWaiフェスティバル)(地域生活支援事業)	担当部署	障害者福祉課
事業内容	感染症等の状況を考慮しながら、障害者週間(12月3日～12月9日)に合わせるなど、障害等について市民の理解と認識を一層深めるため、障害のある人とな い人が同じ体験を通じて交流や協働の場を設けます。						
事業計画 (Plan)	障害者(児)福祉啓発事業(WaiWaiフェスティバル)の実施						
年度	R3		R4		R5		
実施内容 (Do)	<ul style="list-style-type: none"> <li>参加者総計数 2,410人</li> <li>日程 令和3年12月4日(土)～12月5日(日)</li> <li>会場 府中市市民活動支援センタープラッツ</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>参加者総計数 4,458人</li> <li>日程 令和4年12月10日(土)～12月11日(日)</li> <li>会場 府中市市民活動支援センタープラッツ</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>参加者総計数 5,146人</li> <li>日程 令和5年12月9日(土)～12月10日(日)</li> <li>会場 府中市市民活動支援センタープラッツほ か</li> </ul>		
評価(Check)	○		○		○		
改善(Act)	新型コロナウイルス感染防止策を講じたうえで、一 般来場者のさらなる福祉啓発に努めるため開催 内容や広報活動を検討していく。		新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけの変 更されることをふまえ、一般来場者のさらなる福祉啓 発に努めるため開催内容や広報活動を検討してい く。		一般来場者に対する障害福祉の理解啓発を推進す るために開催内容や広報活動を検討するとともに、 2025年に開催されるデフリンピックの開催機運の醸 成を図るための企画を盛り込んでいく。		
備考							

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

# 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

## 基本目標1 協働・連携で進める地域共生のまちづくりの推進

(1)市民へのノーマライゼーションに関する意識啓発

### ①障害理解・意識啓発の推進【重点】

番号	2	ページ	70	事業名	障害者軽スポーツ大会	担当部署	障害者福祉課
事業内容	障害のある人とボランティアや市民との交流を通して、市民相互の理解を深めるとともに、健康増進を目的とした障害者軽スポーツ大会を感染症等の況を踏まえた上で開催します。開催が難しい場合は、別の実施形態での開催を検討します						
事業計画(Plan)	軽スポーツ大会の開催						
年度	R3		R4		R5		
実施内容(Do)	新型コロナウイルスの影響により中止。		雨天中止		軽スポーツ大会の実施 日程:令和5年5月20日(土) 場所:市民陸上競技場 参加人数:878人		
評価(Check)	×		×		○		
改善(Act)	コロナ禍でも実施できる内容を検討する。		感染症の状況を考慮し、開催形態について検討する。		引き続き実施をする。障害の有無に関わらず、誰もが参加しやすいイベントとなるよう、会場や実施内容の検討を行う。		
備考	午前午後との2部制開催を検討していたが、コロナ禍の影響により中止の判断となった。						

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

# 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覽表

## 基本目標1 協働・連携で進める地域共生のまちづくりの推進

### (1)市民へのノーマライゼーションに関する意識啓発

#### ①障害理解・意識啓発の推進【重点】

番号	3	ページ	70	事業名	その他の福祉啓発	担当部署	障害者福祉課・地域福祉推進課
事業内容	関係活動団体の交流の「場」の確保や、障害のある人と市民が交流を深めるため、府中市社会福祉協議会を始めとする各種団体のイベントを支援します。障害や障害のある人に対する理解を深めるため、市民が参加できる研修会等を実施します。						
事業計画(Plan)	①様々な人たちが互いを知り合い交流を深める場として福祉まつりを開催し、支え合いの意識の醸成を図る。 ②市民向けの研修会等の実施 ③府中市社会福祉協議会の実施する「福祉教育」や「ボランティア体験」事業を通して福祉教育を進める。						
年度	R3		R4		R5		
実施内容(Do)	①福祉まつり 開催日 令和3年6月6日(日) ※ライブ配信以外は6月から特設ページにて公開 開催方法 オンライン 参加団体数・YOUTUBE配信団体:13団体・WEB型参加団体紹介:50団体 ②市民向け研修会等 マンタルヘルズ講座の実施・開催日…令和3年11月30日 ・会場…オンライン(Zoom)及び後日動画配信・オンライン参加者数…15人(定員30人) ・後日動画視聴者数…120人(令和4年3月31日時点) ③児童・生徒のボランティア活動を通して福祉教育を推進した 府中市社会福祉協議会協力指定校 小学校 22校 中学校 11校 高校・その他 7校 ・協力校連絡会 1回開催(オンライン開催) ・児童・生徒のボランティア活動紹介展 令和4年2月17日から2月19日(会場開催) 令和4年2月1日から2月29日(府中市社会福祉協議会ホームページにてオンライン開催) ・ボランティア体験 受入団体24団体 ・福祉体験機器の貸出 31回 ・手話講師派遣等 12回		①福祉まつり 開催日 令和4年10月16日(日)午前10時～午後4時 開催場所:けやき並木通り・ベネストリアンデッキ 来場者数:16,800人 参加団体数:81団体 ②市民向けの研修会等の実施 マンタルヘルズ講座(令和5年3月31日公開) ・会場:Webによる録画配信 ・参加:令和5年3月31日視聴数 200人 ③児童・生徒のボランティア活動を通して福祉教育を推進した 府中市社会福祉協議会協力指定校 小学校 22校 中学校 11校 高校・その他 7校 ・協力校連絡会 2回開催(うち1回はオンライン開催) ・児童・生徒のボランティア活動紹介展 令和5年2月16日から2月18日(会場開催) 令和5年2月1日から2月29日(府中市社会福祉協議会ホームページにてオンライン開催) ・ボランティア体験 受入団体243団体 ・福祉体験機器の貸出 56回 ・手話講師派遣等 16回		①福祉まつり 開催日 令和5年10月15日(日)午前10時～午後4時 開催場所:けやき並木通り・ベネストリアンデッキ 来場者数:9,600人 参加団体数:80団体 ②市民向けの研修会等の実施 マンタルヘルズ講座(令和6年2月22日実施) ・会場:市民活動センタープラッツ ハルトホール ・参加:34人 ③児童・生徒のボランティア活動を通して福祉教育を推進した 府中市社会福祉協議会協力指定校 小学校 22校 中学校 11校 高校・その他 7校 ・協力校連絡会 2回開催 ・児童・生徒のボランティア活動紹介展 令和6年2月23日から24日(会場開催) 令和6年2月1日から2月29日まで(府中市社会福祉協議会ホームページにてオンライン開催) ・ボランティア体験 受入団体46団体 ・福祉体験機器の貸出 37回 ・車いす体験、ガイドヘルプ体験等 9回 ・手話講師派遣等 18回		
評価(Check)	○		○		○		
改善(Act)	①新型コロナウイルス感染症対策として、オンライン開催としたことで、参加できない団体があったため、感染症の状況を考慮して開催方法を検討する。②開催内容、及び広報活動を検討し、より多くの市民に参加を促す。		①初めてけやき並木通りで実施したが、出展団体が限定的になってしまったので、出展団体を広く募る方法を検討する。②感染症の状況を考慮し、開催形態や広報活動について検討する。また、講座内容の検討や実施時期を早期に実施する。		①出展団体を広報(府中市社会福祉協議会HP)で募集し、新規団体を取り込んでおり、改善がみられた。 ②広い会場を準備したが、参加者数は伸びなかった。参加者からの発言は活発だった。周知の工夫の他、テーマや講座のスタイルに合った定員を設定し、効果的な拳銃を実施する。		
備考	①社会福祉協議会補助金事業		①③社会福祉協議会補助金事業		①社会福祉協議会補助金事業		

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

# 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覽表

## 基本目標1 協働・連携で進める地域共生のまちづくりの推進

### (1)市民へのノーマライゼーションに関する意識啓発

#### ①障害理解・意識啓発の推進【重点】

番号	4	ページ	70	事業名	障害のある人への理解・啓発事業	担当部署	障害者福祉課・地域福祉推進課
事業内容	障害に関する認識と障害のある人に対する理解を深めるため、福祉まつりなど様々な機会を利用して、市民へのノーマライゼーションの理念の普及・定着に努めます。						
事業計画(Plan)	①WaiWaiフェスティバルの実施 ②精神保健福祉啓発活動事業の実施 ③様々な人たちが互いを知り合い交流を深める場として福祉まつりを開催し、支え合いの意識の醸成を図る ④障害啓発に関するリーフレットを作成・配布し、障害理解の促進を図る。						
年度	R3		R4		R5		
実施内容(Do)	①WaiWaiフェスティバル ・日程 令和3年12月4日(土)～12月5日(日) ・会場 府中市市民活動支援センタープラッツ ・参加者総計数 2,410人 ②精神保健福祉啓発活動 メンタルヘルス講座の実施 ・開催日…令和3年11月30日 ・会場…オンライン(Zoom)及び後日動画配信 ・オンライン参加者数…15人(定員30人) ・後日動画視聴者数…120人(令和4年3月31日時点) メンタルヘルスナビ電子化されたメンタルヘルスナビを更新した。 ③福祉まつり 開催日 令和3年6月6日(日) ※ライブ配信以外は6月から特設ページにて公開 開催方法 オンライン 参加団体数 ・YOUTUBE配信団体 : 13団体		①WaiWaiフェスティバル ・日程 令和4年12月10日(土)～12月11日(日) ・会場 府中市市民活動支援センタープラッツ ・参加者総計数 4,458人 ②精神保健福祉啓発活動 メンタルヘルス講座の実施 ・会場:Webによる録画公開 ・参加:令和5年3月31日時点での視聴数 200人 ・メンタルヘルスナビ:フライヤーの配布(市内文化センター、体育館等へ配架依頼) ③福祉まつり 開催日 令和4年10月16日(日)午前10時～午後4時 開催場所:けやき並木通り・ベドストリアンデッキ 来場者数:16,800人 参加団体数:81団体 ④障害差別リーフレット作成及び配付 障害差別解消に関するリーフレットを作成。 市内中学校に通う中学一年生(1,970人)を対象に、リーフレットを配布。		①WaiWaiフェスティバル ・日程 令和5年12月9日(土)～12月10日(日) ・会場 府中市市民活動支援センタープラッツほか ・参加者総計数 5,146人 ②精神保健福祉啓発活動 メンタルヘルス講座の実施 ・日程:令和6年2月22日 ・会場:市民活動支援センタープラッツ バルトホール ・参加:34人 ・メンタルヘルスナビ:フライヤーの配布(市内文化センター、体育館等へ配架依頼) ③福祉まつり 開催日 令和5年10月15日(日)午前10時～午後4時 開催場所:けやき並木通り・ベドストリアンデッキ 来場者数:9,600人 参加団体数:80団体 ④障害差別リーフレット作成及び配付 障害差別解消に関するリーフレットを作成。 市内中学校に通う中学一年生(1,978人)を対象に、リーフレットを配布。		
評価(Check)	○		○		○		
改善(Act)	①新型コロナウイルス感染防止策を講じたうえで、一般来場者のさらなる福祉啓発に努めるため開催内容や広報活動を検討していく。 ②府中市の課題に応じた普及啓発方法を検討していく。 ③新型コロナウイルス感染症対策として、オンライン開催としたことで、参加できない団体があったため、感染症の状況を考慮して開催方法を検討する。 ④配布場所や掲載内容等、障害理解促進を念頭に検討する。		①新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけの変更されることをふまえ、一般来場者のさらなる福祉啓発に努めるため開催内容や広報活動を検討していく。 ②感染症の状況を考慮し、開催形態や広報活動について検討する。また、講座内容の検討や実施時期を早期に実施する。 ④配布対象、及び配付リーフレット内容を適宜見直し、より広く周知できるように努める。		②周知の工夫の他、テーマや講座のスタイルに合った定員を設定し、効果的な拳銃を実施する。 ③出展団体を広報(府中市社会福祉協議会HP)で募集し、新規団体を取り込んでおり、改善がみられた。 ④引き続き中学生に配布していくとともに、より広く周知できるように努める。		
備考	③社会福祉協議会補助金事業				③社会福祉協議会補助金事業		

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

# 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

## 基本目標1 協働・連携で進める地域共生のまちづくりの推進

(1)市民へのノーマライゼーションに関する意識啓発

### ①障害理解・意識啓発の推進【重点】

番号	5	ページ	71	事業名	「障害のある人」の表記方法の検討	担当部署	障害者福祉課
事業内容	市の発行物等の中で「障害者」「障害のある人」と表記する際には「障がい」を用いるなど、表記方法について検討します。						
事業計画(Plan)	市の発行物等の中で「障害者」「障害のある人」と表記する際には「障がい」を用いるなど、表記方法について検討します。						
年度	R3		R4		R5		
実施内容(Do)	本市では全庁的に法律に基づいた用語を使用している。国の検討結果から特定の表記に統一することが困難であったことから、引き続き国や他自治体の動向を注視し検討をする。		本市では全庁的に法律に基づいた用語を使用している。国の検討結果から特定の表記に統一することが困難であったことから、引き続き国や他自治体の動向を注視し検討をする。		本市では全庁的に法律に基づいた用語を使用している。国の検討結果から特定の表記に統一することが困難であったことから、引き続き国や他自治体の動向を注視し検討をする。		
評価(Check)	○		○		○		
改善(Act)	国や他自治体の動向を注視し、検討を続ける。		国や他自治体の動向を注視し、検討を続ける。		国や他自治体の動向を注視し、検討を続ける		
備考							

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

# 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

## 基本目標1 協働・連携で進める地域共生のまちづくりの推進

### (2)バリアフリーの推進

#### ① 移動のバリアフリー化の推進

番号	6	ページ	71	事業名	移動ルートの整備促進	担当部署	道路課
事業内容	市民が日常多く利用する歩道がある幹線道路等をバリアフリー化する道路として捉え移動ルートの整備を促進します。						
事業計画 (Plan)	市民が日常多く利用する歩道がある幹線道路等をバリアフリー化する道路として捉え移動ルートの整備を促進します。						
年度	R3		R4		R5		
実施内容 (Do)	平和通り外1路線の視覚障害者誘導用ブロック改良工事について4度にわたり入札を実施したが、相次いで不調となった。		多磨霊園南参道のバリアフリー化工事の設計を行った。		多磨霊園南参道のバリアフリー化工事を行った。 (第1工区、旧甲州街道から甲州街道まで)		
評価(Check)	×		○		○		
改善(Act)	令和4年度以降に工事内容の見直しを検討する。		令和5年度より多磨霊園南参道のバリアフリー化工事に着手する。 平和通り改良工事については、引き続き予算要望時期等を検討する。		多磨霊園南参道のバリアフリー化については、沿道住民の要望を踏まえて令和7年度から第2工区以降の工事を再開する。 平和通り改良工事については、引き続き予算要望時期等を検討する。		
備考			※事業計画について、単年度の取り組みが記載されており、取り組みと進行管理表の主旨になじまないため、修正を行いました。(R5年度当初進捗調査時点)				

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

# 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

## 基本目標1 協働・連携で進める地域共生のまちづくりの推進

### (2)バリアフリーの推進

#### ① 移動のバリアフリー化の推進

番号	7	ページ	71	事業名	バリアフリー情報の提供	担当部署	地域福祉推進課
事業内容	ホームページなどで、公共施設、鉄道駅、公園についてバリアフリーの整備状況について情報提供します。バリアフリーマップを通して、バリアフリー情報を提供します。						
事業計画(Plan)	①ホームページ等で、公共施設、駅、公園等のバリアフリーの整備状況について情報を提供する。 ②バリアフリーマップを通して、バリアフリー情報を提供する。						
年度	R3		R4		R5		
実施内容(Do)	令和2年度に作成したバリアフリーマップを公共施設への配架、ホームページへの公開により周知を行った。ホームページにて、公共施設のバリアフリー情報をオープンデータとして公開した。また、公開した情報をがいどまっぷ府中へ反映させた。		令和2年度に作成したバリアフリーマップを公共施設への配架、ホームページへの公開により周知を行った。ホームページにて、公共施設のバリアフリー情報をオープンデータとして公開した。また、公開した情報をがいどまっぷ府中へ反映させた。		令和2年度に作成したバリアフリーマップを公共施設への配架、ホームページへの公開により周知を行った。ホームページにて、公共施設のバリアフリー情報をオープンデータとして公開した。また、公開した情報をがいどまっぷ府中へ反映させた。		
評価(Check)	○		○		○		
改善(Act)	引き続き、情報提供を行うとともに公開データの更新を行う。		引き続き、情報提供を行うとともに公開データの更新を行う。		引き続き、情報提供を行うとともに公開データの更新を行う。		
備考							

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

# 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

## 基本目標1 協働・連携で進める地域共生のまちづくりの推進

### (2)バリアフリーの推進

#### ① 移動のバリアフリー化の推進

番号	8	ページ	71	事業名	交通事業者との連携強化	担当部署		計画課	
事業内容	障害のある人等移動の困難な方の利便性を向上するため、駅舎や駅構内、バス停、駅前広場などの整備について、交通事業者との連携を強化します。								
事業計画(Plan)	鉄道駅のさらなる安全性の確保を図るため、鉄道事業者各社に対してホームドア等のバリアフリー施設の整備を要請するとともに、整備事業について補助金の交付を検討する。								
年度	R3			R4			R5		
実施内容(Do)	鉄道事業者各社に対してホームドア整備を要請したほか、西武多摩川競艇場前駅における内方線付き点状ブロック整備事業及びJR南武線府中本町駅及び西府駅におけるホームドア整備事業に係る補助金の交付決定を行った。			鉄道事業者各社に対してホームドア整備を要請したほか、JR南武線府中本町駅におけるホームドア整備事業に係る補助金を交付した。			鉄道事業者各社に対してホームドア整備を要請した。JR南武線西府駅におけるホームドア整備事業は、半導体不足に伴う機械製作の遅れにより、令和5年度中に実施できず、事業期間を延長した。		
評価(Check)	○			○			△		
改善(Act)	引き続き鉄道事業者に対し、バリアフリー施設の整備を要請していく。			引き続き鉄道事業者に対し、バリアフリー施設の整備を要請していく。			引き続き鉄道事業者に対し、バリアフリー施設の整備を要請していくほか、西府駅のホームドア整備については、令和6年度中に補助事業が確実に完了するよう要請した。		
備考	西府駅におけるホームドア整備事業については、鉄道事業者側の実施計画に変更があり、竣工時期が令和5年度以降に変更となった。								

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

# 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

## 基本目標1 協働・連携で進める地域共生のまちづくりの推進

### (2)バリアフリーの推進

#### ② だれでもトイレの整備補充

番号	9	ページ	71	事業名	だれでもトイレの整備補充	担当部署	地域福祉推進課
事業内容	高齢者、障害のある人等の行動範囲を広げるため、だれでもトイレの整備を拡充します。						
事業計画(Plan)	府中市福祉のまちづくり条例に基づき、高齢者や障害者等を含むすべての人が利用しやすいトイレを整備するため、着工前の事前協議及び指導を実施する。						
年度	R3		R4		R5		
実施内容(Do)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・トイレの整備について、図面を使用した事前協議や当事者との現場確認を通し、指導を行った。</li> <li>・東京都ユニバーサルデザインのまちづくり緊急推進事業補助金を活用し、矢崎町防災公園、保健センターのトイレ(車椅子利用者対応トイレ)を整備した。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・トイレの整備について、図面を使用した事前協議や当事者との現場確認を通し、指導を行った。</li> <li>・地域福祉推進区市町村包括補助金を活用し、府中公園、三本木公園、北府中公園のトイレ(車椅子利用者対応トイレ)を整備した。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・トイレの整備について、図面を使用した事前協議や当事者との現場確認を通し、指導を行った。</li> <li>・地域福祉推進区市町村包括補助金を活用し、天神町公園、宮町中央公園のトイレ(車椅子利用者対応トイレ)を整備した。</li> </ul>		
評価(Check)	○		○		○		
改善(Act)	事前協議及び指導を継続し、整備基準への適合を図る。公共施設を所管する関係各課と連携を図り、すべての人が利用しやすいトイレを整備していく。		事前協議及び指導を継続し、整備基準への適合を図る。公共施設を所管する関係各課と連携を図り、すべての人が利用しやすいトイレを整備していく。		事前協議及び指導を継続し、整備基準への適合を図る。公共施設を所管する関係各課と連携を図り、すべての人が利用しやすいトイレを整備していく。		
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年度より、「だれでもトイレ」から「車椅子利用者対応トイレ」に表記変更。</li> <li>・東京都ユニバーサルデザインのまちづくり推進緊急事業補助金については、令和3年度末をもって終了</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年度より、「だれでもトイレ」から「車椅子利用者対応トイレ」に表記変更。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年度より、「だれでもトイレ」から「車椅子利用者対応トイレ」に表記変更。</li> </ul>		

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

# 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

## 基本目標1 協働・連携で進める地域共生のまちづくりの推進

### (2)バリアフリーの推進

### ③ 府中市福祉のまちづくり条例の取組の推進

番号	10	ページ	71	事業名	「府中市福祉のまちづくり条例」の推進	担当部署	地域福祉推進課
事業内容	「府中市福祉のまちづくり条例」に則し、障害のある人が円滑に利用できるようにするための整備を推進します。						
事業計画(Plan)	府中市福祉のまちづくり条例に基づき、建築事業者に対し着工前の事前協議及び指導を実施し、高齢者・障害者など不特定多数かつ多数の者が利用しやすい施設を整備する。						
年度	R3		R4		R5		
実施内容(Do)	<ul style="list-style-type: none"> <li>中高層建築物などに関する事前協議63件</li> <li>完成時の調査・確認14件</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>中高層建築物などに関する事前協議78件</li> <li>完成時の調査・確認25件</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>中高層建築物などに関する事前協議84件</li> <li>完成時の調査・確認26件</li> </ul>		
評価(Check)	○		○		○		
改善(Act)	事前協議及び指導を継続し、整備基準への適合を図る。また、正確な内容で協議を行うため、図面に詳細情報を追記するよう業者に求めるなど対応を検討する。		事前協議及び指導を継続し、整備基準への適合を図る。また、正確な内容で協議を行うため、図面に詳細情報を追記するよう業者に求めるなど対応を検討する。		事前協議及び指導を継続し、整備基準への適合を図る。また、正確な内容で協議を行うため、図面に詳細情報を追記するよう業者に求めるなど対応を検討する。		
備考							

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

# 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

## 基本目標1 協働・連携で進める地域共生のまちづくりの推進

### (3) 地域における見守り・支え合いの推進

#### ① 地域での交流・活動の促進

番号	11	ページ	72	事業名	障害のある人の地域参加・地域交流の促進【新規】	担当部署	障害者福祉課
事業内容	障害のある人が地域の一員として地域に参加することを促進するため市民主体の地域交流・地域活動を支援します。						
事業計画(Plan)	①障害者(児)福祉啓発事業(WaiWaiフェスティバル)の実施(No1重複) ②軽スポーツ大会の開催(No2重複)						
年度	R3		R4		R5		
実施内容(Do)	①参加者総計数 2,410人 日程 令和3年12月4日(土)～12月5日(日) 会場 府中市市民活動支援センタープラッツ ②新型コロナウイルスの影響により中止。		①参加者総計数 4,458人 日程 令和4年12月10日(土)～12月11日(日) 会場 府中市市民活動支援センタープラッツ ②雨天中止		①参加者総計数 5,146人 日程 令和5年12月9日(土)～12月10日(日) 会場 府中市市民活動支援センタープラッツほか ②軽スポーツ大会の実施(No2参照)		
評価(Check)	△		○		○		
改善(Act)	①新型コロナウイルス感染防止策を講じたうえで、一般来場者のさらなる福祉啓発に努めるため開催内容や広報活動を検討していく。 ②コロナ禍でも実施できる内容を検討する。		①新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけの変更されることをふまえ、一般来場者のさらなる福祉啓発に努めるため開催内容や広報活動を検討していく。		①一般来場者に対する障害福祉の理解啓発を推進するために開催内容や広報活動を検討するとともに、2025年に開催されるデフリンピックの開催機運の醸成を図るための企画を盛り込んでいく。 ②No2参照		
備考							

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

# 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

## 基本目標1 協働・連携で進める地域共生のまちづくりの推進

### (3) 地域における見守り・支え合いの推進

#### ① 地域での交流・活動の促進

番号	12	ページ	72	事業名	ボランティアなどによる地域サービスへの支援	担当部署	地域福祉推進課
事業内容	障害のある人の地域交流・日中活動を促進するため、ボランティアなど、地域活動グループへの支援を拡充します。						
事業計画 (Plan)	①ボランティアセンター等の活用による多様な人材の確保・育成 ②わがまち支えあい協議会等による地域の実情に応じた自主的な支え合い活動等を支援し、支え合いのまちづくりを推進する。						
年度	R3		R4		R5		
実施内容 (Do)	①ボランティア活動相談支援 572件 登録ボランティア活動状況 延べ839人 うち趣味・特技を活かしての個人活動 延べ56人 ②府中市社会福祉協議会へ委託している「地域福祉コーディネーター事業」を通して、地域の実情に応じた地域支援を行った。 地域支援相談件数 8,386件		①ボランティア活動相談支援 590件 登録ボランティア活動状況 延べ1484人 うち趣味・特技を活かしての個人活動 延べ106人 ②府中市社会福祉協議会へ委託している「地域福祉コーディネーター事業」を通して、地域の実情に応じた地域支援を行った。 地域支援相談件数 8,274件		①ボランティア活動相談支援 1,429件 登録ボランティア活動状況 延べ2,201人 うち趣味・特技を活かしての個人活動 延べ649人 ②府中市社会福祉協議会へ委託している「地域福祉コーディネーター事業」を通して、地域の実情に応じた地域支援を行った。 地域支援相談件数 7,939件□		
評価(Check)	○		○		○		
改善(Act)	①府中市社会福祉協議会への補助を継続し、ボランティアなどによる障害のある人への日常的な支援をする。 ②引き続き、「地域福祉コーディネーター事業」を通して、地域の実情に応じた地域支援を行う。		①府中市社会福祉協議会への補助を継続し、ボランティアなどによる障害のある人への日常的な支援をする。 ②引き続き、「地域福祉コーディネーター事業」を通して、地域の実情に応じた地域支援を行う。		①府中市社会福祉協議会への補助を継続し、ボランティアなどによる障害のある人への日常的な支援をする。 ②引き続き、「地域福祉コーディネーター事業」を通して、地域の実情に応じた地域支援を行う。□		
備考	①社会福祉協議会補助金事業		①社会福祉協議会補助金事業		①社会福祉協議会補助金事業		

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

# 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

## 基本目標1 協働・連携で進める地域共生のまちづくりの推進

(3)地域における見守り・支え合いの推進

② 地域の福祉人材の確保

番号	13	ページ	72	事業名	多様な人材の育成・確保	担当部署	地域福祉推進課・協働共創推進課
事業内容	府中ボランティアセンターを始め、退職者や子育て経験者などの多様な経験や知識・技術を社会的財産(社会資源)として、その効果的な活用を図ります。						
事業計画(Plan)	①府中市市民活動センタープラッツの運営 ②ボランティアセンター等の活用による多様な人材の確保・育成						
年度	R3		R4		R5		
実施内容(Do)	①センター登録団体数:440団体 講座参加者数:延367人 (市民活動入門・専門講座) ②ボランティア活動相談支援 572件 登録ボランティア活動状況 延べ839人 うち趣味・特技を活かしての個人活動 延べ56人		①センター登録団体数:442団体 講座参加者数:延252人 (市民活動入門・専門講座) ②ボランティア活動相談支援 590件 登録ボランティア活動状況 延べ1484人 うち趣味・特技を活かしての個人活動 延べ106人		①センター登録団体数:446団体 講座参加者数:延221人 (市民活動入門・専門講座) ②ボランティア活動相談支援 1429件 登録ボランティア活動状況 延べ2201人 うち趣味・特技を活かしての個人活動 延べ649人		
評価(Check)	○		○		○		
改善(Act)	①引き続き、多様な人材の育成・確保に努め、情報提供やコーディネート等を通じて効果的な活用を図る。 ②府中市社会福祉協議会への補助を継続し、ボランティアの育成を支援する。		①多様な専門性を有する人材や団体の育成・確保に努め、地域のニーズに対してコーディネートしていく。 ②府中市社会福祉協議会への補助を継続し、ボランティアの育成を支援する。		①多様な専門性を有する人材や団体の育成・確保に努め、地域のニーズに対してコーディネートしていく。 ②府中市社会福祉協議会への補助を継続し、ボランティアの育成を支援する。□		
備考	②社会福祉協議会補助金事業		②社会福祉協議会補助金事業		②社会福祉協議会補助金事業□		

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

## 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

## 基本目標1 協働・連携で進める地域共生のまちづくりの推進

(3)地域における見守り・支え合いの推進

② 地域の福祉人材の確保

番号	14	ページ	72	事業名	障害のある人の技能等の活用	担当部署	スポーツ推進課・政策課・文化生涯学習課
事業内容	芸術、文化、スポーツ等の分野で優れた知識、経験、技能等のある障害のある人を各種講座の講師として活用します。						
事業計画(Plan)	障害のある人を講師として活用						
年度	R3		R4		R5		
実施内容(Do)	若松小学校 ゴールボール体験教室 実施日:2021年12月7日(火) 参加者:4年生児童 108人 講師:安室早姫、高田朋枝、川嶋悠太、金子和也、山口凌河(ゴールボール)、他協会スタッフ2名 内容:パラリンピアン選手等による視覚障害や競技についての説明、デモゲーム、競技体験の実施		▼あすチャレ運動会(2回開催) 実施日:①令和4年8月24日、②令和5年3月5日 参加者:①30名②40名 講師:日本財団バラスポーツサポートセンター講師 内容:バラスポーツを誰もが楽しめるような形に工夫し実施。ポッチャ、ポートボール、ゴールボール等  ▼One Rugby 実施日:①令和4年8月21日②12月11日 参加者:①100名②200名 講師:三阪洋行氏(車いすラグビー)他 内容:車いすラグビー、ブラインドラグビー等の体験会。		▼あすチャレ運動会(2回開催) 実施日:①令和5年10月14日、②令和6年3月9日 参加者:①72名②57名 講師:日本財団バラスポーツサポートセンター講師 内容:バラスポーツを誰もが楽しめるような形に工夫し実施。ポッチャ、車いすポートボール、車いすリレー、シッティングバレー  ▼One Rugby 実施日:①令和5年8月5日、②12月10日 参加者:①78名②101名 講師:株式会社Hiraku講師(車いすラグビー選手ほか) 内容:車いすラグビーの体験会。  ▼ブラインドサッカー体験会 実施日:令和6年3月31日 参加者:約500人 講師:日本ブラインドサッカー協会講師(ブラインドサッカー選手ほか) 内容:アイマスクを使用したドリブル、パス、シュートの体験。		
評価(Check)	○		○		○		
改善(Act)	非常に意義のある取組であったと捉えており、今後、実施に向けては、団体との調整、実施場所(学校等)との調整など、各種調整が必要となる。		幅広い年齢層の参加者があり、障害者スポーツへの興味関心の喚起する機会が提供できた。今後、実施に際しては、広く市民にPRできるよう、事業の広報周知に努めるとともに、より多くの方に体験してもらえよう調整等を行う必要がある。		事業の周知にあたり、掲出する広報媒体を拡げるなどの工夫をしたり、継続的に取組を実施することで、多くの参加があり、障害のある人の技能等の活用の場として有意義な取組ができています。今後も、他のスポーツイベントと合同で実施するなど広く興味関心を集めるよう工夫して取り組む。		
備考							

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

# 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覽表

## 基本目標1 協働・連携で進める地域共生のまちづくりの推進

(3)地域における見守り・支え合いの推進

② 地域の福祉人材の確保

番号	15	ページ	72	事業名	ボランティアの育成	担当部署	地域福祉推進課
事業内容	府中ボランティアセンターを中心に、障害のある人を支援するボランティアの育成に努めます。学校教育などの場でボランティア活動について学ぶ機会を提供し、地域住民によるボランティア活動の広がりを促進します。						
事業計画(Plan)	①小中学校や地域におけるボランティア体験等の活動を支援し福祉教育を推進する。 ②地域におけるボランティア体験等の活動を支援する。 ③ボランティアセンター等の活用による多様な人材の確保・育成						
年度	R3		R4		R5		
実施内容(Do)	①児童・生徒のボランティア活動を通して福祉教育を推進した 府中市社会福祉協議会協力指定校 小学校 22校 中学校 11校 高校・その他 7校 ・協力校連絡会 1回開催(オンライン開催) ・児童・生徒のボランティア活動紹介展 令和4年2月17日から2月19日(会場開催) 令和4年2月1日から2月28日(府中市社会福祉協議会ホームページにてオンライン開催) ②ボランティア体験 受入団体 24団体 ・福祉体験機器の貸出 31回 ・手話講師派遣等 12回 ③ボランティア活動相談支援 572件 登録ボランティア活動状況 延べ839人 うち趣味・特技を活かしての個人活動 延べ56人		①児童・生徒のボランティア活動を通して福祉教育を推進した 府中市社会福祉協議会協力指定校 小学校 22校 中学校 11校 高校・その他 7校 ・協力校連絡会 2回開催(うち1回はオンライン開催) ・児童・生徒のボランティア活動紹介展 令和5年2月16日から2月18日(会場開催) 令和5年2月1日から2月28日(府中市社会福祉協議会ホームページにてオンライン開催) ②ボランティア体験 受入団体 43団体 ・福祉体験機器の貸出 56回 ・手話講師派遣等 16回 ③ボランティア活動相談支援 590件 登録ボランティア活動状況 延べ1484人 うち趣味・特技を活かしての個人活動 延べ106人		①児童・生徒のボランティア活動を通して福祉教育を推進した 府中市社会福祉協議会協力指定校 小学校 22校 中学校 11校 高校・その他 7校 ・協力校連絡会 2回開催 ・児童・生徒のボランティア活動紹介展 令和6年2月23日・24日(会場開催) 令和6年2月1日から2月29日(府中市社会福祉協議会ホームページにてオンライン開催) ②ボランティア体験 受入団体 46団体 ・福祉体験機器の貸出 37回 ・手話講師派遣等 18回 ③ボランティア活動相談支援 1,429件 登録ボランティア活動状況 延べ2,201人 うち趣味・特技を活かしての個人活動 延べ649人		
評価(Check)	○		○		○		
改善(Act)	府中市社会福祉協議会への補助を継続し、福祉教育の推進、ボランティアの育成を支援する。		府中市社会福祉協議会への補助を継続し、福祉教育の推進、ボランティアの育成を支援する。		府中市社会福祉協議会への補助を継続し、福祉教育の推進、ボランティアの育成を支援する。		
備考	②③社会福祉協議会補助金事業		②③社会福祉協議会補助金事業		②③社会福祉協議会補助金事業□		

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

# 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

## 基本目標1 協働・連携で進める地域共生のまちづくりの推進

(3)地域における見守り・支え合いの推進

③ 関係機関・施設・団体間の連携支援

番号	16	ページ	73	事業名	関係機関・施設・団体間のネットワークの構築	担当部署	障害者福祉課
事業内容	複数の機関の連携による効果的な支援を行うため、市・関係機関・施設・団体間のネットワークを構築します。						
事業計画 (Plan)	障害者等自立支援協議会の開催(No49重複)						
年度	R3		R4		R5		
実施内容 (Do)	委員数…18名 開催回数…全体会 3回、専門部会 計12回、懇話会 1回		委員数…18名 開催回数…全体会 3回、専門部会 計12回、懇話会 1回		委員数…18名 開催回数…全体会 3回、専門部会 計13回、懇話会 1回		
評価(Check)	○		○		○		
改善(Act)	引き続き、障害に関係する様々な分野の委員と協議し、障害当事者や支援団体等とのネットワークの構築を行う。		引き続き、障害に関係する様々な分野の委員と協議し、障害当事者や支援団体等とのネットワークの構築を行う。		引き続き、障害に関係する様々な分野の委員と協議し、障害当事者や支援団体等とのネットワークの構築を行う。		
備考							

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

# 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

## 基本目標1 協働・連携で進める地域共生のまちづくりの推進

(3)地域における見守り・支え合いの推進

④ 団体・機関のネットワーク化

番号	17	ページ	73	事業名	団体・機関のネットワークの構築	担当部署	障害者福祉課
事業内容	府中市障害者等地域自立支援協議会を運営し、障害のある人や家族、支援団体、社会福祉法人などと行政が共に福祉施策の在り方などについて考え、相互に支援・交流を図ることができるようネットワークを構築します。						
事業計画(Plan)	障害者等自立支援協議会の開催(No49重複)						
年度	R3		R4		R5		
実施内容(Do)	委員数…18名 開催回数…全体会 3回、専門部会 計12回、懇話会 1回、運営会議12回		委員数…18名 開催回数…全体会 3回、専門部会 計12回、懇話会 1回、運営会議 12回		委員数…18名 開催回数…全体会 3回、専門部会 計13回、懇話会 1回、運営会議 12回		
評価(Check)	○		○		○		
改善(Act)	引き続き、障害に関係する様々な分野の委員と協議し、障害当事者や支援団体等とのネットワークの構築を行う。		引き続き、障害に関係する様々な分野の委員と協議し、障害当事者や支援団体等とのネットワークの構築を行う。		引き続き、障害に関係する様々な分野の委員と協議し、障害当事者や支援団体等とのネットワークの構築を行う。		
備考							

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

# 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

## 基本目標1 協働・連携で進める地域共生のまちづくりの推進

(3) 地域における見守り・支え合いの推進

⑤ 障害者施設への地域の開放

番号	18	ページ	73	事業名	施設と地域活動との連携	担当部署	障害者福祉課
事業内容	障害者施設が地域活動へ積極的に参加することにより、市民の障害に対する理解を深めるとともに、施設を地域に開放するなど、地域における社会資源としての活用を促進します。						
事業計画(Plan)	心身障害者福祉センターまつりの実施						
年度	R3		R4		R5		
実施内容(Do)	実施日 令和3年11月2日(火)～令和3年12月4日(土) 視聴回数 1,491件 内容 オンラインにて開催 クイズコーナー 各種事業の周知		実施日 令和4年11月3日(木)午前10時～午後3時 参加者 717人 内容 センター利用者と地域住民の交流 各種事業の周知		実施日 令和5年11月3日(金)午前10時～午後3時 参加者 877人 内容 センター利用者と地域住民の交流 各種事業の周知		
評価(Check)	○		○		○		
改善(Act)	障害者施設が地域交流の場となることで、障害に対する一般市民への理解が深まり、障害者が住みよいまちづくりに取り組むことができるため、今後の開催について検討していく。		障害者施設が地域交流の場となることで、障害に対する一般市民への理解が深まり、障害者が住みよいまちづくりに取り組むことができるため、今後の開催について検討していく。		障害者施設が地域交流の場となることで、障害に対する一般市民への理解が深まり、障害者が住みよいまちづくりに取り組むことができるため、今後の開催について検討していく。		
備考							

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

# 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

## 基本目標1 協働・連携で進める地域共生のまちづくりの推進

### (4)障害者福祉団体の活動支援及び協働

#### ① 自主活動への支援

番号	19	ページ	73	事業名	自主グループ活動への支援	担当部署	障害者福祉課
事業内容	ピアカウンセラーや地域福祉専門員等の人材を派遣し、障害のある人が行う自主グループ活動への支援を行います。						
事業計画 (Plan)	障害のある人が行う自主グループ活動について市民への周知、情報提供を行う。						
年度	R3		R4		R5		
実施内容 (Do)	パンフレットなどによる活動周知		パンフレットなどによる活動周知		パンフレットなどによる活動周知		
評価(Check)	○		○		○		
改善(Act)	引き続き、情報提供の充実に努める。		引き続き、情報提供の充実に努める。		引き続き、情報提供の充実に努める。		
備考							

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

# 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

## 基本目標1 協働・連携で進める地域共生のまちづくりの推進

### (4)障害者福祉団体の活動支援及び協働

#### ① 自主活動への支援

番号	20	ページ	73	事業名	当事者団体・家族会の活動への支援、協働	担当部署	障害者福祉課
事業内容	当事者や家族が相互に情報交換を行い、地域福祉に貢献できるよう、当事者団体や家族会の主体的な活動を支援します。当事者団体・家族会と市が協働で事業を実施するとともに、施策についての提案を行う等の協働の体制を整備します。						
事業計画 (Plan)	①補助金交付団体:「肢体不自由児者父母の会」「きすげの会」「精神障害者を守る家族会」「聴覚障害者協会」「パーキンソン病友の会」「進行性筋萎縮症協会」「つばさの会」「虹色てんとう虫」 ②団体と市の協働事業を実施						
年度	R3		R4		R5		
実施内容 (Do)	①補助金交付団体:「肢体不自由児者父母の会」「きすげの会」「精神障害者を守る家族会」「聴覚障害者協会」「パーキンソン病友の会」「進行性筋萎縮症協会」「つばさの会」「虹色てんとう虫」 ②コロナ感染に関する協力を家族会に依頼。		①補助金交付団体:「肢体不自由児者父母の会」「きすげの会」「精神障害者を守る家族会」「聴覚障害者協会」「パーキンソン病友の会」「進行性筋萎縮症協会」「つばさの会」「虹色てんとう虫」 ②コロナ感染に関する協力を家族会に依頼。 ⇒需要なし。		①補助金交付団体:「肢体不自由児者父母の会」「きすげの会」「精神障害者を守る家族会」「聴覚障害者協会」「パーキンソン病友の会」「進行性筋萎縮症協会」「つばさの会」「虹色てんとう虫」 ②事業実施なし		
評価(Check)	○		○		○		
改善(Act)	①安定的な運営を支援していく。		①安定的な運営を支援していく。		①安定的な運営を支援していく。		
備考			②需要がなかったため、家族会に依頼不要。				

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

# 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

## 基本目標1 協働・連携で進める地域共生のまちづくりの推進

### (5)障害福祉サービス事業所への支援及び協働

#### ① ネットワークの構築

番号	21	ページ	74	事業名	事業者主体の連絡会の設置支援	担当部署	障害者福祉課
事業内容	事業者間で課題を共有するとともに、市から事業者への情報提供・指導を行うことで市内事業者のサービスの質の平準化を目指します。						
事業計画(Plan)	①府中市特定相談支援(障害児相談支援)機関連絡会の実施(No.53重複) ②府中市放課後等デイサービス事業所連絡会の実施						
年度	R3		R4		R5		
実施内容(Do)	①連絡会を毎月実施し、情報の共有等を図ることで、サービス等利用計画の質向上につながった。 ・実施回数…12回 ・参加人数…146人 ・事業所数…19か所 ②放課後等デイサービス事業所連絡会を実施。 ・実施日…令和3年12月14日 ・参加事業所(人数)…27か所(33人)		①連絡会を毎月実施し、情報の共有等を図ることで、サービス等利用計画の質向上につながった。 ・実施回数…12回 ・参加人数…175人 ・事業所数…21か所 ②放課後等デイサービス事業所連絡会を実施。 ・実施日…令和4年11月18日 ・参加事業所(人数)…23か所(27人)		①連絡会を毎月実施し、情報の共有等を図ることで、サービス等利用計画の質向上につながった。 ・実施回数…12回 ・参加人数…200人 ・事業所数…22か所 ②放課後等デイサービス事業所連絡会を実施 ・実施日…令和6年1月30日 ・参加事業所(人数)…23か所(33人)+学童クラブ5か所(5人) ・その他…参加事業所から、自主的に集まりたい、との発言があり、後日事業所主催で集まりが開催された。		
評価(Check)	○		○		○		
改善(Act)	①委託相談事業所を中心に、相談員のスキルアップつながる連絡会を構築する。その中で、事業所が主体的に活動できるよう運営方法を検討する。 ②次年度も引き続き連絡会を実施し、事業所間の情報等を共有する場として次年度も引き続き連絡会を実施する。		①委託相談事業所を中心に、相談員のスキルアップつながる連絡会を構築する。その中で、事業所が主体的に活動できるよう運営方法を検討する。 ②事業所間の情報等を共有する場として次年度も引き続き連絡会を実施する。		①委託相談事業所を中心に、相談員のスキルアップつながる連絡会を構築する。その中で、事業所が主体的に活動できるよう運営方法を検討する。 ②次年度も引き続き連絡会を実施する。		
備考							

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

# 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

## 基本目標1 協働・連携で進める地域共生のまちづくりの推進

(5)障害福祉サービス事業所への支援及び協働

② 障害福祉サービス事業所への支援及び協働

番号	22	ページ	74	事業名	サービス提供に携わる事業所の育成	担当部署	障害者福祉課
事業内容	地域で活動している様々な団体やNPO法人等を障害福祉サービス提供事業所として育成するなど、サービス提供事業所の育成を図ります。						
事業計画 (Plan)	法内移行を目指す団体や事業所への情報提供や助言						
年度	R3		R4		R5		
実施内容 (Do)	法内移行を目指す団体や事業所への情報提供や助言		法内移行を目指す団体や事業所への情報提供や助言		法内移行を目指す団体や事業所への情報提供や助言		
評価(Check)	○		○		○		
改善(Act)	安定的な運営ができるよう助言していく。		安定的な運営ができるよう助言していく。		安定的な運営ができるよう助言していく。		
備考							

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

# 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

## 基本目標1 協働・連携で進める地域共生のまちづくりの推進

(5) 障害福祉サービス事業所への支援及び協働

② 障害福祉サービス事業所への支援及び協働

番号	23	ページ	74	事業名	サービス提供に携わる人材の育成	担当部署	障害者福祉課
事業内容	高齢者や児童などの各種福祉分野に携わる人材等に対し障害分野の理解を深める研修を実施するとともに、移動支援・意思疎通支援など幅広い支援を行う人材の育成を図ります。						
事業計画(Plan)	①各福祉分野におけるサービス提供事業所等に向けて研修の実施や情報提供を行う ②手話講習会および点字講習の実施						
年度	R3		R4		R5		
実施内容(Do)	①関係機関職員研修等を実施し、障害分野の理解、知識を深めることに努めた。また、都心障センターにおいて実施の研修等の情報を各事業所に提供した。 ②手話講習会および点字講習会の実施		①関係機関職員研修等を実施し、障害分野の理解、知識を深めることに努めた。また、都心障センターにおいて実施の研修等の情報を各事業所に提供した。 ②手話講習会及び点字講習会の実施		①関係機関職員研修等を実施し、障害分野の理解、知識を深めることに努めた。また、都心障センターにおいて実施の研修等の情報を各事業所に提供した。 ②手話講習会及び点字講習会の実施		
評価(Check)	○		○		○		
改善(Act)	①引き続き実施する。 ②新型コロナウイルス感染症対策を講じながら、府中市の登録手話通訳者を継続して輩出するよう努め、講演や催事等で活躍できる意思疎通支援者を養成する。 また、点字講習会を修了した者には、ボランティア活動へスムーズに移行できるよう支援する。		①引き続き実施する。 ②府中市の登録手話通訳者を継続して輩出するよう努め、講演や催事等で活躍できる意思疎通支援者を養成する。 また、点字講習会を修了した者には、ボランティア活動へスムーズに移行できるよう支援する。		①引き続き実施する。 ②府中市の登録手話通訳者を継続して輩出するよう努め、講演や催事等で活躍できる意思疎通支援者を養成する。 また、点字講習会を修了した者には、ボランティア活動へスムーズに移行できるよう支援する。		
備考							

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

# 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

## 基本目標1 協働・連携で進める地域共生のまちづくりの推進

(5)障害福祉サービス事業所への支援及び協働

② 障害福祉サービス事業所への支援及び協働

番号	24	ページ	74	事業名	サービス提供に携わる人材の確保に向けた協働による方策の検討【新規】	担当部署	障害者福祉課・地域福祉推進課
事業内容	障害福祉サービス提供に携わる人材の確保に向けて、障害福祉サービス事業所と市が協働して方策の検討を行います。						
事業計画(Plan)	①障害福祉サービス提供に携わる人材の確保に向けて、障害福祉サービス事業所と市が協働して方策の検討を行います。 ②社会福祉士資格取得費用助成事業及び介護職員初任者研修費用助成事業を実施し、専門的人材の確保について支援する。						
年度	R3		R4		R5		
実施内容(Do)	①現任研修、及び初任者研修を、市内障害福祉サービス事業所と連携し実施。 ②社会福祉士資格取得費用助成事業 令和3年度実績:2件 介護職員初任者研修費用助成事業 令和3年度実績:12件		①現任研修、及び初任者研修を、市内障害福祉サービス事業所と連携し実施。 ②社会福祉士資格取得費用助成事業 令和4年度実績:4件 介護職員初任者研修費用助成事業 令和4年度実績:11件		①現任研修、及び初任者研修を、市内障害福祉サービス事業所と連携し実施。 ②社会福祉士資格取得費用助成事業 令和5年度実績:2件 介護職員初任者研修費用助成事業 令和5年度実績:18件		
評価(Check)	○		○		○		
改善(Act)	府中市内の現状を分析し、どのような障害福祉サービスを充実させていくための協議を、今後も障害福祉サービス事業所と実施していく。社会福祉士資格取得費用助成事業及び介護職員初任者研修費用助成事業の案内の配架について、公共職業安定所などの他機関に働きかけを行う。		相談支援専門員の初任者研修、現任研修に係る実地指導について、地域生活支援センターや主任相談員と連携して実施した。		①相談支援専門員の初任者研修、現任研修に係る実地指導について、地域生活支援センターや主任相談員と連携して実施した。 ②社会福祉士資格取得費用助成事業及び介護職員初任者研修費用助成事業の案内の配架について、公共職業安定所などの他機関に働きかけを行う。		
備考							

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

# 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

## 基本目標1 協働・連携で進める地域共生のまちづくりの推進

(5) 障害福祉サービス事業所への支援及び協働

② 障害福祉サービス事業所への支援及び協働

番号	25	ページ	74	事業名	福祉サービス第三者評価制度の普及・促進	担当部署	障害者福祉課・地域福祉推進課
事業内容	事業所に対し、評価機関がサービス提供事業者のサービス内容などを評価し公表する、「福祉サービス第三者評価制度」の受審を促進し、サービスの質の確保に努めるとともに、利用者がサービスの選択をする際に有用な情報を提供します。						
事業計画(Plan)	①東京都の福祉サービス第三者評価を受審する事業者に対し受審費用の全部または一部を助成する。 ②市立心身障害者福祉センターでの実施事業について、第三者機関による評価を受けることでサービスの向上を図る。 ③障害分野において第三者評価を受審した民間の年中活動系事業所に対し、補助金を交付する。						
年度	R3		R4		R5		
実施内容(Do)	①受審費用の補助実績(障害者サービス)0件 ②市立心身障害者福祉センターにおいて生活介護事業の第三者評価を受審 ③受審施設数 10か所		①受審費用の補助実績(障害者サービス)4件 ②市立心身障害者福祉センターにおいて機能訓練事業の第三者評価を受審 ③受審施設数 11か所		①受審費用の補助実績(障害者サービス)1件 ②市立心身障害者福祉センターにおいて児童発達支援事業の第三者評価を受審 ③受審施設数 14か所		
評価(Check)	○		○		○		
改善(Act)	①東京都の方針に準じて補助を実施することにより、制度の普及を促進しサービスの質の確保に努める。なお、機会を捉えて受審を呼びかけるなどして推進していく。 ②引き続き、東京都の方針に準じて補助を実施することにより、制度の普及を促進しサービスの質の確保に努める。		①東京都の方針に準じて補助を実施することにより、制度の普及を促進しサービスの質の確保に努める。なお、機会を捉えて受審を呼びかけるなどして推進していく。 ②引き続き、東京都の方針に準じて補助を実施することにより、制度の普及を促進しサービスの質の確保に努める。		①東京都の方針に準じて補助を実施することにより、制度の普及を促進しサービスの質の確保に努める。なお、機会を捉えて受審を呼びかけるなどして推進していく。 ②引き続き、東京都の方針に準じて補助を実施することにより、制度の普及を促進しサービスの質の確保に努める。		
備考							

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

# 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

## 基本目標2 障害のある人の社会参加の促進

(1) 地域活動及び社会活動への参加促進

① 地域交流の促進

番号	26	ページ	75	事業名	障害者(児)福祉啓発事業(WaiWaiフェスティバル)(地域生活事業)【再掲】	担当部署	障害者福祉課
事業内容	感染症等の状況を考慮しながら、障害者週間(12月3日～12月9日)に合わせるなど、障害等について市民の理解と認識を一層深めるため、障害のある人とな い人が同じ体験を通じて交流や協働の場を設けます。						
事業計画 (Plan)							
年度	R3			R5			
実施内容 (Do)	No. 1 再掲						
評価(Check)							
改善(Act)							
備考							

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

# 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

## 基本目標2 障害のある人の社会参加の促進

(1) 地域活動及び社会活動への参加促進

① 地域交流の促進

番号	27	ページ	75	事業名	その他の福祉啓発【再掲】	担当部署	障害者福祉課・地域福祉推進課
事業内容	関係活動団体の交流の「場」の確保や、障害のある人と市民が交流を深めるため、府中市社会福祉協議会を始めとする各種団体のイベントを支援します。障害や障害のある人に対する理解を深めるため、市民が参加できる研修会等を実施します。						
事業計画(Plan)							
年度	R3			R5			
実施内容(Do)	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 20px; padding: 20px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> <p>No. 3 再掲</p> </div>						
評価(Check)							
改善(Act)							
備考							

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

# 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

## 基本目標2 障害のある人の社会参加の促進

(1)地域活動及び社会活動への参加促進

② 外出時の支援の充実

番号	28	ページ	75	事業名	移動・移送サービスの充実	担当部署	障害者福祉課
事業内容	障害のある人の地域活動、社会活動への参加を促進するために移動・移送サービスの充実を図ります。						
事業計画 (Plan)	①外出支援(福祉タクシー事業・ガソリン費助成事業の実施) ②移動支援事業の実施(No.66重複)						
年度	R3		R4		R5		
実施内容 (Do)	①【福祉タクシー】 受給者数:A券1,896人 B件417人 合計2,313人 【ガソリン費助成】 登録者数:944人 実利用者数:871人 延人数:1373件 ②実利用者数:329人 利用時間数:36,899時間		①【福祉タクシー】 受給者数:A券1,779人 B件392人 合計2,171人 【ガソリン費助成】 登録者数:906人 実利用者数:804人 延人数:1306件 ②実利用者数:341人 利用時間数:39,438.5時間		①【福祉タクシー】 受給者数:A券1,805人 B件390人 合計2,195人 【ガソリン費助成】 登録者数:874人 実利用者数:814人 延人数:1383件 ②実利用者数:351人 利用時間数:41,647時間		
評価(Check)	○		○		○		
改善(Act)	引き続きサービスの充実に努める。		引き続きサービスの充実に努める。		引き続きサービスの充実に努める。		
備考							

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

# 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覽表

## 基本目標2 障害のある人の社会参加の促進

(1) 地域活動及び社会活動への参加促進

③ 障害のある人の参加による多様な計画の促進

番号	29	ページ	76	事業名	多様な計画の点検評価	担当部署	障害者福祉課・地域福祉推進課・政策課
事業内容	障害のある人が障害者計画を始めとして、障害者福祉に関連する多様な市の計画に関し、提言や点検・評価に参加する機会の確保に努めます。						
事業計画(Plan)	府中市総合計画審議会を実施する。 障害者計画推進協議会、府中市福祉のまちづくり推進審議会等において障害当事者や関係者が各計画の点検・評価に参加する機会を確保するよう努める。						
年度	R3		R4		R5		
実施内容(Do)	【障害者福祉課】(府中市障害者計画推進協議会) ①委員18名 ②開催3回 ③主な議題:障害者計画等進行管理の評価及び点検 【政策課】(府中市総合計画審議会) ①委員30名のうち、障害者福祉分野の学識経験者1名(福祉のまちづくり推進審議会会長) ②開催5回 5月28日・7月28日・7月30日・9月9日・10月15日 ③主な議題:第7次府中市総合計画について、答申 【地域福祉推進課】(福祉のまちづくり推進審議会) 開催2回 出席延25人 ①委員15人のうち、障害当事者2名 ②開催2回 7月29日・11月16日 ③主な議題:地域福祉計画等の進行管理		【障害者福祉課】(府中市障害者計画推進協議会) ①委員18名 ②開催4回 ③主な議題:障害者計画等進行管理の評価及び点検、次期計画策定準備【政策課】(府中市総合計画審議会) 開催実績なし 【地域福祉推進課】(福祉のまちづくり推進審議会) 開催2回 出席延26人 ①委員15人のうち、障害当事者2名 ②開催2回 10月18日・11月17日 ③主な議題 地域福祉計画等の進行管理・答申		【障害者福祉課】(府中市障害者計画推進協議会) ①委員18名 ②開催5回 ③主な議題:障害者計画等進行管理の評価及び点検、次期計画策定 【地域福祉推進課】(福祉のまちづくり推進審議会) 開催3回 出席延39人 ①委員15人のうち、障害当事者2名 ②開催3回 8月1日・11月28日・2月29日 ③主な議題 地域福祉計画等の進行管理・諮問		
評価(Check)	○		○		○		
改善(Act)	【政策課】(府中市総合計画審議会) 次年度における会議の開催予定なし 【地域福祉推進課】(福祉のまちづくり推進審議会) 障害当事者や関係者の委員から地域福祉計画等の点検・評価を引き続き受ける。		【地域福祉推進課】(福祉のまちづくり推進審議会) 障害当事者や関係者の委員から地域福祉計画等の点検・評価を引き続き受ける。 【政策課】(府中市総合計画審議会) 次年度における会議の開催予定なし		【地域福祉推進課】(福祉のまちづくり推進審議会) 障害当事者や関係者の委員から地域福祉計画等の点検・評価を引き続き受ける。		
備考							

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

# 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覽表

## 基本目標2 障害のある人の社会参加の促進

### (2)生涯学習・文化芸術活動・スポーツの機会の確保

#### ① 生涯学習の充実

番号	30	ページ	76	事業名	生涯学習の場や機会の充実	担当部署	障害者福祉課・文化生涯学習課
事業内容	インターネットなどを通じた情報の取得や発信などができるよう、障害に応じたパソコン講習会を実施します。知的障害のある人が、地域でより有意義で充実した生活をするために、ボランティアとともに自立や表現の力を身に付ける活動などを学ぶ場として、成人を対象とした「あすなる学級」のほか、児童・生徒を対象とした学習支援事業を実施します。障害のある人が生涯学習センター等で実施している各種講座に参加しやすいように配慮に努めます。						
事業計画(Plan)	①パソコン講習会の実施 (No.60重複) ②あすなる学級の実施 ③学校五日制事業の委託実施 ④講演会等への手話通訳者の派遣						
年度	R3		R4		R5		
実施内容(Do)	①み～なにて、パソコン講習会。 開催回数…0回 参加人数(延)…0人 ②実施回数・参加人数・実施回数1回、参加者数 58人 会場 生涯学習センター 対象 市内に在住・在勤する18歳以上の知的障害者(原則として、一人で会場に来られる方) ③実施回数5回、参加者数138人 会場 市内各施設 対象 主に府中市内にお住まいの特別支援学級及び都立特別支援学校在籍児童・生徒 内容 ラリーテニスや音楽遊びなど ④内容:市主催の講演会や式典のほか、傍聴が可能な審議会、協議会等に手話通訳者を派遣した。 会場:府中市役所、市施設等 件数:13件		①み～なにて、視覚障害者を対象としたスマートフォン教室の実施(開催回数1回、参加者数(延)10人) ②実施回数・参加人数:実施回数15回、参加者数 698人 会場 生涯学習センター、府中の森芸術劇場分館、府中の森公園 対象 市内に在住・在勤する18歳以上の知的障害者(原則として、一人で会場に来られる方) ③実施回数18回、参加者数475人 会場 市内各施設 対象 主に府中市内にお住まいの特別支援学級及び都立特別支援学校在籍児童・生徒 内容 ラリーテニスや音楽遊びなど		①み～なにて、視覚障害者を対象としたマンツーマンでのスマートフォン教室を実施した。 ・上半期(全4回) 延べ参加者31人 ・下半期(全4回) 延べ参加者14人 ②実施回数・参加人数:実施回数15回、参加者数678人 会場 生涯学習センター、ルミエール府中市民会館、府中の森芸術劇場分館、都立府中の森公園ほか 対象 市内に在住・在勤する18歳以上の知的障害者(原則として、一人で会場に来られる方) ③実施回数18回、参加者数634人 会場 市内各施設 対象 主に府中市内にお住まいの特別支援学級及び都立特別支援学校在籍児童・生徒 内容 ラリーテニスや音楽遊びなど		
評価(Check)	△		○		○		
改善(Act)	②③引き続き実施し、新規ボランティアの確保に努める。また、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策を十分にを行った事業を展開するとともに、活動をとおして様々な経験ができるよう、活動内容を工夫する。		①当事者のニーズにあった教室が実施できるよう、講義内容の検討を続ける。 ②引き続き実施し、新規ボランティアの確保に努める。事業の目的をよく理解し、活動をとおして様々な経験ができるよう、活動内容を工夫する。		①講義内容、開催時期、講師選定など、当事者のニーズや地域特性を鑑みて検討する。 ②引き続き実施し、継続して活動をしてもらえる新規ボランティアの確保に努める。また、活動を通して様々な経験ができるよう活動内容を工夫する。 ③更なる参加者増を目指すため、放課後等デイサービスの通所者等に対し、活動をPRして行く。		
備考	②新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、参加者の安心・安全を第一に考慮し、会場等での集まりを一部中止し、あすなるニュースを発行した。						

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

# 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

## 基本目標2 障害のある人の社会参加の促進

(2)生涯学習・文化芸術活動・スポーツの機会の確保

② 文化芸術活動への参加促進

番号	31	ページ	76	事業名	誰もが参加できる活動や体験、鑑賞活動の拡充【新規】	担当部署	文化生涯学習課
事業内容	全世代の市民を対象としたイベントとして毎年開催している「市民文化の日」を継続実施し、文化芸術を体験できる機会を提供します。施設管理者と連携し、年齢・性別・国籍・ライフスタイルの違い、障害の有無などにかかわらず、それぞれの興味や関心に応じて、多様な文化・芸術を身近に楽しめるよう、バリアフリーやユニバーサル対応、多言語対応等、誰もが参加しやすい環境づくりに努めます。						
事業計画(Plan)	「市民文化の日」を継続実施する。						
年度	R3		R4		R5		
実施内容(Do)	<p>「市民文化の日」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>参加者総計数:11,803人</li> <li>日程:令和3年10月10日(日)</li> <li>会場:府中の森芸術劇場等</li> <li>内容:多言語対応として、キーワードラリーのキーワードについてアルファベットを併記した。また、一部施設で掲示物にユニバーサルデザインフォントを使用した。</li> </ul>		<p>「市民文化の日」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>参加者総計数:9,425人</li> <li>日程:令和4年10月9日(日)</li> <li>会場:府中の森芸術劇場等</li> <li>内容:多言語対応として、キーワードラリーのキーワードについてアルファベットを併記した。また、一部施設で掲示物にユニバーサルデザインフォントを使用した。</li> </ul>		<p>「市民文化の日」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>参加者総計数:13,941人</li> <li>日程:令和5年10月8日(日)</li> <li>会場:府中の森芸術劇場等</li> <li>内容:多言語対応として、キーワードラリーのキーワードについてアルファベットを併記した。また、全ての施設でキーワードラリーに関する掲示物にユニバーサルデザインフォントを使用した。</li> </ul>		
評価(Check)	○		○		○		
改善(Act)	引き続き市民文化の日を実施する。誰もが見やすい掲示物等の政策に努める。		引き続き市民文化の日を実施する。誰もが見やすい掲示物等の政策に努める。		引き続き市民文化の日を実施する。誰もが見やすい掲示物等の製作に努める。		
備考							

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

# 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覽表

## 基本目標2 障害のある人の社会参加の促進

(2)生涯学習・文化芸術活動・スポーツの機会の確保

③ スポーツの機会の充実

番号	32	ページ	77	事業名	スポーツに親しむ機会の拡大	担当部署	障害者福祉課・スポーツタウン推進課
事業内容	障害のある人とボランティアや市民との交流を通して、市民相互の理解を深めるとともに、健康増進を目的とした障害者軽スポーツ大会を開催します。郷土の森総合プールを開放し、障害のある人が水に親しむ機会を提供するとともに、健康の増進を図ります。障害のある人のスポーツ・レクリエーション活動を支援するため、障害者団体などに指導員を派遣します。						
事業計画(Plan)	①軽スポーツ大会の開催 ②プール開放の実施 ③派遣依頼に基づく指導員派遣 ④障害のある人を対象としたスポーツ教室等の実施(R5より新規)						
年度	R3		R4		R5		
実施内容(Do)	①②新型コロナウイルスの影響により中止。 ③派遣実績 ・派遣事業…府中市五日制連絡会 ・派遣日…令和3年10月9日(土)、11月6日(土)、12月11日(土) ・会場…白糸台体育館、押立体育館 ・派遣者数…延6人 ・派遣者数…79人  ・派遣事業…けやき教室 ・派遣日…令和3年11月24日(水)、令和4年1月19日(水) ・会場…生涯学習センター体育室 ・派遣者数…6人 ・参加者数…37人		①雨天により中止 ②実施日時…令和4年8月2日(火)午前10時～午後3時 実施場所…郷土の森総合プール 参加人数…69名 ③派遣実績 ・派遣事業…けやき教室 ・派遣日…令和4年11月30日(水)、令和5年1月18日(水) ・会場…生涯学習センター体育室 ・派遣者数…7人 ・派遣者数…26人  ・派遣事業…地域生活支援センターあけぼの ・派遣日…令和5年2月26日(日) ・会場…市民活動支援センターブラッ ・派遣者数…1人 ・参加者数…15人		①軽スポーツ大会の実施(No2参照) 実施日時…令和5年8月1日(火)午前10時～午後3時 実施場所…郷土の森総合プール 参加人数…12名 ②派遣実績 ・派遣事業…府中市五日制連絡会 ・派遣日…令和5年5月13日(土)、10月14日(土) ・会場…押立体育館、白糸台体育館 ・派遣者数…6人 ・参加者数…60人  ・派遣事業…地域生活支援センターあけぼの ・派遣日…令和5年10月29日(日) ・会場…市民活動支援センターブラッ ・派遣者数…15人  ・派遣事業…けやき教室 ・派遣日…令和5年1月29日(水)、令和6年1月17日(水) ・会場…生涯学習センター ・派遣者数…4人 ・参加者数…22人 ③No2参照 ・派遣事業…地域生活支援センターあけぼの ・派遣日…令和5年11月29日(水)、令和6年1月17日(水) ・会場…市民活動支援センターブラッ ・派遣者数…1人 ・参加者数…15人		
評価(Check)	△		△		○		
改善(Act)	①②引き続き、広報活動を工夫し、周知に努める。 ③引き続き周知に努める。		①引き続き、広報活動を工夫し、周知に努める。 ②引き続き、広報活動を工夫し、周知に努める。 ③引き続き周知に努める。		①No2参照 ②引き続き周知に努める。 ③引き続き周知に努める。 ④引き続きニーズを捉えながら実施していく。		
備考							

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

# 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

## 基本目標2 障害のある人の社会参加の促進

### (3) 就労への支援

#### ① 各機関の連携の一層強化【重点】

番号	33	ページ	77	事業名	学校・ハローワークなどとの連携	担当部署	障害者福祉課・教育部指導室
事業内容	就労支援事業所等と学校・ハローワーク等が連携し、一般企業や公的機関などに対して雇用を要請するなど、障害のある人の雇用促進を図ります。						
事業計画 (Plan)	①関係機関連絡会の実施 ②障害者雇用連絡会議への参加 ③特別支援学校開催の就労に係る公開講座開催の周知						
年度	R3		R4		R5		
実施内容 (Do)	①み～なにて、特別支援学校、生活介護事業所、就労継続B型事業所等との連絡会を実施、情報の共有を行った。また、み～なから企業へアプローチをするほか、定着支援に力を入れることで、企業の情報や利用者のバックアップにつなげた。 ②障害者雇用連絡会議 開催 ハローワーク府中主催。圏域内の関係機関が参加。 ③随時周知		①み～なにて、特別支援学校、生活介護事業所、就労継続B型事業所等との連絡会を実施し、情報の共有を行った。また、み～なから企業へアプローチをするほか、定着支援に力を入れることで、企業の情報や利用者のバックアップにつなげた。 ②未開催 ③随時周知		①み～なにて、特別支援学校、生活介護事業所、就労継続B型事業所等との連絡会を実施し、情報の共有を行った。また、み～なから企業へアプローチをするほか、定着支援に力を入れることで、企業の情報や利用者のバックアップにつなげた。 ②障害者雇用連絡会議 開催 ハローワーク府中主催。圏域内の関係機関が参加。 ③随時周知		
評価(Check)	○		○		○		
改善(Act)	取り組みに対する一定の効果が出ているものと考えられる。就労支援の対象者が年々増加していることから、連絡会の実施等により、関係機関との連携を一層強化していく。		取り組みに対する一定の効果が出ているものと考えられる。継続した連絡会の実施等により、関係機関との連携を一層強化していく。		取り組みに対する一定の効果が出ているものと考えられる。就労支援の対象者が年々増加していることから、連絡会の実施等により、関係機関との連携を一層強化していく。		
備考			②については動画配信サイトにて就労支援情報に関する配信を行った。				

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

# 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

## 基本目標2 障害のある人の社会参加の促進

### (3)就労への支援

#### ② 就労支援事業の強化【重点】

番号	34	ページ	77	事業名	就労支援事業を中心とした就労支援体制	担当部署	障害者福祉課
事業内容	府中市立心身障害者福祉センター「きずな」内の地域生活支援事業「府中市障害者就労支援センターみ～な」が実施する就労支援事業を中心として、就労に関する相談を行うことにより、一人一人の状態や日常生活に合わせた総合的な支援を行うとともに、就労した後の職場での定着を支援します。障害のある人に対する就労に関する情報の提供や就労支援事業の内容の広報に努めます。精神障害に対応する就労支援相談体制を強化します。						
事業計画(Plan)	①み～な就労支援事業の実施 ②情報提供や広報の実施 ③精神障害に対応した就労支援事業の実施						
年度	R3		R4		R5		
実施内容(Do)	①登録者数・相談件数(就労支援・生活支援):み～な 就労支援事業 *登録者 441人 *就労支援… 4,909件 *生活支援… 7,971件 ②市内の就労移行支援事業所の情報を掲載した冊子を発行し、関係機関に配布した。 ③み～な登録者数のうち、4分の1程度が精神障害者となっており、他障害と比較しても特別多いわけではないことから、既存の体制で引き続き支援していく。		①登録者数・相談件数(就労支援・生活支援):み～な 就労支援事業 *登録者 468人 *就労支援… 4,629件 *生活支援… 6,431件 ②市内の就労移行支援事業所の情報を掲載した冊子を発行し、関係機関に配布した。 ③み～な登録者数のうち、4分の1程度が精神障害者となっており、他障害と比較しても特別多いわけではないことから、既存の体制で引き続き支援していく。		①登録者数・相談件数(就労支援・生活支援):み～な 就労支援事業 *登録者 476人 *就労支援… 5,543件 *生活支援… 7,246件 ②市内の就労移行支援事業所の情報を掲載した冊子を発行し、関係機関に配布した。 ③み～な登録者数のうち、4分の1程度が精神障害者となっており、他障害と比較しても特別多いわけではないことから、既存の体制で引き続き支援していく。		
評価(Check)	○		○		○		
改善(Act)	①②③取り組みに対する一定の効果ができているものと考えられる。事業への登録者数、新規就職者数及び相談件数は昨年度から増加した。		新型コロナウイルスの影響により、相談件数は昨年度から減少したが、登録者の増加、新規就職者が横ばいで推移していることから、①②③取り組みに対する一定の効果ができているものと考えられる。		①②③取り組みに対する一定の効果ができているものと考えられる。事業への登録者数、新規就職者数及び相談件数は昨年度から増加した。		
備考							

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

# 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

## 基本目標2 障害のある人の社会参加の促進

### (3) 就労への支援

#### ② 就労支援事業の強化【重点】

番号	35	ページ	78	事業名	ジョブコーチの活用	担当部署	障害者福祉課
事業内容	障害のある人自身に対する支援だけでなく、事業主や職場の従業員などに対し、障害のある人の職場適応全般に必要な助言を行い、必要に応じて職務や職場環境の改善を提案するジョブコーチ(現場適応支援者)を、関係機関の協力のもとに活用し、障害のある人の職場への適応及び定着を支援します。						
事業計画(Plan)	ジョブコーチ制度を必要とする事業者や支援者、当事者に対して、当該制度の周知を行い、活用を促す。						
年度	R3		R4		R5		
実施内容(Do)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・府中市就労支援事業を経由したジョブコーチ活件数 8件</li> <li>・事業者を対象とした障害者雇用相談会にて、ジョブコーチ制度及びジョブコーチを活用した企業による講演を実施した。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・府中市就労支援事業を経由したジョブコーチ活件数 8件</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・府中市就労支援事業を経由したジョブコーチ活件数 2件</li> </ul>		
評価(Check)	○		○		△		
改善(Act)	ジョブコーチの活件数は年々増えていることから、対象者の増とともに認知度は上がっていると推察できる。		就労支援センター経由でのジョブコーチの活用は昨年度並みとなっている。ただし、ジョブコーチの実施主体は市ではなく、企業が実施元に直接依頼することが可能なため、活用が進んでいないとは一概にいえない。		ジョブコーチの実施主体は市ではなく、企業が実施元に直接依頼することが可能なため、活用が進んでいないとは一概にいえない。		
備考							

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

## 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

## 基本目標2 障害のある人の社会参加の促進

## (3)就労への支援

## ② 就労支援事業の強化【重点】

番号	36	ページ	78	事業名	障害のある人の職域の拡大	担当部署	障害者福祉課
事業内容	障害のある人の能力に着目した職域の拡大を推進するとともに、一般企業や公的機関などとの連携を図り、障害のある人の雇用促進を図ります。障害者雇用に係る国・東京都の制度等を注視し、助成金等に関する企業等への情報提供を行うとともに、市が実施すべき支援策について検討を行います。						
事業計画(Plan)	障害のある人の能力に着目した職域の拡大を推進するとともに、一般企業や公的機関などとの連携を図り、障害のある人の雇用促進を図る。障害者雇用に係る国・東京都の制度等を注視し、助成金等に関する企業等への情報提供を行うとともに、市が実施すべき支援策について検討を行う。						
年度	R3		R4		R5		
実施内容(Do)	<ul style="list-style-type: none"> <li>市内就労移行支援事業所やハローワークと連携し、事業者を対象とした障害者雇用相談会をオンライン開催にて実施した。</li> <li>職場実習や求人案内について、市内就労移行支援事業所へ情報提供を行った。</li> <li>府中市障害者支援ガイドブックを作成し、ハローワークや医療機関等に配布した。</li> <li>東京都等が作成する事業者向けリーフレットの頒布により、情報提供を行った。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>市内就労移行支援事業所やハローワークの協力のもと、開設就労移行支援事業の理解を推進するためのYoutubeアカウントを解説し、事業の紹介動画をYoutubeにて公開した。</li> <li>職場実習や求人案内について、市内就労移行支援事業所へ情報提供を行った。</li> <li>府中市障害者支援ガイドブックを作成し、ハローワークや医療機関等に配布した。</li> <li>東京都等が作成する事業者向けリーフレットの頒布により、情報提供を行った。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>市内就労移行支援事業所及びハローワーク府中、府中市障害者福祉課との連絡会実施。府中市の障害者就労支援レベルアップのための情報交換、府中市障害者就労支援ガイドブック第8版作成、障害者雇用相談会、当該連絡会のTwitterアカウントやYouTubeのチャンネルを通して情報発信を行った。</li> <li>職場実習や求人案内について、市内就労移行支援事業所へ情報提供を行った。</li> <li>府中市障害者支援ガイドブックを作成し、ハローワークや医療機関等に配布した。</li> <li>東京都等が作成する事業者向けリーフレットの頒布により、情報提供を行った。</li> </ul>		
評価(Check)	○		○		○		
改善(Act)	障害者雇用納付金制度の対象ではない中小企業に対して周知が及んでいない。		令和4年度から動画配信サービスを通じた情報発信を行う他、障害者雇用納付金制度の対象ではない中小企業に対し、引き続き関係団体と連携しながら情報提供を継続する。		引き続き関係団体と連携しながら情報提供を継続する。		
備考							

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

# 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

## 基本目標2 障害のある人の社会参加の促進

### (3) 就労への支援

#### ② 就労支援事業の強化【重点】

番号	37	ページ	78	事業名	就労定着支援(自立支援給付)【新規】	担当部署	障害者福祉課
事業内容	就労支援を受けて、一般就労に移行した障害のある人に、3年間、就労の継続に必要な相談や指導等の支援を行います。						
事業計画(Plan)	就労定着支援事業を提供するサービス事業所からの支援に対する報酬について、請求に基づき給付を行う。						
年度	R3		R4		R5		
実施内容(Do)	実利用者数:72人 利用日数:617日		実利用者数:87人 利用日数:646日		実利用者数:99人 利用日数:752日		
評価(Check)	○		○		○		
改善(Act)	利用者数が増加傾向にあることから、ニーズに応じて安定したサービスの提供を継続していく。		利用者数が増加傾向にあることから、ニーズに応じて安定したサービスの提供を継続していく。		利用者数が増加傾向にあることから、ニーズに応じて安定したサービスの提供を継続していく。		
備考							

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

# 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

## 基本目標2 障害のある人の社会参加の促進

### (3) 就労への支援

#### ③ 作業所などの就労機能の強化

番号	38	ページ	78	事業名	就労移行支援(自立支援給付)	担当部署	障害者福祉課
事業内容	一般企業等への就労を希望する障害のある人に、一定期間、就労に必要な知識や能力の向上のために必要な訓練の機会を提供し、一般就労への移行を支援します。						
事業計画(Plan)	就労移行支援事業を提供するサービス事業所からの支援に対する報酬について、請求に基づき給付を行う。						
年度	R3		R4		R5		
実施内容(Do)	実利用者数:195人 利用日数:23,526日		実利用者数:207人 利用日数:21,534日		実利用者数:211人 利用日数:21,657日		
評価(Check)	○		○		○		
改善(Act)	利用者数が増加傾向にあることから、ニーズに応じて安定したサービスの提供を継続していく。このサービスの伸び率は障害のある方の一般企業への就労の意欲の表れである。		利用者数が増加傾向にあることから、ニーズに応じて安定したサービスの提供を継続していく。このサービスの伸び率は障害のある方の一般企業への就労の意欲の表れである。		利用者数が増加傾向にあることから、ニーズに応じて安定したサービスの提供を継続していく。このサービスの伸び率は障害のある方の一般企業への就労の意欲の表れである。		
備考							

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

## 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

## 基本目標2 障害のある人の社会参加の促進

## (3)就労への支援

## ③ 作業所などの就労機能の強化

番号	39	ページ	78	事業名	就労継続支援(A型・B型)(自立支援給付)	担当部署	障害者福祉課
事業内容	一般企業等での就労が困難な障害のある人に、働く場を提供するとともに、知識や能力の向上のために必要な訓練の機会を提供し、地域生活を支援します。						
事業計画(Plan)	就労継続支援(A型・B型)事業を提供するサービス事業所からの支援に対する報酬について、請求に基づき給付を行う。						
年度	R3		R4		R5		
実施内容(Do)	実利用者数・利用日数 ■就労継続支援A型…36人・7,141日 ■就労継続支援B型…565人・83,036日		実利用者数・利用日数 ■就労継続支援A型…17人・6,344日 ■就労継続支援B型…592人・87,595日		実利用者数・利用日数 ■就労継続支援A型…32人・5,822日 ■就労継続支援B型…609人・98,065日		
評価(Check)	○		○		○		
改善(Act)	就労継続支援のサービスを継続していくことにより、働く場を提供し地域生活を支援することが利用者の増加に繋がっていくため、今後も安定したサービスの提供を継続していく。		就労継続支援のサービスを継続していくことにより、働く場を提供し地域生活を支援することが利用者の増加に繋がっていくため、今後も安定したサービスの提供を継続していく。		就労継続支援のサービスを継続していくことにより、働く場を提供し地域生活を支援することが利用者の増加に繋がっていくため、今後も安定したサービスの提供を継続していく。		
備考							

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

# 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

## 基本目標2 障害のある人の社会参加の促進

### (3) 就労への支援

#### ③ 作業所などの就労機能の強化

番号	40	ページ	78	事業名	作業所等経営ネットワーク支援事業	担当部署	障害者福祉課
事業内容	作業工賃の増加を目指し、作業所等において、共同して製品販路・受注先開拓、製品受注及び製品開発等に取り組むネットワークの活動を推進します。						
事業計画(Plan)	市内福祉作業所で構成したネットワーク「ちゅうNet」による販売会や共同受注等の工賃向上等を目的とした活動を支援する。						
年度	R3		R4		R5		
実施内容(Do)	<ul style="list-style-type: none"> <li>共同販売会:1回、共同受注件数:8件、会議開催:7回</li> <li>イメージキャラクターを活用したPR、ホームページによる広報活動等を行い、ネットワークの周知に努めた。</li> <li>他市のネットワークと協力し、共同受注を行い、障害者の工賃アップにつながった。</li> <li>市とセブンイレブン・ジャパンとの包括協定に基づき、障害者週間に合わせて市内セブンイレブンにて自主製品の販売を行った。</li> <li>例年実施している販売会がコロナ禍で実施が難しい中、自主製品のカタログを作成し、受注促進に向けたPRに努めた。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>共同販売会:8回、共同受注件数:11件、会議開催:10回</li> <li>イメージキャラクターを活用したPR、ホームページによる広報活動等を行い、ネットワークの周知に努めた。</li> <li>他市のネットワークと協力し、共同受注を行い、障害者の工賃アップにつながった。</li> <li>市とセブンイレブン・ジャパンとの包括協定に基づき、障害者週間に合わせて市内セブンイレブンにて自主製品の販売を行った。</li> <li>市内事業所及び近隣市事業所との共同販売会の実施や各種イベントへの出店により、自主製品の販売促進に寄与した。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>共同販売会:2回、共同受注件数:16件、会議開催:10回</li> <li>イメージキャラクターを活用したPR、ホームページによる広報活動等を行い、ネットワークの周知に努めた。</li> <li>他市のネットワークと協力し、共同受注を行い、障害者の工賃アップにつながった。</li> <li>市とセブンイレブン・ジャパンとの包括協定に基づき、障害者週間に合わせて市内セブンイレブンにて自主製品の販売を行った。</li> <li>市内事業所及び近隣市事業所との共同販売会の実施や各種イベントへの出店により、自主製品の販売促進に寄与した。</li> </ul>		
評価(Check)	○		○		○		
改善(Act)	更なるネットワークの周知に努め、販路開拓につながるよう認知度を高める。また、他市ネットワークの大規模な共同受注案件が前年度をもって終了したことから、新規案件が受注できるよう支援を継続する。		更なるネットワークの周知に努め、販路開拓につながるよう認知度を高める。また、販売機会の提供や様々な新規案件が受注できるよう支援を継続する。		更なるネットワークの周知に努め、販路開拓につながるよう認知度を高める。また、販売機会の提供や様々な新規案件が受注できるよう支援を継続する。		
備考							

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

## 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

## 基本目標2 障害のある人の社会参加の促進

(3) 就労への支援

③ 作業所などの就労機能の強化

番号	41	ページ	78	事業名	作業所等への調達の拡大	担当部署	障害者福祉課・政策課
事業内容	障害者優先調達推進法の趣旨に則して、作業所等への市からの委託業務等を拡大するとともに、市内にある公的機関や民間の事業所での発注の促進を図ります。						
事業計画(Plan)	①障害者優先調達推進法に基づく市からの委託業務等の拡大 ②他の公的機関や企業からの受注促進						
年度	R3		R4		R5		
実施内容(Do)	①契約件数 22件 執行額 47,276,463円 ②市内施設で構成したネットワーク「ちゅうNet」による共同受注拡大に向けた取り組みを行った。(No.35)		①契約件数 25件 執行額 38,401,101円 ②市内施設で構成したネットワーク「ちゅうNet」による共同受注拡大に向けた取り組みを行った。(No.35)		①契約件数 19件 執行額 33,301,101円 ②市内施設で構成したネットワーク「ちゅうNet」による共同受注拡大に向けた取り組みを行った。(No.35)		
評価(Check)	○		○		○		
改善(Act)	引き続き事業を実施し、障害者の工賃の安定確保に努める。		引き続き事業を実施し、障害者の工賃の安定確保に努める。		引き続き事業を実施し、障害者の工賃の安定確保に努める。		
備考							

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

# 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

## 基本目標2 障害のある人の社会参加の促進

### (3)就労への支援

#### ④ 障害者活躍推進計画の策定と推進

番号	42	ページ	78	事業名	障害者活躍推進計画の策定と推進【新規】	担当部署	職員課
事業内容	「障害者活躍推進計画」を策定し、障害のある人を継続して雇用していくとともに、障害の種別等にかかわらず、働きやすく、活躍しやすい職場づくりや人事管理を推進します。						
事業計画(Plan)	府中市障害者活躍推進計画に基づき、障害者雇用の促進及び定着に向けて安心して安定的に働き続けられるような取組を実施します。						
年度	R3		R4		R5		
実施内容(Do)	障害者雇用の促進においては、新たに時間額制会計年度任用職員(障害者対象)の募集を開始し、11月に2名、12月に3名を採用し、1月にも1名を採用した。正規職員は、今年度から点字対応の試験を取り入れ、年2回募集を行ったが採用には至っていない(R3.10.1採用38名受験、R4.4.1採用25名受験)。月額制会計年度任用職員は年3回募集し、6月は0名(ほか1名内定辞退)であったが、10月は2名(ほか1名内定辞退)、12月には2名を採用した。また、障害のある職員を対象に、アンケート調査を実施し、仕事の満足度や配慮事項等の実態把握に努めているほか、手話研修や障害者福祉課とともに障害者差別解消法研修を実施し、障害への理解促進や合理的配慮の提供に対する意識の醸成等を図った。		障害者雇用の促進において、正規職員は募集を1回行ったが、採用には至らなかった(R5.4.1採用15名受験)。月額制会計年度任用職員は年2回募集し、6月は2名、12月は1名を採用した。時間額制会計年度任用職員は、ハローワーク府中と合同で選考会を年2回開催し、12月は0名(本人都合により2次試験不参加)であったが、9月は2名を採用した。時間額制会計年度任用職員については、登録募集も行っており、登録者の中から6月に2名、9月に1名、2月に1名を採用した。また、障害のある職員を対象に、アンケート調査を実施し、仕事の満足度や配慮事項等の実態把握に努めているほか、手話研修や障害者福祉課とともに障害者差別解消法研修を実施し、障害への理解促進や合理的配慮の提供に対する意識の醸成等を図った。		障害者雇用の促進において、正規職員は募集を1回行ったが、採用には至らなかった(R6.4.1採用21名受験)。月額制会計年度任用職員は年2回募集し、6月は3名、12月は1名を採用した。時間額制会計年度任用職員は、ハローワーク府中と合同で選考会を年1回開催し、10月に1名を採用した。時間額制会計年度任用職員については、登録募集も行っており、登録者の中から12月に2名を採用した。また、障害のある職員を対象に、アンケート調査を実施し、仕事の満足度や配慮事項等の実態把握に努めているほか、手話研修や障害者福祉課とともに障害者差別解消法研修を実施したことに加えて、新たに障害者理解促進研修を実施し、障害への理解促進や合理的配慮の提供に対する意識の醸成等を図った。また、障害のある職員が相談しやすい体制を整備するため、健康管理室に相談窓口を設置し、周知を行った。		
評価(Check)	△		△		△		
改善(Act)	令和3年度においては新規の採用者数が増加した一方で定着が進んでおらず、令和4年度6月1日時点でも法定雇用率を下回る見込みである。特に、配属先での業務適性や本人がやりがいを感じられる仕事とのマッチングの方法を考える必要がある。このことから、令和4年度においては、他自治体の職務の選定・適合に関する取組や職場環境づくりの好事例を研究し、府中市での活用について検討を行う。また、ハローワークの出張講座の活用や就労移行支援事務所と連携して実施する庁内実習の周知などにより、障害者雇用に関する全庁的な理解を深めることで、受け入れ体制の形成を図る。		令和4年度においては、昨年度に引き続き一定数の採用を行うことができたが、令和5年6月1日時点では法定雇用率を下回る見込みである。特に、時間額制会計年度任用職員については、庁内の配属希望課が少ないため、令和5年度においては、庁内の障害者雇用の理解促進を目的として、ハローワーク府中と連携した研修を実施し、障害者を受け入れる体制の形成を図る。また、採用後の職場環境や配慮事項等の状況確認や、職場環境づくりに関する他自治体の好事例の研究等、定着に向けた取組についても継続して行う。		令和5年度においては、昨年度に引き続き一定数の採用を行うことができたが、令和6年6月1日時点では法定雇用率を下回る見込みである。特に、時間額制会計年度任用職員については、庁内の配属希望課が少ないため、令和6年度においても、障害のある職員の働きやすい環境の整備及び受入態勢を整備することを目的として、引き続き障害者理解促進研修を実施し、障害のある職員と働くことについての理解促進に努める。また、採用後の障害のある職員等に対する支援についても、他自治体の好事例の研究等、定着に向けた取組についても継続して行う。また、相談窓口の活用について、障害のある職員だけでなく、一緒に働く職員にも周知を行う。		
備考							

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

## 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

### 基本目標3 差別の解消、権利擁護の推進及び虐待の防止

(1)障害のある人に対する差別の解消の推進

① 差別の解消へ向けた取組みの強化【重点】

番号	43	ページ	79	事業名	障害のある人への理解・啓発事業【再掲】	担当部署	障害者福祉課・地域福祉推進課
事業内容	障害等に関する認識と障害のある人に対する理解を深めるため、福祉まつりなど様々な機会を利用して、市民へのノーマライゼーションの理念の普及・定着に努めます。						
事業計画 (Plan)							
年度	R3			R5			
実施内容 (Do)	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 20px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> <p>No. 4 再掲</p> </div>						
評価(Check)							
改善(Act)							
備考							

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

## 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

## 基本目標3 差別の解消、権利擁護の推進及び虐待の防止

## (1)障害のある人に対する差別の解消の推進

## ① 差別の解消へ向けた取組みの強化【重点】

番号	44	ページ	79	事業名	民間業者への周知【新規】	担当部署	障害者福祉課
事業内容	市内の民間事業者に向けて、障害を理由とする不当な差別的取扱いの禁止や障害のある人への合理的配慮の提供について周知し、建設的な対話を促します。						
事業計画 (Plan)	府中市障害者差別解消支援地域連絡会議を設置し、障害者差別解消に向けた効果的な普及啓発等について意見交換等を行う。						
年度	R3		R4		R5		
実施内容 (Do)	府中市障害者差別解消支援地域連絡会議の設置に向け、政策会議に提出し、令和4年度実施のため予算化した。		府中市障害者差別解消支援地域連絡会議を年2回実施し、障害者差別解消に向けた効果的な普及啓発等について意見交換等を行う。		府中市障害者差別解消支援地域連絡会議を年2回実施し、障害者差別解消に向けた効果的な普及啓発等について意見交換等を行った。		
評価(Check)	○		○		○		
改善(Act)	令和4年度以降、年2回の開催を目指す。		引き続き、会議開催を継続します。		引き続き、会議開催を継続します。		
備考							

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

## 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

## 基本目標3 差別の解消、権利擁護の推進及び虐待の防止

## (2) 虐待の防止

## ① 障害のある人に対する虐待の防止

番号	45	ページ	80	事業名	虐待の防止	担当部署	障害者福祉課
事業内容	障害者虐待防止センター(本市障害者福祉課)で障害者虐待に係る相談を行い、関係機関との連携を強化しながら、家庭や施設、職場での障害のある人に対する虐待の防止に努めます。						
事業計画(Plan)	①障害者虐待防止センターにおける相談 ②相談窓口の周知 ③相談・通報を受けた場合は早期対応に努め、被虐待者の安全を確保するとともに、養護者を支援し、虐待の解消を図る。 ④関係機関との連携推進等により支援体制を強化する。 ⑤課内での虐待対応研修の実施。						
年度	R3		R4		R5		
実施内容(Do)	①障害者相談の件数:27件(内 虐待認定事例10件) ②ホームページの内容の見直し ③対応マニュアルの改訂作業(完了) ④相談のあった事例について、障害福祉部門以外の関係機関にも聞き取りや支援協力の依頼を行った。 ⑤4月に異動者向けに実施。令和4年1月11日に課内研修を実施。		①虐待相談の件数:66件(内 虐待認定事例17件 調査中 23件) ②放課後等デイサービス事業所連絡会にて研修を実施 ③速やかなコアメンバー会議の実施 ④障害福祉部門以外の関係機関にも聞き取りや支援協力の依頼を行った。施設従事者による虐待に関する調査については、複数の市にまたがる事例について、他市と連携して調査を行った。 ⑤4月に異動者向けに実施。令和5年3月に課内研修を実施。		①虐待相談の件数:95件(内 虐待認定事例24件 調査中11件) ②都立神経病院にて研修を実施 ③速やかなコアメンバー会議の実施 ④障害福祉部門以外の関係機関にも聞き取りや支援協力の依頼を行った。施設従事者による虐待に関する調査については、複数の市にまたがる事例について、他市と連携して調査を行った。 ⑤4月に異動者向けに実施。		
評価(Check)	○		○		○		
改善(Act)	マニュアルに沿った対応を徹底する。調査・支援状況について、定期的に進捗管理することで支援が滞らないようにする。		相談件数が例年より多く、調査・支援に滞りが生じないよう、年4回の定例の進捗管理会議のほか、臨時での進捗管理を行った。		相談件数が例年より多く、調査・支援に滞りが生じないよう、年4回の定例の進捗管理会議のほか、臨時での進捗管理を行った。		
備考							

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

## 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

## 基本目標3 差別の解消、権利擁護の推進及び虐待の防止

## (3) 権利擁護の推進

## ① 権利擁護の推進【重点】

番号	46	ページ	80	事業名	権利擁護事業の充実	担当部署	地域福祉推進課
事業内容	福祉サービスの適切な利用を支援する福祉サービス利用者総合支援事業や、判断能力が不十分な障害のある人に対して支援を行う地域福祉権利擁護事業(日常生活自立支援事業)及び成年後見制度の利用支援を行う府中市権利擁護センター事業を充実させます。						
事業計画(Plan)	権利擁護センターふちゆうを運営し、判断能力が不十分な人が安心して地域生活を継続できるよう、福祉サービスの利用に関する相談や、成年後見制度利用支援の充実を図る。						
年度	R3		R4		R5		
実施内容(Do)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・福祉サービスや成年後見制度利用に関する相談 2,420件</li> <li>・成年後見制度等の利用者支援</li> <li>①地域福祉権利擁護事業 相談 4,587件、実利用人数 110人</li> <li>②運営委員会開催 2回</li> <li>③事例検討会開催 6回 (検討事例30件、市長による後見申立22件)</li> <li>④成年後見制度普及啓発 講演会:講演会1回開催(32人参加) 入門講座5回開催(78人参加) ⑤後見報酬助成 5件</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・福祉サービスや成年後見制度利用に関する相談 2,642件</li> <li>・成年後見制度等の利用者支援</li> <li>①地域福祉権利擁護事業 相談 4,353件、実利用人数 114人</li> <li>②運営委員会開催 2回</li> <li>③事例検討会開催 6回 (検討事例41件、市長による後見申立25件)</li> <li>④成年後見制度普及啓発 講演会:講演会1回開催(47人参加) 入門講座5回開催(69人参加) ⑤後見報酬助成 8件</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・福祉サービスや成年後見制度利用に関する相談 2,509件</li> <li>・成年後見制度等の利用者支援</li> <li>①地域福祉権利擁護事業 相談 4,012件、実利用人数 109人</li> <li>②運営委員会開催 2回</li> <li>③事例検討会開催 6回 (検討事例37件、市長による後見申立27件)</li> <li>④成年後見制度普及啓発 講演会:講演会1回開催(99人参加) 入門講座6回開催(102人参加) ⑤後見報酬助成 15件</li> </ul>		
評価(Check)	○		○		○		
改善(Act)	福祉サービスや成年後見制度の利用相談対応や普及啓発活動を充実させ、成年後見制度等の利用支援を継続していく。		福祉サービスや成年後見制度の利用相談対応や普及啓発活動を充実させ、成年後見制度等の利用支援を継続していく。		福祉サービスや成年後見制度の利用相談対応や普及啓発活動を充実させ、成年後見制度等の利用支援を継続していく。		
備考	社会福祉協議会委託事業		社会福祉協議会委託事業		社会福祉協議会委託事業□		

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

## 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

## 基本目標3 差別の解消、権利擁護の推進及び虐待の防止

## (3) 権利擁護の推進

## ① 権利擁護の推進【重点】

番号	47	ページ	80	事業名	成年後見制度の利用促進【新規】	担当部署	地域福祉推進課
事業内容	更なる成年後見制度の促進に向け、制度の普及・啓発等を図るとともに、中核機関及び協議会の設置等、地域連携ネットワークの構築に向けた取組を進めます。						
事業計画(Plan)	権利擁護センターふちゅうを中核機関として位置づけ、広報・相談機能の強化を図る。また、地域連携ネットワークの構築及び協議会の設置に向け、関係機関との連携を強化する。						
年度	R3		R4		R5		
実施内容(Do)	権利擁護センターふちゅうを中核機関として位置づけ、権利擁護センターふちゅうの役割や地域連携ネットワークの構築に向けた説明を行うためのパンフレットを作成した。		前年度作成したパンフレットを活用し、成年後見制度及び権利擁護センターふちゅうの役割等について、関係機関へ周知を行った。また、地域連携ネットワークの構築に向けて、成年後見制度利用促進協議会を開催した。		パンフレットを活用し、成年後見制度及び権利擁護センターふちゅうの役割等について、関係機関へ周知を行った。また、地域連携ネットワークの構築及び強化に向けて、成年後見制度利用促進協議会を開催した。		
評価(Check)	○		○		○		
改善(Act)	パンフレットの作成を行ったが、関係機関への周知については令和4年度から順次行う予定である。また、令和4年度中に第1回協議会の開催を目標としている。		成年後見制度利用促進協議会を1年に2回のペースで開催する予定である。成年後見制度の利用促進や地域連携ネットワークの構築に向けて、具体的な課題や解決方法を検討していく。		成年後見制度利用促進協議会を1年に2回のペースで開催する予定である。成年後見制度の利用促進や地域連携ネットワークの構築に向けて、具体的な課題や解決方法を検討していく。□		
備考	社会福祉協議会委託事業□		社会福祉協議会委託事業□		社会福祉協議会委託事業□		

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

# 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

## 基本目標4 情報提供と相談支援機能の充実

### (1) 相談支援機能の充実・強化、意思決定支援

#### ① 基幹相談支援センターを中核とした相談支援ネットワークの構築【重点】

番号	48	ページ	81	事業名	基幹相談支援センターの運営【新規】	担当部署	障害者福祉課
事業内容	基幹相談支援センターを中核とし、総合相談、ネットワークづくり・人材育成、権利擁護・虐待防止、地域移行・定着の促進を行います。						
事業計画 (Plan)	①市と委託相談事業所との連携による総合相談の体制強化、特定相談事業所への訪問等指導による相談機能の強化 ②各種連絡会を活用したネットワークの強化及び研修等の実施 ③障害者差別や障害者虐待、その他障害者の権利擁護に関する相談窓口 ④精神科病院・入所施設等からの地域移行・定着に向けた仕組み作り						
年度	R3		R4		R5		
実施内容 (Do)	①委託事業所との連絡会を毎月実施した。特定相談支援事業所への訪問等指導の実施に向けた準備を行った。 ②特定相談支援(障害児相談支援)機関連絡会及び放課後等デイサービス事業所連絡会を開催した。 ③障害者虐待相談:27件 障害者差別相談(庁内全体):12件 ④精神科病院からの地域移行・地域定着については「精神障害にも対応した地域包括ケアシステム連絡会議」にて仕組みづくりを検討。入所施設からの地域移行について、区分更新の際の聞き取り調査票を作成した。		①委託事業所との連絡会を毎月実施した。 ②特定相談支援(障害児相談支援)機関連絡会及び放課後等デイサービス事業所連絡会を開催した。 ③障害者虐待相談:66件 障害者差別相談(庁内全体):7件 ④精神科病院からの地域移行・地域定着については市内精神科病院1か所に地域移行の方針の聞き取りを行った。入所施設からの地域移行について前年度作成した調査票を用いた調査を実施した。(調査件数3件)		①委託事業所との連絡会を実施した。 ②特定相談支援(障害児相談支援)基幹連絡会及び放課後等デイサービス事業所連絡会を開催した。 ③障害者虐待相談:95件 障害者差別相談(庁内全体):8件 ④自立支援協議会と連携し、施設入所者に対してアンケート調査を実施した。自立支援協議会と連携し、精神科病院入院患者に対するアンケートを開始した。		
評価 (Check)	○		○		○		
改善 (Act)	①～④について、安定して実施できるよう取り組んでいく。		③について、相談件数の増加に対して滞りなく調査していくためのシステム作りが必要。 ④について、具体的な支援につなぐため、調査方法等などについては修正が必要である。		②放課後等デイサービス事業所連絡会については子ども発達支援センターはばたきに引き継ぐ ③について、相談件数の増加に対して ④自立支援協議会と連携し、継続して取り組んでいく。		
備考							

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

# 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

## 基本目標4 情報提供と相談支援機能の充実

(1) 相談支援機能の充実・強化、意思決定支援

### ① 基幹相談支援センターを中核とした相談支援ネットワークの構築【重点】

番号	49	ページ	81	事業名	地域自立支援協議会の活用	担当部署	障害者福祉課
事業内容	相談支援機能の向上のため、個別支援会議等で指摘された地域の課題を地域自立支援協議会を通じて共有し、課題解決に向けて協議します。						
事業計画 (Plan)	障害者等地域自立支援協議会運営会議で地域課題を抽出する。						
年度	R3		R4		R5		
実施内容 (Do)	委員数…18名 開催回数…全体会 3回、専門部会 計12回、懇話会 1回、運営会議 12回		委員数…18名 開催回数…全体会 3回、専門部会 計12回、懇話会 1回、運営会議 12回		委員数…18名 開催回数…全体会 3回、専門部会 計13回、懇話会 1回、運営会議 12回		
評価(Check)	○		○		○		
改善(Act)	地域生活支援拠点等の各機能の整備状況について、引き続き協議・検証をしていく。		地域生活支援拠点等の各機能の整備状況について、引き続き協議・検証をしていく。		地域生活支援拠点等の各機能の整備状況について、引き続き協議・検証をしていく。		
備考							

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

# 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覽表

## 基本目標4 情報提供と相談支援機能の充実

- (1) 相談支援機能の充実・強化、意思決定支援
- (2) 相談機能の充実及び意思決定支援

番号	50	ページ	81	事業名	委託相談支援事業所における相談機能の充実	担当部署	障害者福祉課
事業内容	障害のある人が、どこに相談をしても適切な支援が受けられるように、市と委託相談支援事業所「み～な」、「あけぼの」、「プラザ」及び「ふらっと」が連携し、有機的な総合的相談体制を確立します。 障害のある人が適切なサービスを効果的に利用できるよう、関係機関との連携を強化し、相談支援機能の充実を図ります。 福祉サービスをうまく利用できない人や、難病のある人、高次脳機能障害・発達障害のある人に対し、積極的に相談支援を実施するとともに、サービス内容の周知を図ります。 委託相談支援事業所における相談支援従事者の育成・確保への支援を行います。						
事業計画(Plan)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・委託相談支援事業の実施(No.53重複)</li> <li>・高次脳機能障害者支援事業、発達障害者(児)家族等支援事業の実施</li> <li>・地域生活支援センター連絡会を毎月開催し、市及び委託相談支援事業所間の連携を強化する</li> <li>・委託相談事業所における市民への特定相談事業所の相談対応の定着</li> </ul>						
年度	R3		R4		R5		
実施内容(Do)	委託相談支援事業実績(相談件数と相談人数) *み～な …2,551件(1,257人) *あけぼの…3,099件(2,786人) *ふらっと…4,947件(1,559人) *プラザ …3,076件(2,810人) 支援センター連絡会を毎月開催し、委託相談支援事業所間で情報共有を図るなど、連携を強化した。 ■さまざまな障害への対応 委託相談事業所「み～な」「あけぼの」「プラザ」及び「ふらっと」と、福祉サービスを利用する市民に対しての指定特定相談事業所を委託相談支援事業所から案内するシステムについて支援センター連絡会にて話し合い、調整した。また、市広報誌において各種相談を実施していることについての記事を掲載し、市民に対して相談事業の周知をおこなっている。		委託相談支援事業実績(相談件数と相談人数) *み～な …6,404件(1,547人) *あけぼの…3,019件(2,815人) *ふらっと…3,626件(1,085人) *プラザ …2,221件(2,140人) 支援センター連絡会を毎月開催し、委託相談支援事業所間で情報共有を図るなど、連携を強化した。 ■さまざまな障害への対応 委託相談事業所「み～な」「あけぼの」「プラザ」及び「ふらっと」と、福祉サービスを利用する市民に対しての指定特定相談事業所を委託相談支援事業所から案内するシステムについて支援センター連絡会にて話し合い、調整した。また、市広報誌において各種相談を実施していることについての記事を掲載し、市民に対して相談事業の周知をおこなっている。		委託相談支援事業実績(相談件数と相談人数) *み～な …9,193件(1,674人) *あけぼの…2,194件(2,092人) *ふらっと…2,937件(1,236人) *プラザ …2,962件(2,854人) 支援センター連絡会を毎月開催し、委託相談支援事業所間で情報共有を図るなど、連携を強化した。 ■さまざまな障害への対応 委託相談事業所「み～な」「あけぼの」「プラザ」及び「ふらっと」と、福祉サービスを利用する市民に対しての指定特定相談事業所を委託相談支援事業所から案内するシステムについて支援センター連絡会にて話し合い、調整した。また、市広報誌において各種相談を実施していることについての記事を掲載し、市民に対して相談事業の周知をおこなっている。		
評価(Check)	○		○		○		
改善(Act)	支援センター連絡会の連携強化と指定特定相談事業所および自立支援協議会との連携について、さらなる強化に向けて検討していく。		支援センター連絡会の連携強化と指定特定相談事業所および自立支援協議会との連携について、さらなる強化に向けて検討していく。		支援センター連絡会の連携強化と指定特定相談事業所および自立支援協議会との連携について、さらなる強化に向けて検討していく。		
備考							

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

# 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

## 基本目標4 情報提供と相談支援機能の充実

(1) 相談支援機能の充実・強化、意思決定支援

② 相談機能の充実及び意思決定支援

番号	51	ページ	82	事業名	サービス等利用計画を作成する事業所の拡大	担当部署	障害者福祉課
事業内容	事業者のサービス等利用計画作成への参入を促進し、全ての障害福祉サービス利用者に対し、計画が作成され、適切なサービスの利用ができるよう支援を推進します。						
事業計画 (Plan)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障害福祉サービス提供事業所へ特定相談支援事業や相談支援専門員初任者研修等についての情報提供を行う</li> <li>・障害福祉サービス利用者に対してサービス等利用計画を周知する。</li> <li>・サービス等利用計画の利用希望者への利用の調整</li> </ul>						
年度	R3		R4		R5		
実施内容 (Do)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相談支援専門員初任者研修修了者:8名</li> <li>・サービス更新時、サービス等利用計画を利用していない障害福祉サービス利用者に、周知レジュメを添付して書類を送付した。</li> <li>・サービス等利用計画の利用希望者が電話や窓口等で相談に来た際、事業所の紹介を実施している。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・相談支援専門員初任者研修修了者:4名。他、相談支援専門員向け研修の情報提供を実施。</li> <li>・サービス更新時、サービス等利用計画を利用していない障害福祉サービス利用者に、周知レジュメを添付して書類を送付した。</li> <li>・サービス等利用計画の利用希望者が電話や窓口等で相談に来た際、事業所の紹介を実施している。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・相談支援専門員初任者研修修了者:8名。他、相談支援専門員向け研修の情報提供を実施。</li> <li>・サービス更新時、サービス等利用計画を利用していない障害福祉サービス利用者に、周知レジュメを添付して書類を送付した。</li> <li>・サービス等利用計画の利用希望者が電話や窓口等で相談に来た際、事業所の紹介を実施している。</li> </ul>		
評価(Check)	△		△		△		
改善(Act)	引き続き、サービス等利用計画の周知を実施するとともに、広く利用されるための方策を検討していく。		事業所の受け入れが足りない現状がある。引き続き、サービス等利用計画の周知を実施するとともに、広く利用されるための方策を検討していく。		事業所の受け入れが足りない現状がある。引き続き、サービス等利用計画の周知を実施するとともに、広く利用されるための方策を検討していく。		
備考							

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

# 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

## 基本目標4 情報提供と相談支援機能の充実

- (1) 相談支援機能の充実・強化、意思決定支援
- ② 相談機能の充実及び意思決定支援

番号	52	ページ	82	事業名	相談支援専門員の育成・確保	担当部署	障害者福祉課
事業内容	障害のある人のサービス利用や日常生活における意思決定に対し適切な支援を行うなど、障害のある人が地域生活を送る上での横断的な相談支援を行うことができるように、社会福祉法人、NPO法人等と連携して指定特定相談支援事業所の相談支援専門員の育成・確保に努めます。						
事業計画(Plan)	①相談支援専門員養成等研修や外部研修の案内や調整 ②相談支援専門員向けの研修の実施 ③主任相談支援専門員と連携した相談支援専門員のスキルアップの支援(連絡会等) ④相談支援事業所への訪問等助言指導の実施						
年度	R3		R4		R5		
実施内容(Do)	①特定相談支援(障害児相談支援)機関連絡会やメールにて、研修案内等を送付している。 ②特定相談支援(障害児相談支援)機関連絡会にて、講師による研修を実施した ・研修回数…4回 ③特定相談支援(障害児相談支援)機関連絡会を実施した。当連絡会において、地域生活支援センター4か所を中心に事業所間で課題の共有を目的としたグループワーク等を行うことにより、相談支援専門員の技術の向上を図った。 ④相談支援事業所への訪問等助言指導の実施について、実施方法等を検討し、試験的に2事例実施した。		①特定相談支援(障害児相談支援)機関連絡会やメールにて、研修案内等を送付している。 ②特定相談支援(障害児相談支援)機関連絡会にて事例検討会5回、講座を6回実施した。 ③相談支援専門員養成研修にあたり、実習受け入れ事業所との打ち合わせや相談支援専門員主任相談員のミーティングを行った。 ④相談支援事業所への訪問等助言指導を10事業所25名に実施した。		①特定相談支援(障害児相談支援)機関連絡やメールにて、研修案内等を送付している。 ②特定相談支援(障害児相談支援)機関連絡会にて事例検討会7回、講座を4回実施した。 ③相談支援専門員養成研修にあたり、実習受け入れ事業所との打ち合わせや相談支援専門員主任相談員のミーティングを行った。 ④相談支援事業所への訪問等助言指導を7事業所9名に実施した。		
評価(Check)	△		○		○		
改善(Act)	①市で得た外部研修の案内等は、引き続き各事業所へ発信する。 ②取り組みに対する一定の効果が出現しているものと考えられる。事業所に情報提供を積極的に行うことで、相談支援従事者のスキルアップをすることができた。 ③次年度は、特定相談支援(障害児相談支援)機関連絡会の研修内容等について、主任と共同して考案し、相談支援従事者のスキルアップを図る。 ④令和3年度は7事業所に対して実施する計画であったが、未実施分については令和4年度以降に実施する。		①市で得た外部研修の案内等は、引き続き各事業所へ発信する。 ②特定相談支援(障害児相談支援)機関連絡会での事例検討会や講座では、相談員の希望や訪問等助言指導で聞き取った内容を反映することができた。 ③主任相談員との連携について引き続き実施していく。 ④令和5年度に、未実施の事業所及び相談員に実施する。		①市で得た外部研修の案内等は、引き続き各事業所へ発信する。 ②特定相談支援(障害児相談支援)機関連絡会での事例検討会や講座では、相談員の希望や訪問等助言指導で聞き取った内容を反映することができた。 ③主任相談員との連携について引き続き実施していく。 ④今年度で市内事業所への実施が完了。令和6年度以降3年間を目標に2巡目として事業所及び相談員に実施する。		
備考							

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

# 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

## 基本目標4 情報提供と相談支援機能の充実

- (1) 相談支援機能の充実・強化、意思決定支援
- (2) 相談機能の充実及び意思決定支援

番号	53	ページ	82	事業名	委託相談支援事業所を中心とした生活支援	担当部署	障害者福祉課
事業内容	委託相談支援事業所が中心となって、利用者への総合的な相談内容に対応する関係機関と連携し、障害のある人の生活支援体制を確立します。						
事業計画(Plan)	①委託相談支援事業の実施 (No.50重複) ②府中市特定相談支援(障害児相談支援)機関連絡会の実施(No.21重複) ③地域生活支援センター連絡会で、地域課題を共有する						
年度	R3		R4		R5		
実施内容(Do)	①委託相談支援事業実績(相談件数と相談人数) * み～な …2,551件(1,257人) * あけぼの…3,099件(2,786人) * ふらっと…4,947件(1,559人) * プラザ …3,076件(2,810人) ②連絡会を毎月実施し、情報の共有等を図ることで、サービス等利用計画の質向上につながった。 ・実施回数…12回 ・参加人数…146人 ・事業所数…19か所 ③地域生活支援センター連絡会を年12回開催し、地域課題を共有した。		①委託相談支援事業実績(相談件数と相談人数) * み～な …6,404件(1,547人) * あけぼの…3,019件(2,815人) * ふらっと…3,626件(1,085人) * プラザ …2,221件(2,140人) ②連絡会を毎月実施し、情報の共有等を図ることで、サービス等利用計画の質向上につながった。 ・実施回数…12回 ・参加人数…175人 ・事業所数…21か所 ③地域生活支援センター連絡会を年12回開催し、地域課題を共有した。		①委託相談支援事業実績(相談件数と相談人数) * み～な …9,193件(1,674人) * あけぼの…2,194件(2,092人) * ふらっと…2,937件(1,236人) * プラザ …2,962件(2,854人) ②連絡会を毎月実施し、情報の共有等を図ることで、サービス等利用計画の質向上につながった。 ・実施回数…12回 ・参加人数…188人 ・事業所数…22か所 ③地域生活支援センター連絡会を年12回開催し、地域課題を共有した。		
評価(Check)	○		○		○		
改善(Act)	①委託相談支援事業所のさらなる質の向上に向け、委託相談事業所との連携を強化していく。 ②委託相談事業所を中心に、相談員のスキルアップつなげる連絡会を構築する。その中で、事業所が主体的に活動できるよう運営方法を検討する。 ③市内委託相談支援事業所が集まる貴重な機会であるため、次年度も引き続き実施し、地域課題の共有を図る。		①委託相談支援事業所のさらなる質の向上に向け、委託相談事業所との連携を強化していく。 ②委託相談事業所を中心に、相談員のスキルアップつなげる連絡会を構築する。その中で、事業所が主体的に活動できるよう運営方法を検討する。 ③市内委託相談支援事業所が集まる貴重な機会であるため、次年度も引き続き実施し、地域課題の共有を図る。		①委託相談支援事業所のさらなる質の向上に向け、委託相談事業所との連携を強化していく。 ②委託相談事業所を中心に、相談員のスキルアップつなげる連絡会を構築する。その中で、事業所が主体的に活動できるよう運営方法を検討する。 ③市内委託相談支援事業所が集まる貴重な機会であるため、次年度も引き続き実施し、地域課題の共有を図る。		
備考							

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

# 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

## 基本目標4 情報提供と相談支援機能の充実

(1) 相談支援機能の充実・強化、意思決定支援

② 相談機能の充実及び意思決定支援

番号	54	ページ	82	事業名	切れ目のない支援体制の構築	担当部署	障害者福祉課
事業内容	関係機関との連携を強化することにより、委託相談支援事業所を中核とした乳幼児期からのライフステージを見通した支援を目指します。ライフステージが変化しても切れ目のない支援を継続するため、自立支援協議会で検討された「ちゅうファイル(支援ファイル)」の活用を図ります。						
事業計画(Plan)	① 発達相談や関係機関との連絡会の開催 ② 「ちゅうファイル(支援ノート)」の配布・周知、活用方法の検討						
年度	R3		R4		R5		
実施内容(Do)	① 発達相談: 幼児期の発達の状態を知り、必要な療育や医療等につなげるための相談として、あゆの子で実施。相談の結果をもとに所属園等の関係機関との調整・連携を行った。 * 発達相談: 2,839件 * 府中市児童発達支援連絡会: 1回(書面開催) * 関係機関職員研修: 15回227名 ② (1)ちゅうファイルの配布を行った。配布冊数: 88冊 (2)府中市障害者等地域自立支援協議会において、ちゅうファイルの活用方法について検討を行った。		① 発達相談: 幼児期の発達の状態を知り、必要な療育や医療等につなげるための相談として、あゆの子で実施。相談の結果をもとに所属園等の関係機関との調整・連携を行った。 * 発達相談3,179件 * 府中市児童発達支援連絡会: 1回 * 関係機関職員研修: 10回231名 ② (1)ちゅうファイルの配布を行った。配布冊数: 72冊 (2)府中市障害者等地域自立支援協議会で検討を行ったちゅうファイルの検討にかかる答申を受けた。		① 発達相談: 幼児期の発達の状態を知り、必要な療育や医療等につなげるための相談として、あゆの子で実施。相談の結果をもとに所属園等の関係機関との調整・連携を行った。 * 発達相談2,897件 * 府中市児童発達支援連絡会: 1回 * 関係機関職員研修: 16回349名 ② ちゅうファイルの配布を行った。配布冊数: 110冊		
評価(Check)	○		○		○		
改善(Act)	① 近年相談件数は増加傾向にある。需要に完全に対応しきれない中で優先順位を考えながら支援を行っていく必要がある。 ② 検討結果をもとに、より多くの方に使ってもらえるよう周知方法や記載内容の更新について、関係機関とも調整しながら詳細を検討する。		① 近年相談件数は増加傾向にある。需要に完全に対応しきれない中で優先順位を考えながら支援を行っていく必要がある。 ② 答申を受け、活用方法や周知方法について、関係機関や関係課とも調整しながら検討する。		① 令和6年度より、府中市子ども発達支援センターはばたきにて事業を実施し、学齢児も対象に支援を行っていく。 ② 引き続き、活用方法や周知方法について、関係機関や関係課とも調整しながら検討する。		
備考							

※評価(Check)は次の3段階で行う。○: 事業計画(Plan)通り実行できた、△: 事業計画(Plan)を一部実施できた、× 未実施

# 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

## 基本目標4 情報提供と相談支援機能の充実

(1)相談支援機能の充実・強化、意思決定支援

③ 多機関協働の包括的な相談支援体制の構築

番号	55	ページ	82	事業名	多機関協働の包括的な相談支援体制の構築【新規】	担当部署	地域福祉推進課
事業内容	複合的な課題を抱えている等、分野ごとの支援体制では、課題の解決が困難な場合には、庁内外の関係機関が協働し、包括的な支援ができる体制の構築を目指します。						
事業計画(Plan)	福祉課題の共有と解決のため、庁内及び関係機関との連携体制の構築を進める。						
年度	R3		R4		R5		
実施内容(Do)	地域福祉コーディネーターによる生活支援(個別支援)の中で課題の発掘及び共有をすることで、関係機関との連携による包括的・継続的な支援を行った。また、地域福祉連絡会等を通して、庁内連携を図った。 地域福祉コーディネーター 個別支援相談件数 9,492件 地域支援相談件数 8,386件 地域福祉連絡会開催回数 2回		地域福祉コーディネーターによる生活支援(個別支援)の中で課題の発掘及び共有をすることで、関係機関との連携による包括的・継続的な支援を行った。また、地域福祉連絡会等を通して、庁内連携を図った。 地域福祉コーディネーター 個別支援相談件数 11,632件 地域支援相談件数 8,274件 地域福祉連絡会開催回数 2回		地域福祉コーディネーターによる生活支援(個別支援)の中で課題の発掘及び共有をすることで、関係機関との連携による包括的・継続的な支援を行った。また、地域福祉コーディネーターと生活福祉課(困窮担当)との連絡会議を定期的実施した。 地域福祉コーディネーター 個別支援相談件数 10,676件 地域支援相談件数 7,939件		
評価(Check)	○		○		○		
改善(Act)	事業を継続し、包括的な支援ができる体制の構築を目指す。		事業を継続し、包括的な支援ができる体制の構築を目指す。		事業を継続し、包括的な支援ができる体制の構築を目指す。		
備考	社会福祉協議会委託事業		社会福祉協議会委託事業		社会福祉協議会委託事業		

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

# 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

## 基本目標4 情報提供と相談支援機能の充実

(1) 相談支援機能の充実・強化、意思決定支援

④ ピアカウンセリングの充実

番号	56	ページ	82	事業名	ピアカウンセリングの充実	担当部署	障害者福祉課
事業内容	委託相談支援事業所等で、自己の経験に基づき同じ悩みを持つ人に対して助言を行い、問題の解決を図るピアカウンセリングを実施するとともに、それに従事するピアカウンセラーの育成を支援します。						
事業計画(Plan)	①ピアカウンセリングの実施 ②身体・知的障害者相談員による相談活動及び研修の実施						
年度	R3		R4		R5		
実施内容(Do)	① * みーな…相談件数92件 ピアカウンセリング懇親会49回(計59人) * あけぼの…相談件数 0件(計0人) * ふらっと…相談件数 0件(計0人) ②相談員数:身体8人、知的3人、相談件数:身体107件、知的27件、研修実績:障害のある子の「親子あそび」について		① * みーな…相談件数 112件 ピアカウンセリング懇親会 28回(計44人) * あけぼの…相談件数 0件(計0人) * ふらっと…相談件数 0件(計0人) ②相談員数:身体6人、知的2人、相談件数:身体件数未定、知的件数未定、研修実績:「グループホームでの生活について」		① * みーな…相談件数 176件 ピアカウンセリング懇親会 52回(計288人) * あけぼの…相談件数 0件(計0人) * ふらっと…相談件数 0件(計0人) ②相談員数:身体6人、知的2人、相談件数:身体件数未定、知的件数未定、研修実績:「きょうだい支援について」		
評価(Check)	○		○		○		
改善(Act)	①み～なでの相談件数は微減しているが、ピアカウンセリング懇談会の実施回数は増加している。あけぼの、ふらっとでの件数は引き続き0件となっているため、関係機関等への働きかけをしながら活用してもらえるよう周知を検討する。 ②引き続き相談員を委託し、事業を実施する。		②引き続き相談員を委託し、事業を実施する。		①み～なでの相談件数、ピアカウンセリング懇談会の実施回数は増加している。あけぼの、ふらっとでの件数は引き続き0件となっているため、関係機関等への働きかけをしながら活用してもらえるよう周知を検討する。 ②引き続き相談員を委託し、事業を実施する。		
備考							

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

# 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

## 基本目標4 情報提供と相談支援機能の充実

### (2)情報提供体制の充実

#### ① 総合的な情報提供体制の充実

番号	57	ページ	83	事業名	分かりやすい情報の提供	担当部署	障害者福祉課
事業内容	サービスの内容を分かりやすく説明した「しおり」を発行するなど、適切な情報の提供に努めます。						
事業計画 (Plan)	「ふれあい福祉」(障害者のしおり)の発行						
年度	R3		R4		R5		
実施内容 (Do)	発行部数:1300部 設置窓口:障害者福祉課		発行部数:1,780部 設置窓口:障害者福祉課		発行部数:2,000部 設置窓口:障害者福祉課		
評価(Check)	○		○		○		
改善(Act)	今後も引き続き、最新の情報を分かりやすく、的確に提供するよう努めていく。		わかりやすい情報提供ができるよう、紙面の見直しにかかる検討を行った。		わかりやすい情報提供ができるよう、紙面の見直しを行った。		
備考							

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

# 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

## 基本目標4 情報提供と相談支援機能の充実

### (2)情報提供体制の充実

#### ① 総合的な情報提供体制の充実

番号	58	ページ	83	事業名	多様な媒体を活用した情報の提供	担当部署	障害者福祉課・地域福祉推進課・秘書広報課
事業内容	必要とする情報が容易に入手できるよう、市や社会福祉協議会の広報、ホームページ、音声版広報など多様な媒体を活用した情報提供を進めます。						
事業計画(Plan)	① 広報紙の発行、紙面にSPコードを印刷、ホームページに広報の全文を記載したテキストデータを掲載 ② テレビ広報の放映、番組内で手話通訳実施 ③ 音声版広報(声の市広報)を希望者に配付 ④ ホームページの運営、視認性・利便性の向上、音声読み上げソフト(ZoomSight)の導入 ⑤ メール配信サービス、SNSを活用した情報発信の実施 ⑥ 社会福祉協議会における情報提供						
年度	R3		R4		R5		
実施内容(Do)	① 発行部数:号平均70,000部 ② 放映状況:4～9月…1日3回、月3回更新 10～3月…1日2回、月2回更新 ③ 配付希望者:21人 ④ トップページ閲覧数:月平均225,000件 ⑤ メール配信件数:1,158件 ツイッター発信件数:400件 ⑥ 広報誌「ふちゅうの福祉」発行 発行部数:年6回新聞折込含 312,600部 ホームページによる情報提供 閲覧数: 28,104件		① 発行部数:号平均69,000部 ② 放映状況:1日2回、月2回更新 ③ 配付希望者:21人 ④ トップページ閲覧数:月平均152,000件 ⑤ メール配信件数:1,224件 ツイッター発信件数:225件 ⑥ 広報誌「ふちゅうの福祉」発行 発行部数:年6回新聞折込含 316,350部 ホームページによる情報提供 閲覧数:アクセスカウンターの不具合により計測不能		① 発行部数:号平均67,000部 ② ー(R4で終了) ③ 配布希望者:23人(4月1日時点)(障福) ④ セッション数:月平均482,915件 ⑤ メール配信件数:1,157件 ×(旧ツイッター)発信件数:291件 ⑥ 広報誌「ふちゅうの福祉」発行 発行部数:年6回新聞折込含 280,800部 ホームページによる情報提供 閲覧数:アクセスカウンターの不具合により計測不能(令和5年12月ホームページリニューアルにより不具合を解消)		
評価(Check)	○		○		○		
改善(Act)	引き続き、多様な手段を用いてきめ細かな情報提供に努める。 ⑥府中市社会福祉協議会への補助を継続し、情報提供に努める。		引き続き、多様な手段を用いてきめ細かな情報提供に努める。 ⑥府中市社会福祉協議会への補助を継続し、情報提供に努める。		引き続き、多様な手段を用いてきめ細かな情報提供に努める。 ⑥府中市社会福祉協議会への補助を継続し、情報提供に努める。		
備考	⑥ 社会福祉協議会補助金事業		⑥ 社会福祉協議会補助金事業		⑥ 社会福祉協議会補助金事業		

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

# 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

## 基本目標4 情報提供と相談支援機能の充実

### (2)情報提供体制の充実

#### ① 総合的な情報提供体制の充実

番号	59	ページ	83	事業名	視覚障害者向けの情報発信【新規】	担当部署	障害者福祉課・秘書広報課
事業内容	音声読み上げ機能の付いた広報紙閲覧アプリの利用を進めるとともに、ホームページ上で広報紙の全文(グラフなどは除く)を掲載します。						
事業計画 (Plan)	①音声読み上げ機能付きのアプリ(カタログポケット)で広報紙を配信 ②ホームページに広報の全文を記載したテキストデータを掲載 ③音声版広報「声の広報」の発送する ④メール配信で広報発行のお知らせを通知する						
年度	R3		R4		R5		
実施内容 (Do)	①閲覧数:2,038件 ②各号のページに全文を記載したテキスト・ワードデータと、各ページのテキストデータを掲載した ③配付希望者:21人 ④対象人数:349人		①閲覧数:1,337件 ②各号のページに全文を記載したテキスト・ワードデータと、各ページのテキストデータを掲載した ③配付希望者:21人 ④対象人数:427人		①閲覧数:920件 ②各号のページに全文を記載したテキスト・ワードデータと、各ページのテキストデータを掲載した ③配布希望者:23人 ④対象人数:418人		
評価(Check)	○		○		○		
改善(Act)	①②③引き続き、視覚障害者に配慮した情報発信に努める。		①②③引き続き、視覚障害者に配慮した情報発信に努める。		①②③引き続き、視覚障害者に配慮した情報発信に努める。		
備考							

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

## 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

## 基本目標4 情報提供と相談支援機能の充実

## (2)情報提供体制の充実

## ② 情報へのアクセス支援

番号	60	ページ	83	事業名	コミュニケーション手段の確保	担当部署	障害者福祉課
事業内容	インターネットなどを通じて情報の取得や発信ができるよう、障害特性に応じた情報通信支援用具の給付やパソコン講習会の実施など、ICT(情報通信技術)の活用を支援します。						
事業計画(Plan)	①情報通信支援用具(日常生活支援用具)の給付 ②パソコン講習会等の開催 ③インターネットなどの利用機会の確保						
年度	R3		R4		R5		
実施内容(Do)	①画面音声化等のアプリケーションソフト・特殊キーボード等…4件 ②み～なにて、パソコン講習会。 ・開催回数…0回 ・参加人数(延)…0人 ③フリースペースにて、インターネットを利用できる機会を提供した。 *み～な…10人(随時) *あけぼの…77人(随時) *ふらっと…0人 *プラザ…369人(随時)		①画面音声化等のソフトウェア・特殊マウス等…6件 ②み～なにて、視覚障害者を対象としたスマートフォン教室の実施(開催数1回、参加者数(延)10人) ③フリースペースにて、インターネットを利用できる機会を提供した。 *み～な…64人(随時) *あけぼの…87人(随時) *ふらっと…0人 *プラザ…480人(随時)		①画面音声化等のソフトウェア・入力装置等…4件 ②み～なにて、視覚障害者を対象としたマンツーマンでのスマートフォン教室を実施した。(No30参照) ③フリースペースにて、インターネットを利用できる機会を提供した。 *み～な…96人(随時) *あけぼの…76人(随時) *ふらっと…0人 *プラザ…290人(随時)		
評価(Check)	○		○		○		
改善(Act)	①引き続き、事業を実施する。 ②引き続き、講習会を開催する。 ③延利用者数は全体で456人。		①引き続き、事業を実施する。 ②引き続き、講習会を開催する。		①引き続き、事業を実施する。 ②引き続き、当事者のニーズに沿った事業内容を検討する。		
備考							

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

# 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

## 基本目標4 情報提供と相談支援機能の充実

(2)情報提供体制の充実

③ コミュニケーションの円滑化の促進

番号	61	ページ	83	事業名	意思疎通支援事業(地域生活支援事業)	担当部署	障害者福祉課
事業内容	聴覚障害又は言語障害のある人が意思疎通を円滑にするため、通訳を必要とする場合に、手話通訳者・要約筆記者を派遣します。市の主管課窓口定期的に手話通訳者を配置することなどにより、聴覚障害又は言語障害のある人の地域生活を支援します。						
事業計画(Plan)	①手話通訳者・要約筆記者の派遣 ②障害者福祉課窓口到手話通訳者を配置(毎週金曜日 午前10時～午後4時) ③障害者福祉課窓口遠隔手話通訳タブレットを設置(開庁日 午前9時～午後5時)						
年度	R3		R4		R5		
実施内容(Do)	①実利用者数:50人、派遣人数:643人 ②相談件数:202件 ③利用件数:174件		①実利用者数:48人、派遣人数:723人 ②相談件数:156件 ③79件		①実利用者数:49人、派遣人数:704人 ②相談件数:150件 ③47件		
評価(Check)	○		○		○		
改善(Act)	①利用者数が回復傾向にあることから、引き続き制度の普及を促進しつつ、事業のあり方について検討を進める。 ②新型コロナウイルス関連の相談が目立ち、前年度比でほぼ横ばい。今後も利用者が相談しやすい体制を目指しながら、継続する。		①利用者数が回復傾向にあることから、引き続き制度の普及を促進しつつ、事業のあり方について検討を進める。 ②今後も利用者が相談しやすい体制を目指しながら、継続する。		①利用者数が回復傾向にあることから、引き続き制度の普及を促進しつつ、事業のあり方について検討を進める。 ②今後も利用者が相談しやすい体制を目指しながら、継続する。		
備考							

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

# 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

## 基本目標4 情報提供と相談支援機能の充実

### (2) 情報提供体制の充実

#### ③ コミュニケーションの円滑化の促進

番号	62	ページ	83	事業名	手話講習会(地域生活支援事業)	担当部署	障害者福祉課
事業内容	市民が聴覚障害者の意思疎通における困難を理解し、手話に関する知識を習得することを支援します。手話通訳者を養成するとともに、技術水準を満たす手話通訳者の確保のため、手話通訳者認定試験を実施します。						
事業計画(Plan)	①手話通訳者の養成を目的とした、手話講習会の開催 ②手話通訳者認定試験の実施						
年度	R3		R4		R5		
実施内容(Do)	①受講者数:51人 ※令和4年度末まで継続して実施 * 入門(11回/年) 受講者21人 * 応用(11回/年) 受講者11人 * 通訳基礎(11回/年) 受講者14人 * 養成(10回/年) 受講者5人 ②受験者数・合格者数:8人・0人 ■手話通訳者認定試験 令和4年3月20日実施 受験者8人 合格者0人		①受講者数・修了者数:50人 ※令和3年度より継続して実施 * 入門(29回/年) 受講者20人・修了者18人 * 応用(29回/年) 受講者11人・修了者8人 * 通訳基礎(29回/年) 受講者14人・修了者9人 * 養成(28回/年) 受講者5人・修了者5人 ②受験者数・合格者数:8人・0人 ■手話通訳者認定試験 令和5年2月5日実施 受験者17人 合格者0人		①受講者数・修了者数:75人 * 入門(40回/年) 受講者56人・修了者43人 * 応用(40回/年) 受講者21人・修了者22人 * 通訳基礎(40回/年) 受講者10人・修了者6人 * 養成(39回/年) 受講者4人・修了者4人 ②実施日:令和6年2月4日(日) 受験者数:12人 合格者数:4人		
評価(Check)	○		○		○		
改善(Act)	手話通訳者の需要は依然として高く、今後も継続して通訳者を輩出できるよう、講習のカリキュラムや周知方法についてを運営委員会と検討する。		手話通訳者の需要は依然として高く、今後も継続して通訳者を輩出できるよう、講習のカリキュラムや周知方法についてを運営委員会と検討する。		手話通訳者の需要は依然として高く、今後も継続して通訳者を輩出できるよう、講習のカリキュラムや周知方法についてを運営委員会と検討する。		
備考							

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

# 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

## 基本目標4 情報提供と相談支援機能の充実

(2) 情報提供体制の充実

③ コミュニケーションの円滑化の促進

番号	63	ページ	84	事業名	点字講習会(地域生活支援事業)	担当部署	障害者福祉課
事業内容	市民が視覚障害者の日常生活における困難を理解し、点字に関する知識を習得することを支援します。中途視覚障害者を対象に、点字技術の習得を支援します。						
事業計画(Plan)	①点訳ボランティアを養成するための点字講習会(初級・中級)の開催 ②中途視覚障害者対象の点字講習会の開催						
年度	R3		R4		R5		
実施内容(Do)	①受講者数:5名 * 初級(20回/年) 中止 * 中級(12回/年) 受講者 5名 ※令和4年度中まで継続して実施 ②受講者数・修了者数:3人・3人 * 視覚障害者対象(20回/年) 受講者 3名 修了者 3名		①受講者数・修了者数:10名・10名 * 初級(20回/年) 受講者 5名 * 中級(10回/年) 受講者 5名 ※令和3年度より継続して実施 ②受講者数・修了者数:3人・3人 * 視覚障害者対象(20回/年) 受講者 3名 修了者 3名		①受講者数・修了者数:10名・10名 * 初級(20回/年) 受講者 7名 * 中級(22回/年) 受講者 3名 ②受講者数・修了者数:3人・3人 * 視覚障害者対象(20回/年) 受講者 3名 修了者 1名(再受講者2名を除く)		
評価(Check)	△		○		○		
改善(Act)	新型コロナウイルス感染拡大の影響に伴い、初級が中止となった。コロナ対策や受講形態の在り方を今後も担当講師と検討し、地域の点訳奉仕者の増加、支援方法の充実を図る。		受講形態の在り方を今後も担当講師と検討し、地域の点訳奉仕者の増加、支援方法の充実を図る。		受講形態の在り方を今後も担当講師と検討し、地域の点訳奉仕者の増加、支援方法の充実を図る。		
備考							

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

## 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

### 基本目標4 情報提供と相談支援機能の充実

(2)情報提供体制の充実

④ 利用しやすいサービス情報の提供

番号	64	ページ	84	事業名	福祉サービス第三者評価制度の普及・促進【再掲】	担当部署	障害者福祉課・地域福祉推進課
事業内容	事業所に対し、評価機関がサービス提供事業者のサービス内容などを評価し公表する、「福祉サービス第三者評価制度」の受審を促し、サービスの質の確保に努めるとともに、利用者がサービスの選択をする際に有用な情報を提供します。						
事業計画(Plan)							
年度	R3			R5			
実施内容(Do)	No.25 再掲						
評価(Check)							
改善(Act)							
備考							

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

# 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

## 基本目標5 安心して地域生活を送るための仕組みづくりの推進

### (1) 地域生活を支えるサービスの充実

#### ① ホームヘルプサービスの充実

番号	65	ページ	85	事業名	居宅介護・重度訪問介護・同行援護・行動援護・重度障害者等包括支援(自立支援給付)	担当部署	障害者福祉課
事業内容	身体介護や家事援助などの日常生活の支援が必要な障害のある人に、ホームヘルプサービス・ガイドヘルプサービスを提供します。						
事業計画(Plan)	居宅介護・重度訪問介護・同行援護・行動援護・重度障害者等包括支援事業を提供するサービス事業所からの支援に対する報酬について、請求に基づき給付を行う。						
年度	R3		R4		R5		
実施内容(Do)	実利用者数・利用時間数 居宅介護:472人・82,562.5時間 重度訪問介護:72人・382,642時間 同行援護:71人・8,980.5時間 行動援護:11人・2,374.5時間 重度障害者等包括支援:支給決定なし		実利用者数・利用時間数 居宅介護:471人・80,206時間 重度訪問介護:69人・367,168.5時間 同行援護:75人・11,838時間 行動援護:13人・2,574時間 重度障害者等包括支援:支給決定なし		実利用者数・利用時間数 居宅介護:457人・84,079.3時間 重度訪問介護:67人・356,587.5時間 同行援護:73人・12,025.5時間 行動援護:16人・2,957時間 重度障害者等包括支援:支給決定なし		
評価(Check)	○		○		○		
改善(Act)	利用者数・利用時間数が増加傾向であり、今後も一定の需要が見込まれることから、ニーズに応じて安定したサービスの提供を継続していく。		利用者数・利用時間数が横ばいであり、今後も一定の需要が見込まれることから、ニーズに応じて安定したサービスの提供を継続していく。		利用者数・利用時間数が増加傾向であり、今後も一定の需要が見込まれることから、ニーズに応じて安定したサービスの提供を継続していく。		
備考							

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

## 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

## 基本目標5 安心して地域生活を送るための仕組みづくりの推進

(1) 地域生活を支えるサービスの充実

① ホームヘルプサービスの充実

番号	66	ページ	85	事業名	移動支援事業(地域生活支援事業)	担当部署	障害者福祉課
事業内容	外出する際の支援が必要な障害のある人に、ガイドヘルプサービスを提供します。						
事業計画(Plan)	移動支援事業を提供するサービス事業所からの支援に対する報酬について、請求に基づき給付を行う。(No.28重複)						
年度	R3		R4		R5		
実施内容(Do)	実利用者数:329人 利用時間数:36,899時間		実利用者数:341人 利用時間数:39,438.5時間		実利用者数:351人 利用時間数:41,647時間		
評価(Check)	○		○		○		
改善(Act)	事業内容どおりに実施できた。利用者・利用時間数とも増加傾向にあり、今後も需要が見込まれるため、安定したサービス提供ができるよう事業者の確保等に努める。		事業内容どおりに実施できた。利用者・利用時間数とも増加傾向にあり、今後も需要が見込まれるため、安定したサービス提供ができるよう事業者の確保等に努める。		事業内容どおりに実施できた。利用者・利用時間数とも増加傾向にあり、今後も需要が見込まれるため、安定したサービス提供ができるよう事業者の確保等に努める。		
備考							

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

# 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

## 基本目標5 安心して地域生活を送るための仕組みづくりの推進

(1) 地域生活を支えるサービスの充実

① ホームヘルプサービスの充実

番号	67	ページ	85	事業名	在宅の重度障害のある人に向けた支援の充実	担当部署	障害者福祉課
事業内容	東京都の重症心身障害児(者)在宅レスパイト事業を実施します。						
事業計画(Plan)	心身障害児(者)及び医療的ケア児在宅レスパイト事業を実施する。						
年度	R3		R4		R5		
実施内容(Do)	医療的ケアが必要な重症心身障害児(者)及び医療的ケア児を対象に事業を実施した。 実利用者数・実利用時間数: 24人・925.5時間		医療的ケアが必要な重症心身障害児(者)及び医療的ケア児を対象に事業を実施した。 実利用者数・実利用時間数: 29人・940時間		医療的ケアが必要な重症心身障害児(者)及び医療的ケア児を対象に事業を実施した。 実利用者数・実利用時間数: 34人・1,104時間		
評価(Check)	○		○		○		
改善(Act)	利用者のニーズに沿うよう利便性を高めていく。		利用者のニーズに沿うよう利便性を高めていく。		利用者のニーズに沿うよう利便性を高めていく。		
備考							

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

# 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

## 基本目標5 安心して地域生活を送るための仕組みづくりの推進

(1) 地域生活を支えるサービスの充実

① ホームヘルプサービスの充実

番号	68	ページ	85	事業名	訪問入浴サービス【新規】	担当部署	障害者福祉課
事業内容	重度の身体障害のある人に対して、訪問により在宅で入浴サービスを提供します。						
事業計画(Plan)	重度の身体障害があり、家族等の介護によって入浴することが困難な学齢児以上の方に対して、巡回入浴車が訪問し、在宅での入浴サービスを提供する。						
年度	R3		R4		R5		
実施内容(Do)	①実利用者数: 27人 ②回数: 966回		①実利用者数: 25人 ②回数: 809回		①実利用者数: 24人 ②回数: 794回		
評価(Check)	○		○		○		
改善(Act)	引き続きサービスの充実に努める。		引き続きサービスの充実に努める。		引き続きサービスの充実に努める。		
備考							

※評価(Check)は次の3段階で行う。○: 事業計画(Plan)通り実行できた、△: 事業計画(Plan)を一部実施できた、× 未実施

# 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

## 基本目標5 安心して地域生活を送るための仕組みづくりの推進

(1)地域生活を支えるサービスの充実

② 日中活動の場の充実

番号	69	ページ	86	事業名	生活介護(自立支援給付)	担当部署	障害者福祉課
事業内容	常に介護を必要とする障害のある人に、介護等を行うとともに、創作的活動や生産活動の機会を提供します。						
事業計画(Plan)	生活介護事業を提供するサービス事業所からの支援に対する報酬について、請求に基づき給付を行う。						
年度	R3		R4		R5		
実施内容(Do)	実利用者数:587人 利用日数:128,653日		実利用者数:593人 利用日数:126,038日		実利用者数:599人 利用日数:138,371日		
評価(Check)	○		○		○		
改善(Act)	在宅支援等、利用者のニーズに応じ、継続してサービスを提供していく。		在宅支援等、利用者のニーズに応じ、継続してサービスを提供していく。		在宅支援等、利用者のニーズに応じ、継続してサービスを提供していく。		
備考							

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

# 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

## 基本目標5 安心して地域生活を送るための仕組みづくりの推進

(1)地域生活を支えるサービスの充実

② 日中活動の場の充実

番号	70	ページ	86	事業名	自立訓練(機能訓練・生活訓練・宿泊型)(自立支援給付)	担当部署	障害者福祉課
事業内容	障害のある人が自立した日常生活や社会生活ができるよう、一定期間、身体機能や生活能力の向上のために必要な訓練の機会を提供します。						
事業計画(Plan)	自立訓練(機能訓練・生活訓練・宿泊型)事業を提供するサービス事業所からの支援に対する報酬について、請求に基づき給付を行う。						
年度	R3		R4		R5		
実施内容(Do)	実利用者数・利用日数 ■自立訓練(機能訓練)・・・2人・101日 ■自立訓練(生活訓練)・・・60人・5,938日 ■宿泊型自立訓練・・・3人・780日		実利用者数・利用日数 ■自立訓練(機能訓練)・・・0人・0日 ■自立訓練(生活訓練)・・・79人・8,123日 ■宿泊型自立訓練・・・3人・584日		実利用者数・利用日数 ■自立訓練(機能訓練)・・・2人・81日 ■自立訓練(生活訓練)・・・87人・9,900日 ■宿泊型自立訓練・・・1人・192日		
評価(Check)	○		○		○		
改善(Act)	利用者数・利用時間数が増加傾向であり、ニーズに応じ、安定したサービスの提供を続けていく。		生活訓練は増加傾向であるが、機能訓練の利用はなかった。ニーズに応じ、安定したサービスの提供を続けていく。		生活訓練は増加傾向であるが、機能訓練の利用はなかった。ニーズに応じ、安定したサービスの提供を続けていく。		
備考							

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

## 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

### 基本目標5 安心して地域生活を送るための仕組みづくりの推進

(1) 地域生活を支えるサービスの充実

② 日中活動の場の充実

番号	71	ページ	86	事業名	就労移行支援(自立支援給付)【再掲】	担当部署	障害者福祉課
事業内容	一般企業等への就労を希望する障害のある人に、一定期間、就労に必要な知識や能力の向上のために必要な訓練の機会を提供し、一般就労への移行を支援します。						
事業計画(Plan)							
年度	R3			R5			
実施内容(Do)	<div style="border: 1px solid gray; border-radius: 20px; padding: 10px; display: inline-block;">                     No. 38 再掲                 </div>						
評価(Check)							
改善(Act)							
備考							

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

# 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

## 基本目標5 安心して地域生活を送るための仕組みづくりの推進

(1) 地域生活を支えるサービスの充実

② 日中活動の場の充実

番号	72	ページ	86	事業名	就労継続支援(A型・B型)(自立支援給付)	担当部署	障害者福祉課
事業内容	一般企業等での就労が困難な障害のある人に、働く場を提供するとともに、知識や能力の向上のために必要な訓練の機会を提供し、地域生活を支援します。						
事業計画 (Plan)							
年度	R3			R5			
実施内容 (Do)	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 20px; padding: 20px; background-color: #cccccc; display: inline-block;">                     No. 39 再掲                 </div>						
評価(Check)							
改善(Act)							
備考							

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

# 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

## 基本目標5 安心して地域生活を送るための仕組みづくりの推進

(1)地域生活を支えるサービスの充実

② 日中活動の場の充実

番号	73	ページ	86	事業名	療養介護(自立支援給付)	担当部署	障害者福祉課
事業内容	医療と常時介護を必要とする障害のある人に、医療機関で機能訓練、療養上の管理、看護、介護及び日常生活の支援を行う療養介護を給付し、日中活動を支援します。						
事業計画(Plan)	療養介護事業を提供するサービス事業所からの支援に対する報酬について、請求に基づき給付を行う。						
年度	R3		R4		R5		
実施内容(Do)	実利用者数:36人 利用日数:13,197日		実利用者数:35人 利用日数:12,164日		実利用者数:33人 利用日数:11,243日		
評価(Check)	○		○		○		
改善(Act)	利用者数は横ばいであるが、利用日数は増加傾向のため、安定したサービスの提供を引き続き行っていく。		利用者数、利用日数ともに減少傾向である。安定したサービスの提供を引き続き行っていく。		利用者数、利用日数ともに減少傾向である。安定したサービスの提供を引き続き行っていく。		
備考							

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

# 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

## 基本目標5 安心して地域生活を送るための仕組みづくりの推進

(1)地域生活を支えるサービスの充実

② 日中活動の場の充実

番号	74	ページ	86	事業名	短期入所(自立支援給付)	担当部署	障害者福祉課
事業内容	自宅で介護する人が病気の場合、家族と暮らしている人が自立を目指す場合、入院・入所中の人が地域生活を体験する場合など、短期間、夜間も含め、施設で介護等を提供します。						
事業計画(Plan)	短期入所事業を提供するサービス事業所からの支援に対する報酬について、請求に基づき給付を行う。						
年度	R3		R4		R5		
実施内容(Do)	実利用者数:232人 利用日数:8,544日		実利用者数:246人 利用日数:8,432日		実利用者数:266人 利用日数:9,384日		
評価(Check)	○		○		○		
改善(Act)	今後も一定の需要が見込まれることから、ニーズに応じて安定したサービスの提供を継続していく。		今後も一定の需要が見込まれることから、ニーズに応じて安定したサービスの提供を継続していく。		今後も一定の需要が見込まれることから、ニーズに応じて安定したサービスの提供を継続していく。		
備考							

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

# 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

## 基本目標5 安心して地域生活を送るための仕組みづくりの推進

(1)地域生活を支えるサービスの充実

② 日中活動の場の充実

番号	75	ページ	86	事業名	日中一時支援事業(地域生活支援事業)	担当部署	障害者福祉課
事業内容	障害のある人の在宅介護を支援するため、日帰りの短期入所等を実施します。						
事業計画(Plan)	日中一時支援事業を提供するサービス事業所からの経費について、請求に基づき給付を行う。						
年度	R3		R4		R5		
実施内容(Do)	利用者数:60人 延べ利用回数:1,449回		利用者数:62人 延べ利用回数:1,594回		利用者数:67人 延べ利用回数:2,213回		
評価(Check)	○		○		○		
改善(Act)	新型コロナウイルス感染の影響も見られるが、利用者に対して安定したサービス提供を継続していく。		利用者に対して安定したサービス提供を継続していく。		利用者に対して安定したサービス提供を継続していく。		
備考							

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

# 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

## 基本目標5 安心して地域生活を送るための仕組みづくりの推進

(1)地域生活を支えるサービスの充実

(2) 日中活動の場の充実

番号	76	ページ	86	事業名	心身障害者福祉センターの機能の充実	担当部署	障害者福祉課
事業内容	今後増加が見込まれるニーズに対応するため、心身障害者福祉センターの在り方を見直し、施設・機能の充実を図ります。						
事業計画(Plan)	今後増加が見込まれるニーズに対応するため、心身障害者福祉センターの在り方を見直し、施設・機能の充実を図ります。						
年度	R3		R4		R5		
実施内容(Do)	生活介護事業について第三者評価を実施した。PT室及び男女行為室内装等の修繕を行った。又、受変電設備に係る改修工事を行った。		機能訓練事業について第三者評価を実施した。受変電設備及び非常用発電設備の更新修繕、外壁等改修に伴う実施設計を行った。また、新館空調設備について改修工事を実施した。		児童発達支援事業について第三者評価を実施した。経年劣化により不具合が生じている旧館ボイラーの設備交換工事及びプールサイドの床面改修工事を行った。		
評価(Check)	○		○		○		
改善(Act)	取り組みに対する一定の効果が出ているものと考えられる。第三者評価を行うことで、事業に対するニーズを把握し、事業内容の見直しや強化をすることができた。防災計画や感染症防止等、各種マニュアルの整備や見直しを行い、充実した体制整備を図る。		取り組みに対する一定の効果が出ているものと考えられる。第三者評価を行うことで、引き続き事業に対するニーズを把握し、事業内容の見直しや強化をすることができた。		取り組みに対する一定の効果が出ているものと考えられる。第三者評価を行うことで、引き続き事業に対するニーズを把握し、事業内容の見直しや強化をすることができた。		
備考							

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

## 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

### 基本目標5 安心して地域生活を送るための仕組みづくりの推進

(1)地域生活を支えるサービスの充実

② 日中活動の場の充実

番号	77	ページ	86	事業名	未利用所有地等の有効活用	担当部署	障害者福祉課
事業内容	東京都の住宅施策・福祉施策等における施設整備・移転等に伴い生じる未利用所有地等を有効活用できるよう要請します。						
事業計画 (Plan)	都の募集に応じて検討・実施						
年度	R3		R4		R5		
実施内容 (Do)	東京都からの募集がなかったため、未実施。		東京都からの募集がなかったため、未実施。		東京都からの募集がなかったため、未実施。		
評価(Check)	×		×		×		
改善(Act)	引き続き、都から募集のあったときには、各法人に意見を聞き、活用を検討していく。		引き続き、都から募集のあったときには、各法人に意見を聞き、活用を検討していく。		引き続き、都から募集のあったときには、各法人に意見を聞き、活用を検討していく。		
備考							

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

# 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

## 基本目標5 安心して地域生活を送るための仕組みづくりの推進

(1)地域生活を支えるサービスの充実

② 日中活動の場の充実

番号	78	ページ	86	事業名	地域活動支援センター事業【新規】	担当部署	障害者福祉課
事業内容	障害のある人の創作的活動等の機会の提供、社会との交流等を行います。						
事業計画(Plan)	①地域生活支援センターにて、地域活動支援センター事業を実施する。 ②地域生活支援センター連絡会での情報共有により活動内容の充実を図る						
年度	R3		R4		R5		
実施内容(Do)	①(利用実績) 生活支援 地域交流 その他 あげぼの 485人 63人 10人 ふらっと 373人 10人 37人 プラザ 4,596人 190人 81人 ②(連絡会の状況) 毎月開催し、地域生活支援センター間で実施事業等の情報を共有し、連携を強化した。		①(利用実績) 生活支援 地域交流 その他 あげぼの 765人 316人 130人 ふらっと 525人 64人 37人 プラザ 4,862人 261人 91人 ②(連絡会の状況) 毎月開催し、地域生活支援センター間で実施事業等の情報を共有し、連携を強化した。		①(利用実績) 生活支援 地域交流 その他 あげぼの 775人 298人 225人 ふらっと 460人 5人 14人 プラザ 5,049人 319人 124人 ②(連絡会の状況) 毎月開催し、地域生活支援センター間で実施事業等の情報を共有し、連携を強化した。		
評価(Check)	○		○		○		
改善(Act)	①新型コロナウイルス感染状況等に配慮し、次年度も引き続き事業を実施する。 ②連絡会にて、各センターの実施状況を共有して連携強化を図る。		①新型コロナウイルス感染状況等に配慮し、次年度も引き続き事業を実施する。 ②連絡会にて、各センターの実施状況を共有して連携強化を図る。		①次年度も引き続き事業を実施する。 ②連絡会にて、各センターの実施状況を共有して連携強化を図る。		
備考							

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

## 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

### 基本目標5 安心して地域生活を送るための仕組みづくりの推進

(1) 地域生活を支えるサービスの充実

③ 福祉機器の活用による自立支援の促進

番号	79	ページ	87	事業名	補装具の交付(自立支援給付)	担当部署	障害者福祉課
事業内容	障害の状況に応じた適切な相談と併せ、身体機能の維持・向上を目的とする補装具を交付します。						
事業計画 (Plan)	補装具の購入・修理・借受に要する費用の支給						
年度	R3		R4		R5		
実施内容 (Do)	件数(成人・児童)・内容:411件/124件		件数(成人・児童)・内容:444件/124件		件数(成人・児童)・内容:452件/104件		
評価(Check)	○		○		○		
改善(Act)	申請書式の簡略化(押印欄の省略等)を行った。		引き続き適切な相談を行い交付を行う。		引き続き適切な相談を行い交付を行う。		
備考							

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

# 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

## 基本目標5 安心して地域生活を送るための仕組みづくりの推進

(1) 地域生活を支えるサービスの充実

③ 福祉機器の活用による自立支援の促進

番号	80	ページ	87	事業名	日常生活用具の給付(地域生活支援事業)	担当部署	障害者福祉課
事業内容	障害の状況に応じた適切な相談と併せ、日常生活の利便性の向上を目的とする日常生活用具を給付します。						
事業計画(Plan)	各種用具の給付						
年度	R3		R4		R5		
実施内容(Do)	日常生活用具給付(成人・児童):128件・16件 ストマ、人工鼻給付(成人・児童):4,468件・450件 おむつ給付月数:3,174月 住宅設備改善事業: 小規模改修(成人・児童):2件・0件 中規模改修(成人・児童):1件・0件 屋内移動設備(成人・児童):2件・1件		日常生活用具給付(成人・児童):136件・17件 ストマ、人工鼻給付(成人・児童):4,144件・312件 おむつ給付月数:3,197月 住宅設備改善事業: 小規模改修(成人・児童):8件・0件 中規模改修(成人・児童):6件・0件 屋内移動設備(成人・児童):2件・0件		日常生活用具給付(成人・児童):140件・29件 ストマ、人工鼻給付(成人・児童):4,429件・221件 おむつ給付月数:3,287月 住宅設備改善事業: 小規模改修(成人・児童):3件・0件 中規模改修(成人・児童):2件・0件 屋内移動設備(成人・児童):4件・0件		
評価(Check)	○		○		○		
改善(Act)	当事者からの要望や近隣他市の状況を踏まえ、対象品目等に係る見直しの必要性を検討した。		引き続き当事者からの要望や近隣他市の状況を踏まえ、対象品目等に係る見直しの必要性を検討した。		引き続き当事者からの要望や近隣他市の状況を踏まえ、対象品目等に係る見直しの必要性を検討した。		
備考							

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

## 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

### 基本目標5 安心して地域生活を送るための仕組みづくりの推進

(1) 地域生活を支えるサービスの充実

③ 福祉機器の活用による自立支援の促進

番号	81	ページ	87	事業名	中等度難聴児発達支援事業	担当部署	障害者福祉課
事業内容	身体障害者手帳の交付対象とならない中等度難聴児に対して、補聴器の装用による言語の習得や生活能力、コミュニケーション能力等の向上を促進するため、補聴器の購入費用の一部を助成します。						
事業計画(Plan)	中等度難聴児に使用させる補聴器の購入費用の一部を助成						
年度	R3		R4		R5		
実施内容(Do)	助成件数(実人数):7件		助成件数(実人数):10件		助成件数(実人数):10件		
評価(Check)	○		○		○		
改善(Act)	補聴器に加え、補聴システムの購入も対象とした。		引き続き適切な相談を行い助成を行う。		引き続き適切な相談を行い助成を行う。		
備考							

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

## 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

## 基本目標5 安心して地域生活を送るための仕組みづくりの推進

(1) 地域生活を支えるサービスの充実

④ 移動・移送サービスの充実

番号	82	ページ	87	事業名	自動車運転免許取得・改造助成事業(地域生活支援事業)	担当部署	障害者福祉課
事業内容	自動車運転免許の取得のために要する経費の一部や、自らが所有し運転する自動車の改造に要する経費を助成して、障害のある人の生活圏の拡大と日常生活の利便性の向上を支援します。						
事業計画(Plan)	①心身障害者自動車運転教習事業の実施 対象者身体障害者手帳1～3級所持者、内部障害者4級以上に認定されている方、下肢または体幹機能障害5級以上に認定されていて歩行困難な方、愛の手帳1～4度の方。障害の種類によっては「身体適格審査」や「運転適性相談」をクリアしていることも条件に加わる。所得制限あり。 ②身体障害者自動車改造事業の実施 身体障害のある人が就労等のために自ら運転する自動車を取得する際、その自動車の改造(ブレーキ、アクセルを手動に改造、旋回グリップ、ハンドルの取付等)に要する経費の一部を助成する。所得制限あり。						
年度	R3		R4		R5		
実施内容(Do)	①助成件数:0名 ②助成件数:2名		①助成件数:2名 ②助成件数:2名		①助成件数:1名 ②助成件数:5名		
評価(Check)	○		○		○		
改善(Act)	引き続きサービスを提供する。		引き続きサービスを提供する。		引き続きサービスを提供する。		
備考	①申請件数0人						

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

## 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

### 基本目標5 安心して地域生活を送るための仕組みづくりの推進

(1)地域生活を支えるサービスの充実

④ 移動・移送サービスの充実

番号	83	ページ	87	事業名	車いす福祉タクシー(地域生活支援事業)	担当部署	障害者福祉課
事業内容	車いす福祉タクシーにより、車いす利用者などの移動を支援します。						
事業計画 (Plan)	車いす福祉タクシー利用時の走行時間料金を助成						
年度	R3		R4		R5		
実施内容 (Do)	利用者数:417人 利用回数:4,024回		利用者数:411人 利用回数:3,601回		利用者数:390人 利用回数:3,126回		
評価(Check)	○		○		○		
改善(Act)	通常のタクシーより割高な車いすタクシー料金の助成をすることで、障害者の移動に貢献している。今後も持続的に事業を実施できるよう努める。		通常のタクシーより割高な車いすタクシー料金の助成をすることで、障害者の移動に貢献している。今後も持続的に事業を実施できるよう努める。		通常のタクシーより割高な車いすタクシー料金の助成をすることで、障害者の移動に貢献している。今後も持続的に事業を実施できるよう努める。		
備考							

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

# 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

## 基本目標5 安心して地域生活を送るための仕組みづくりの推進

(1) 地域生活を支えるサービスの充実

④ 移動・移送サービスの充実

番号	84	ページ	87	事業名	福祉タクシー(地域生活支援事業)	担当部署	障害者福祉課
事業内容	タクシー料金の一部を助成し、障害のある人の移動を支援します。						
事業計画(Plan)	協定会社で使用可能な福祉タクシー券の発行						
年度	R3		R4		R5		
実施内容(Do)	受給者数:2,313人 協定会社数:68社		受給者数:2,299人 協定会社数:68社		受給者数:2,195人 協定会社数:67社		
評価(Check)	○		○		○		
改善(Act)	経費の適正化に努めながら、引き続き福祉サービスを提供する。		経費の適正化に努めながら、引き続き福祉サービスを提供する。		経費の適正化に努めながら、引き続き福祉サービスを提供する。		
備考							

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

## 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

## 基本目標5 安心して地域生活を送るための仕組みづくりの推進

(1) 地域生活を支えるサービスの充実

(4) 移動・移送サービスの充実

番号	85	ページ	87	事業名	自動車ガソリン等費用の助成(地域生活支援事業)	担当部署	障害者福祉課
事業内容	ガソリン等燃料費の一部を助成し、障害のある人の移動を支援します。						
事業計画 (Plan)	ガソリン等燃料費のうちガソリン税相当分(1リットルあたりガソリン56円、軽油33円)を助成						
年度	R3		R4		R5		
実施内容 (Do)	登録者数:944人 実利用者数:871人 延人数:1373件		登録者数:906人 実利用者数:804人 延人数:1306件		登録者数:874人 実利用者数:814人 延人数:1379件		
評価(Check)	○		○		○		
改善(Act)	引き続きサービスを供給する。		引き続きサービスを供給する。		引き続きサービスを供給する。		
備考							

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

# 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

## 基本目標5 安心して地域生活を送るための仕組みづくりの推進

(1) 地域生活を支えるサービスの充実

④ 移動・移送サービスの充実

番号	86	ページ	87	事業名	福祉移送の支援	担当部署	地域福祉推進課
事業内容	障害のある人の移動を支援するため、交通事業者やNPO法人等と連携した福祉移送を支援します。						
事業計画(Plan)	①道路運送法第79条における福祉有償運送登録申請手続きのため、25市町村共同の多摩地域福祉有償運送運営協議会に参加し、福祉有償運送事業者の相談・支援を実施する。 ②市内に在住する高齢者、身体障害者(児)のうち、特に移動が困難な車椅子等の利用者に対して、ハンディキャブ(車いす移動車)の貸出と運転協力者による福祉有償運送事業を実施する。						
年度	R3		R4		R5		
実施内容(Do)	①多摩地域福祉有償運送運営協議会へ負担金を支出するとともに、新型コロナウイルス拡大のため、書面にて会議に参加し、所管する団体の福祉有償運送の必要性や安全確保措置等について協議し、高齢者や障害者等の移動手段に関する支援を実施できた。 ②高齢者や身体障害者の方等にハンディキャブ(車いす移動車)の貸出 延80件 福祉有償運送 移送件数 延29件		①多摩地域福祉有償運送運営協議会へ負担金を支出するとともに、新型コロナウイルス拡大のため、書面にて会議に参加し、所管する団体の福祉有償運送の必要性や安全確保措置等について協議し、高齢者や障害者等の移動手段に関する支援を実施できた。 ②高齢者や身体障害者の方等にハンディキャブ(車いす移動車)の貸出 延71件 福祉有償運送 移送件数 延84件		①多摩地域福祉有償運送運営協議会へ負担金を支出するとともに、オンラインにて会議に参加し、所管する団体の更新手続き、福祉有償運送の必要性や安全確保措置等について協議し、高齢者や障害者等の移動手段に関する支援を実施できた。 ②高齢者や身体障害者の方等にハンディキャブ(車いす移動車)の貸出 延69件 福祉有償運送 移送件数 延57件		
評価(Check)	○		○		○		
改善(Act)	①協議会に参加し、福祉有償運送の必要性や安全確保措置等について各市町村と協議を行うとともに、NPO法人等の福祉有償運送事業者と連携し、移動困難者の支援を図る。 ②府中市社会福祉協議会への補助を継続し、障害のある人の移動を支援する。		①協議会に参加し、福祉有償運送の必要性や安全確保措置等について各市町村と協議を行うとともに、NPO法人等の福祉有償運送事業者と連携し、移動困難者の支援を図る。 ②府中市社会福祉協議会への補助を継続し、障害のある人の移動を支援する。		①協議会に参加し、福祉有償運送の必要性や安全確保措置等について各市町村と協議を行うとともに、NPO法人等の福祉有償運送事業者と連携し、移動困難者の支援を図る。 ②府中市社会福祉協議会への補助を継続し、障害のある人の移動を支援する。		
備考	②社会福祉協議会補助金事業		②社会福祉協議会補助金事業□		②社会福祉協議会補助金事業□		

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

# 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

## 基本目標5 安心して地域生活を送るための仕組みづくりの推進

(1) 地域生活を支えるサービスの充実

④ 移動・移送サービスの充実

番号	87	ページ	87	事業名	コミュニティバスの運行	担当部署		計画課	
事業内容	コミュニティバスを運行し、障害のある人の移動を支援します。								
事業計画(Plan)	コミュニティバス運行のため、運行事業者に補助金を交付するとともに、令和5年7月に策定された地域公共交通計画に基づき、今後の事業の在り方を検討する。								
年度	R3			R4			R5		
実施内容(Do)	運行事業者に補助金を交付し、コミュニティバスの運行を継続した。			運行事業者に補助金を交付し、コミュニティバスの運行を継続した。			運行事業者に補助金を交付し、コミュニティバスの運行を継続した。		
評価(Check)	○			○			○		
改善(Act)	運行事業者に対する補助金を交付し、コミュニティバスの運行を継続する。			運行事業者に対する補助金を交付し、コミュニティバスの運行を継続する。			運行事業者に対する補助金を交付し、コミュニティバスの運行を継続する。		
備考							事業計画(Plan)に記載されている地域公共交通計画が令和5年7月に策定されたため「現在策定中の」を「令和5年7月に策定された」に修正。		

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

# 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

## 基本目標5 安心して地域生活を送るための仕組みづくりの推進

(1)地域生活を支えるサービスの充実

⑤ 高齢者・介護保険サービスとの連携の強化

番号	88	ページ	88	事業名	高齢者・介護保険サービスとの連携	担当部署	障害者福祉課・介護保険課
事業内容	ホームヘルパーの派遣など、同一世帯で利用する共通の高齢者サービスや介護保険サービスと共通するものについて、関係機関と十分に連携しながら、適切かつ効果的なサービスの提供を図ります。						
事業計画(Plan)	ホームヘルパーの派遣など、同一世帯で利用する共通の高齢者サービスや介護保険サービスと共通するものについて、関係機関と十分に連携しながら、適切かつ効果的なサービスの提供を図ります。						
年度	R3		R4		R5		
実施内容(Do)	高齢者や介護保険のサービス利用にあたり、利用者及び事業者等からの状況把握に努め相談対応し連携を図った。		高齢者や介護保険のサービス利用にあたり、利用者及び事業者等からの状況把握に努め相談対応し連携を図った。		高齢者や介護保険のサービス利用にあたり、利用者及び事業者等からの状況把握に努め相談対応し連携を図った。		
評価(Check)	○		○		○		
改善(Act)	引き続き、利用者の在宅生活を支援するために適切かつ効果的なサービス提供が図れるよう相談体制の充実を含め、更なる連携を図る。		引き続き、利用者の在宅生活を支援するために適切かつ効果的なサービス提供が図れるよう相談体制の充実を含め、更なる連携を図る。		引き続き、利用者の在宅生活を支援するために適切かつ効果的なサービス提供が図れるよう相談体制の充実を含め、更なる連携を図る。		
備考							

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

# 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

## 基本目標5 安心して地域生活を送るための仕組みづくりの推進

(1) 地域生活を支えるサービスの充実

⑥ 健康づくりへの支援

番号	89	ページ	88	事業名	訪問支援	担当部署	障害者福祉課・健康推進課
事業内容	疾患等を抱えている在宅の障害のある人に対し、医師の指示に基づき、看護師等が訪問して看護サービスを提供する訪問看護の充実を国・東京都へ要請します。 かかりつけ歯科医のいない障害者、在宅療養者、摂食・えん下機能に支障がある方等に、歯科医師会の協力のもと「かかりつけ歯科医」を紹介します。						
事業計画 (Plan)	①障害のある人に対する訪問看護の実施状況を注視し、必要に応じて国・都に要請する。 ②歯科医療連携推進事業を実施						
年度	R3		R4		R5		
実施内容 (Do)	①看護サービスを提供する訪問看護の充実に向けて実施状況を注視した。 ②新規申込者20人		①看護サービスを提供する訪問看護の充実に向けて実施状況を注視した。 ②新規申込者31人		①看護サービスを提供する訪問看護の充実に向けて実施状況を注視した。 ②新規申込者23人		
評価(Check)	○		○		○		
改善(Act)	①引き続き事業を実施していくとともに、訪問看護の充実に向けて動向を注視していく。 ②かかりつけ歯科医の定着・重要性の普及啓発に努めるとともに、制度の周知を進める。		②かかりつけ歯科医の定着・重要性の普及啓発に努めるとともに、制度の周知を進める。		②かかりつけ歯科医の定着・重要性の普及啓発に努めるとともに、制度の周知を進める。		
備考							

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

# 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

## 基本目標5 安心して地域生活を送るための仕組みづくりの推進

(1) 地域生活を支えるサービスの充実

⑥ 健康づくりへの支援

番号	90	ページ	88	事業名	健康に関する知識の普及と相談	担当部署		健康推進課	
事業内容	各種の健康教育、健康相談を効果的に実施し、正しい知識の普及に努めます。生活習慣病等の予防のために保健・医療・福祉が連携し、必要な指導と助言を行うとともに、心身の健康に関する個別相談を実施します。								
事業計画(Plan)	① 健康教育・健康教室の実施 ② 各種相談の実施								
年度	R3			R4			R5		
実施内容(Do)	① 実施回数、参加人数: 1回(オンライン研修)、66人 ② 各種相談件数: 3,644件			① 実施回数、参加人数: 7回(うち3回オンライン)、315人 ② 各種相談件数: 2,448件			① 実施回数、参加人数: 5回(うち3回ハイブリッド型開催)、450人 ② 各種相談件数: 2,517件		
評価(Check)	△			○			○		
改善(Act)	① 情報発信の方法を検討し、コロナ禍でも効果的に情報提供できるように努める。 ② 身近な相談窓口となるよう周知に努める。			① オンラインと同時に会場参加も実施する等の効果的に情報提供できるように努める。 ② 引き続き相談窓口の周知を進めるとともに、相談機関との連携を更に深め、相談を希望する市民が安心して相談できる体制を整える。			① 講演会参加者のニーズを分析し、効果的に情報提供できるように努める。 ② 引き続き相談窓口の周知を進めるとともに、相談機関との連携を更に深め、相談を希望する市民が安心して相談できる体制を整える。		
備考	② 新型コロナウイルス感染症自宅療養者への状況確認、情報提供の架電(1,419件)をしたため電話相談の件数が増加した。(電話相談件数: 令和3年度3,485件、令和2年度1,998件)								

※評価(Check)は次の3段階で行う。○: 事業計画(Plan)通り実行できた、△: 事業計画(Plan)を一部実施できた、× 未実施

## 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

### 基本目標5 安心して地域生活を送るための仕組みづくりの推進

(1)地域生活を支えるサービスの充実

⑦ 介護者への支援

番号	91	ページ	88	事業名	短期入所(自立支援給付)【再掲】	担当部署	障害者福祉課
事業内容	自宅で介護する人が病気の場合、家族と暮らしている人が自立を目指す場合、入院・入所中の人が地域生活を体験する場合など、短期間、夜間も含め、施設で介護等を提供します。						
事業計画 (Plan)							
年度	R3			R5			
実施内容 (Do)	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 20px; padding: 20px; background-color: #cccccc; display: inline-block;">                     No. 74 再掲                 </div>						
評価(Check)							
改善(Act)							
備考							

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

## 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

### 基本目標5 安心して地域生活を送るための仕組みづくりの推進

(1)地域生活を支えるサービスの充実

⑦ 介護者への支援

番号	92	ページ	88	事業名	日中一時支援事業(地域生活支援事業)【再掲】	担当部署	障害者福祉課
事業内容	障害のある人の在宅介護を支援するため、日帰りの短期入所等を実施します。						
事業計画 (Plan)							
年度	R3			R5			
実施内容 (Do)	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 20px; padding: 20px; background-color: #cccccc; display: inline-block;">                     No. 75 再掲                 </div>						
評価(Check)							
改善(Act)							
備考							

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

# 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

## 基本目標5 安心して地域生活を送るための仕組みづくりの推進

(1)地域生活を支えるサービスの充実

⑦ 介護者への支援

番号	93	ページ	88	事業名	緊急一時保護事業	担当部署	障害者福祉課
事業内容	障害のある人の保護者や家族が病気や出産などで介護ができないとき、施設で保護し、在宅介護を支援します。医療的ケアも含めた緊急一時保護について検討します。						
事業計画(Plan)	①心身障害者福祉センターで緊急一時入所事業を実施 ②医療的ケアを含む緊急一時保護を検討 ③みずき緊急一時保護事業を実施						
年度	R3		R4		R5		
実施内容(Do)	①登録者数375人・実利用者数 人・宿泊利用泊数159泊・日帰り利用回数25回 ②医療的ケアを含む緊急一時保護の実施を検討した。 ③登録者数33人・利用者延人数56人・延宿泊日数309日		①登録者数365人・実利用者数35人・宿泊利用泊数116泊・日帰り利用回数36回 ②医療的ケアを含む緊急一時保護の実施を検討した。 ③登録者数33人・利用者延人数42人・延宿泊日数240日		①登録者数331人・実利用者数36人・宿泊利用泊数148泊・日帰り利用回数52回 ②医療的ケアを含む緊急一時保護の実施を検討した。 ③登録者数34人・利用者延人数58人・延宿泊日数273日		
評価(Check)	○		○		○		
改善(Act)	引き続き、事業を実施していく。		引き続き、事業を実施していく。		引き続き、事業を実施していく。		
備考							

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

# 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

## 基本目標5 安心して地域生活を送るための仕組みづくりの推進

### (2) 安心して生活できる環境づくり

#### ① 地域生活支援拠点等の運営【重点】

番号	94	ページ	89	事業名	地域生活支援拠点等の運営	担当部署	障害者福祉課
事業内容	障害のある人が住み慣れた地域で暮らし続けることができるように、相談、体験の機会や場の提供、緊急時の対応、専門性の確保、地域の体制づくり等の機能を有した地域生活支援拠点等を運営します。						
事業計画(Plan)	①障害者等地域自立支援協議会にて、地域生活支援拠点等の進捗状況を管理し、新たに整備すべき課題について検討する。 ②地域生活支援拠点等への協力機関を増やし、体制の充実を目指す。						
年度	R3		R4		R5		
実施内容(Do)	①障害者等地域自立支援協議会の相談・くらしの部会において、地域生活支援拠点等の各機能についての現状と課題の整理を行った。(計6回) ・緊急時の受け入れ・対応…市内事業所の受け入れ要件等を整理する必要性を確認した。 ・専門的人材の確保・養成…福祉サービス提供事業所の人材不足を調査するため、ヒアリング実施に向けた検討を行った。 ②地域生活支援拠点等の説明を適宜実施。 計画相談支援事業所への説明会 第1回(書面開催)・実施日…令和3年4月27日・参加事業所…19か所 第2回(Zoom) ・実施日…令和3年10月12日・参加事業所…7か所 作業所への説明会(Zoom)・実施日…令和4年1月17日・参加事業所…14か所 短期入所事業所への訪問説明・実施日…令和4年1月18日及び20日・参加事業所…拠点等登録事業所数…9か所		①障害者等地域自立支援協議会の相談・くらしの部会において、地域生活支援拠点等の各機能についての現状と課題の整理を行った。(計6回) ・専門的人材の確保・養成…福祉サービス提供事業所にヒアリングを実施し、課題を検討した。 ②地域生活支援拠点等の説明を適宜実施。 計画相談支援事業所への説明会 実施日…令和5年3月28日・参加事業所…11か所		①障害者等地域自立支援協議会の相談・くらしの部会において、地域生活支援拠点等の各機能についての現状と課題の整理を行った。(計7回) ・重症心身障害者へのアンケートを通じて、本市におけるグループホームの整備不足が課題となったことから、重症心身障害者を対象とした施設の整備状況について他市に調査を行った。 ②事業所に訪問し、地域生活支援拠点等の説明を実施。 実施日…令和5年11月27日 対象事業所…1か所		
評価(Check)	○		○		○		
改善(Act)	②拠点等登録事業所の拡大に向け、拠点等に関する登録勧奨を実施する。		②拠点等登録事業所の拡大に向け、事業所訪問等実施し登録勧奨する。		②拠点等登録事業所の拡大に向け、事業所訪問等実施し登録勧奨する。		
備考							

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

# 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

## 基本目標5 安心して地域生活を送るための仕組みづくりの推進

(2)安心して生活できる環境づくり

② 住まいを選択する機会の確保

番号	95	ページ	89	事業名	相談支援専門員、サービス提供事業所への支援【新規】	担当部署	障害者福祉課
事業内容	障害のある人が希望する住まいを選択できるよう、相談支援専門員、サービス提供事業所等に対し、住まいの希望を継続的に把握することの必要性について研修時に情報提供を行います。						
事業計画(Plan)	意思決定支援や住まいに関すること、住まいの希望を継続的に把握することの必要性等について研修会等を活用し、情報提供する。						
年度	R3		R4		R5		
実施内容(Do)	特定計画相談支援連絡会にて、住まいに関する研修会を実施した。 ・実施日…令和3年10月26日 ・参加事業所…15か所(16人) ・内容…住宅困窮に関して		特定計画支援連絡会にて、意思決定支援に関する研修を実施した。 ①成年後見、権利擁護について ・実施日…令和4年6月28日 ・参加事業所…20か所(21人) ②意思決定支援について ・実施日…令和4年12月20日 ・参加事業所…12か所(13人)		特定相談支援機関連絡会にて、個別ケースの事例検討会を実施し、これらの中で住まいの希望に関することや意思決定支援の必要性等に関する検討を深めた。 ・実施日数…7日 ・事例検討…7回 ・参加事業所…延22か所(112人)		
評価(Check)	○		○		○		
改善(Act)	住まいに関しては、引き続き情報提供を続ける。 障害のある人の意思決定に関して、次年度の特定計画相談支援連絡会で研修を実施する。		特定計画連絡会含め、情報提供できる場を模索し、情報提供を実施する。		個別ケースの事例検討を通して意思決定支援や住まいに関すること、住まいの希望を継続的に把握する場を持つことができた。次年度も事例検討会を活用し実施する。		
備考							

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

# 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

## 基本目標5 安心して地域生活を送るための仕組みづくりの推進

(2)安心して生活できる環境づくり

③ 地域での住まいの確保

番号	96	ページ	89	事業名	共同生活援助(自立支援給付)	担当部署	障害者福祉課
事業内容	障害のある人が地域で自立して生活できるよう、少人数で共同で生活を送る居住の場であるグループホームの整備を図ります。入院・入所中の方の地域移行のため、グループホームの体験利用を行います。						
事業計画(Plan)	共同生活援助事業を提供するサービス事業所からの支援に対する報酬について、請求に基づき給付を行うとともに、グループホームの整備を図ります。						
年度	R3		R4		R5		
実施内容(Do)	市内GH数:21か所 利用GH数:135か所 実利用者数:298人 体験利用者数:23人		市内GH数:22か所 利用GH数:145か所 実利用者数:338人 体験利用者数:7人		市内GH数:23か所 利用GH数:162か所 実利用者数:370人 体験利用者数:12人		
評価(Check)	○		○		○		
改善(Act)	市内グループホーム数は横ばいであり、地域生活の基盤となるようグループホームの整備を図っていく。		市内グループホーム数は横ばいであり、地域生活の基盤となるようグループホームの整備を図っていく。		市内グループホーム数は横ばいであり、地域生活の基盤となるようグループホームの整備を図っていく。		
備考	身体障害者が利用できるグループホームがまだ少ない		身体障害者が利用できるグループホームがまだ少ない		身体障害者が利用できるグループホームがまだ少ない		

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

## 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

### 基本目標5 安心して地域生活を送るための仕組みづくりの推進

(2)安心して生活できる環境づくり

③ 地域での住まいの確保

番号	97	ページ	89	事業名	施設入所支援(自立支援給付)	担当部署	障害者福祉課
事業内容	施設に入所する障害のある人に、夜間や休日、介護等を行い、支援します。						
事業計画 (Plan)	施設入所支援事業を提供するサービス事業所からの支援に対する報酬について、請求に基づき給付を行う。						
年度	R3		R4		R5		
実施内容 (Do)	実利用者数:156人		実利用者数:157人		実利用者数:157人		
評価(Check)	○		○		○		
改善(Act)	利用者のニーズに応じ、継続してサービスを提供していく。		利用者のニーズに応じ、継続してサービスを提供していく。		利用者のニーズに応じ、継続してサービスを提供していく。		
備考							

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

## 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

### 基本目標5 安心して地域生活を送るための仕組みづくりの推進

(2)安心して生活できる環境づくり

③ 地域での住まいの確保

番号	98	ページ	90	事業名	自立生活援助(自立支援給付)【新規】	担当部署	障害者福祉課
事業内容	施設入所又はグループホームに入居していた人や精神科病院等を退院した人が自宅で安心した生活を送れるよう支援します。						
事業計画(Plan)	自立生活援助事業を提供するサービス事業所からの支援に対する報酬について、請求に基づき給付を行う。						
年度	R3		R4		R5		
実施内容(Do)	実利用者数:3人 利用日数:16日		実利用者数:3人 利用日数:28日		実利用者数:1人 利用日数:9日		
評価(Check)	○		○		○		
改善(Act)	ニーズに応じて安定したサービスの提供を継続していく。		ニーズに応じて安定したサービスの提供を継続していく。		ニーズに応じて安定したサービスの提供を継続していく。		
備考							

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

## 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

### 基本目標5 安心して地域生活を送るための仕組みづくりの推進

(2)安心して生活できる環境づくり

③ 地域での住まいの確保

番号	99	ページ	90	事業名	公営住宅の障害のある人への優先入居	担当部署	住宅課
事業内容	一定の戸数を障害者枠として障害のある人のいる世帯向けに別枠で募集します。						
事業計画 (Plan)	障害者(児)世帯割当として募集						
年度	R3		R4		R5		
実施内容 (Do)	募集戸数1戸、応募世帯数2世帯、倍率2倍		募集戸数1戸、応募世帯数1世帯、倍率1倍		募集戸数1戸、応募世帯数3世帯、倍率3倍		
評価(Check)	○		○		○		
改善(Act)	継続して実施する。		継続して実施する。		継続して実施する。		
備考							

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

# 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

## 基本目標5 安心して地域生活を送るための仕組みづくりの推進

(2)安心して生活できる環境づくり

③ 地域での住まいの確保

番号	100	ページ	90	事業名	重度身体障害者(児)住宅設備改善事業	担当部署	障害者福祉課
事業内容	重度の身体障害者(児)の在宅生活を容易にするため、住宅設備改善費用を給付します。						
事業計画 (Plan)	日常生活用具給付事業として住宅改修や屋内移動設備の設置に対して助成を実施						
年度	R3		R4		R5		
実施内容 (Do)	日常生活用具給付事業(No.80)として住宅改修や屋内移動設備の設置に対して助成を実施		平成28年度より日常生活用具の給付(地域生活支援事業No.80)として事業を実施することとした。		平成28年度より日常生活用具の給付(地域生活支援事業No.80)として事業を実施することとした。		
評価(Check)	×		×		×		
改善(Act)	平成28年度より日常生活用具の給付(地域生活支援事業No.80)として事業を実施することとした。		平成28年度より日常生活用具の給付(地域生活支援事業No.80)として事業を実施することとした。		平成28年度より日常生活用具の給付(地域生活支援事業No.80)として事業を実施することとした。		
備考							

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

# 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

## 基本目標5 安心して地域生活を送るための仕組みづくりの推進

(2)安心して生活できる環境づくり

(4)民間賃貸住宅への入居支援

番号	101	ページ	90	事業名	住宅セーフティネット住まい相談事業【新規】	担当部署	住宅課
事業内容	住宅確保要配慮者の民間賃貸住宅への円滑な入居を促進するために、府中市居住支援協議会(市内の不動産関係団体・建築関係団体・居住支援団体・府中市で構成)が行う、要配慮者の方々に向けた住まい相談の窓口「住宅セーフティネット住まい相談」を随時開催します。						
事業計画(Plan)	住宅確保要配慮者に対する住宅確保に係る支援を行う。						
年度	R3		R4		R5		
実施内容(Do)	住宅課において、住宅確保要配慮者に対し、住宅確保に係る支援を行った。		住宅分野と福祉分野を一体的に相談できる窓口を社会福祉協議会に設置し、住宅確保要配慮者の円滑な入居を推進した。		引き続き、社会福祉協議会を窓口として、住宅確保要配慮者に対し住宅確保のための支援を行った。		
評価(Check)	○		○		○		
改善(Act)	住宅確保要配慮者は、住宅のみに困窮しているだけでなく、生活資金にも不安がある、高齢で孤独死の可能性のある福祉的な問題も抱えており、これらの問題を解決しないと家主の理解を得られず、住宅探しが非常に難しいことが判明したため、住宅分野と福祉分野を一体的に相談できる窓口を設置し、住宅・福祉の相談を一体的に解決していく体制を構築する検討を行い、令和4年度から社会福祉協議会に相談窓口を移すことに決定した。		住まい相談事業を引き続き社会福祉協議会で行う。また、住み替え割合の向上を図るため、相談内容に関する傾向などを考察し、円滑な入居の促進を図る。		引き続き社会福祉協議会に住まい相談窓口を設置し、居住支援と生活支援を並行して行っていく。併せて、より幅広く物件の紹介を受けられるように、住まい相談協力店に対しての啓発活動や協力店を増やすための活動を行っていく。		
備考							

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

# 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

## 基本目標5 安心して地域生活を送るための仕組みづくりの推進

(2)安心して生活できる環境づくり

④ 民間賃貸住宅への入居支援

番号	102	ページ	90	事業名	民間賃貸住宅あつ旋・居住保障事業	担当部署	地域福祉推進課
事業内容	住宅に困窮する障害のある人の世帯に対して、府中市社会福祉協議会が民間賃貸住宅をあつ旋し、入居を支援します。入居の際、保証人となる親族がいない場合は、府中市社会福祉協議会が保証人となります。						
事業計画(Plan)	府中市社会福祉協議会が実施する民間賃貸住宅のあつ旋や、賃貸借契約に係る保証人が得られない場合に保証人となる居住保証事業を支援することで、住宅に困窮する高齢者や障害のある人の住まいの確保を図る。						
年度	R3		R4		R5		
実施内容(Do)	<ul style="list-style-type: none"> <li>民間賃貸住宅あつ旋 相談件数 13件 うち情報提供による入居 0件</li> <li>居住保証 相談件数 234件 申請件数 22件(更新申請を含む) 保証件数 34件(累計)</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>民間賃貸住宅あつ旋 令和4年度から事業廃止</li> <li>居住保証 相談件数 86件 申請件数 14件(更新申請を含む) 保証件数 33件(累計)</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>民間賃貸住宅あつ旋 令和4年度から事業廃止</li> <li>居住保証 相談件数 125件 申請件数 13件(更新申請を含む) 保証件数 24件(累計)□</li> </ul>		
評価(Check)	○		○		○		
改善(Act)	府中市社会福祉協議会への補助を継続し、住宅に困窮する高齢者や障害のある人の住まいの確保を図る。		府中市社会福祉協議会への補助を継続し、住宅に困窮する高齢者や障害のある人の住まいの確保を図る。		府中市社会福祉協議会への補助を継続し、住宅に困窮する高齢者や障害のある人の住まいの確保を図る。		
備考	社会福祉協議会補助金事業		社会福祉協議会補助金事業				

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

## 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

### 基本目標5 安心して地域生活を送るための仕組みづくりの推進

(2)安心して生活できる環境づくり

④ 民間賃貸住宅への入居支援

番号	103	ページ	90	事業名	心身障害者住宅費の助成	担当部署	障害者福祉課
事業内容	民間の賃貸住宅を借りている障害のある人の世帯に対し、家賃助成を行い、民間賃貸住宅への入居を支援します。						
事業計画 (Plan)	府中市内に引き続き5年以上在住し、民間の賃貸住宅を借りている方のうち、障害等級や所得要件に該当する方に対し、家賃額の一部を助成する。						
年度	R3		R4		R5		
実施内容 (Do)	助成人数:102人口		助成人数:100人		助成人数:95人		
評価(Check)	○		○		○		
改善(Act)	引き続き、事業を実施する。		引き続き、事業を実施する。		引き続き、事業を実施する。		
備考							

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

# 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

## 基本目標5 安心して地域生活を送るための仕組みづくりの推進

(2)安心して生活できる環境づくり

⑤ 地域生活への移行と定着

番号	104	ページ	90	事業名	地域移行支援・地域定着支援(自立支援給付)	担当部署	障害者福祉課
事業内容	施設に入所している人や精神科病院に入院している人に対し、地域での生活に移行するための活動に関する相談や住まいの確保などを行い、円滑な地域生活への移行を図ります。 居宅において単身で生活している障害のある人等に、常時、連絡体制を確保し緊急時における相談や必要な支援を行い、地域生活への定着を図ります。						
事業計画(Plan)	地域移行支援・地域定着支援事業を提供するサービス事業所からの支援に対する報酬について、請求に基づき給付を行う。						
年度	R3		R4		R5		
実施内容(Do)	実利用者数 ■地域移行支援:10人 ■地域定着支援:4人		実利用者数 ■地域移行支援:10人 ■地域定着支援:5人		実利用者数 ■地域移行支援:9人 ■地域定着支援:4人		
評価(Check)	○		○		○		
改善(Act)	ニーズに応じて安定したサービスの提供を継続していく。		ニーズに応じて安定したサービスの提供を継続していく。		ニーズに応じて安定したサービスの提供を継続していく。		
備考							

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

## 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

## 基本目標5 安心して地域生活を送るための仕組みづくりの推進

(2)安心して生活できる環境づくり

⑥ 経済的支援体制の強化

番号	105	ページ	91	事業名	自立支援医療・医療費助成の充実	担当部署	障害者福祉課
事業内容	十分な医療を受けられる機会の確保と経済的負担の軽減を目的とした自立支援医療・医療費助成の充実を国・東京都へ要請します。						
事業計画 (Plan)	十分な医療を受けられる機会の確保と経済的負担の軽減を目的とした自立支援医療・医療費助成の充実を国・東京都へ要請します。						
年度	R3		R4		R5		
実施内容 (Do)	医療費助成の対象者範囲の拡大等について要請を行うにあたり、都に寄せられている要望や検討状況の確認を行った。		医療費助成の対象者範囲の拡大等について要請を行うにあたり、都に寄せられている要望や検討状況の確認を行った。		医療費助成の対象者範囲の拡大等について要請を行うにあたり、都に寄せられている要望や検討状況の確認を行った。		
評価(Check)	○		○		○		
改善(Act)	引続き事業を実施していくとともに、東京都の動向や他の自治体と連携を図り、医療費助成の対象者範囲の拡大等について要請していく。		引続き事業を実施していくとともに、東京都の動向や他の自治体と連携を図り、医療費助成の対象者範囲の拡大等について要請していく。		引続き事業を実施していくとともに、東京都の動向や他の自治体と連携を図り、医療費助成の対象者範囲の拡大等について要請していく。		
備考							

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

# 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

## 基本目標5 安心して地域生活を送るための仕組みづくりの推進

(2)安心して生活できる環境づくり

⑥ 経済的支援体制の強化

番号	106	ページ	91	事業名	年金や手当などの充実	担当部署	障害者福祉課・保険年金課
事業内容	障害のある人の生活を保障する年金制度について、日本年金機構と連携し、正確な情報提供を行います。障害のある人に手当を支給するとともに、精神障害のある人への拡大を国・東京都へ要請します。難病のある人への手当を支給するとともに、支給対象について検討します。						
事業計画 (Plan)	①年金制度に関する情報提供 ②手当の支給 ③手当支給対象の検討						
年度	R3		R4		R5		
実施内容 (Do)	①法定受託事務及び相談業務を適切に実施した。 ②手当の対象者範囲の拡大等について要請を行うにあたり、都に寄せられている要望や検討状況の確認を行った。 ③指定疾病者福祉手当： ◆対象者 東京都難病医療費等助成対象疾病（令和3年4月における343疾病）に罹患し、かつ医療券の交付を受けている方 月額 5,500円 対象人数 実人数…1158人 延べ人数…13424人		①法定受託事務及び相談業務を適切に実施した。 ②手当の対象者範囲の拡大等について要請を行うにあたり、都に寄せられている要望や検討状況の確認を行った。 ③指定疾病者福祉手当： ◆対象者 東京都難病医療費等助成対象疾病（令和4年4月における348疾病）に罹患し、かつ医療券の交付を受けている方 月額 5,500円 対象人数 実人数…1202人 延べ人数…13767人		①法定受託事務及び相談業務を適切に実施した。 ②手当の対象者範囲の拡大等について要請を行うにあたり、都に寄せられている要望や検討状況の確認を行った。 ③指定疾病者福祉手当： ◆対象者 東京都難病医療費等助成対象疾病（令和5年4月における348疾病）に罹患し、かつ医療券の交付を受けている方 月額 5,500円 対象人数 実人数…1,254人 延べ人数…14,053人		
評価(Check)	○		○		○		
改善(Act)	引続き事業を実施していくとともに、東京都の動向や他の自治体と連携を図り、手当の対象者範囲の拡大等について要請していく。		引続き事業を実施していくとともに、東京都の動向や他の自治体と連携を図り、手当の対象者範囲の拡大等について要請していく。		引続き事業を実施していくとともに、東京都の動向や他の自治体と連携を図り、手当の対象者範囲の拡大等について要請していく。		
備考							

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

# 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

## 基本目標5 安心して地域生活を送るための仕組みづくりの推進

(2)安心して生活できる環境づくり

⑦ 防犯対策

番号	107	ページ	91	事業名	緊急情報の配信	担当部署	地域安全対策課・防災危機管理課
事業内容	メール配信サービスにて、犯罪発生や危険地域などの緊急情報を配信します。						
事業計画(Plan)	緊急情報のメール配信						
年度	R3		R4		R5		
実施内容(Do)	犯罪に関するメール配信件数:年間56件 震度3以上の地震情報や注意報・警報等の気象情報、台風接近時の注意喚起情報などを配信した。		犯罪に関するメール配信件数:年間129件 震度3以上の地震情報や注意報・警報等の気象情報、台風接近時の注意喚起情報などを配信した。また、土砂災害警戒情報が出た際も適切に情報提供できるよう、府中市メール配信サービスに新たに「土砂災害情報」の項目を追加した。		犯罪に関するメール配信件数:年間90件 注意報・警報等の気象情報などを配信した		
評価(Check)	○		○		○		
改善(Act)	土砂災害警戒情報が出た際にも対応できるよう、府中市メール配信サービスに新たに「土砂災害情報」の項目を作成し、災害時の適切な情報提供を実施する。		今後もタイムリーに情報が発信できるようにする。引き続き、適切な情報提供に努める。		今後もタイムリーに情報が発信できるようにする。引き続き、適切な情報提供に努める。		
備考							

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

## 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

## 基本目標5 安心して地域生活を送るための仕組みづくりの推進

## (3)精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの検討

## ① 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの検討

番号	108	ページ	91	事業名	保健・医療・福祉関係者による協議の場の運営【新規】	担当部署	障害者福祉課
事業内容	精神障害も含めた全ての障害のある人が安心して自分らしい暮らしを送ることができるように関係者が情報共有や連携する体制を構築するため、保健・医療・福祉関係者による協議の場の運営を行います。						
事業計画(Plan)	府中市精神障害にも対応した地域包括ケアシステム連絡会議の開催						
年度	R3		R4		R5		
実施内容(Do)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・連絡会議の実施 年2回、参加人数:51人</li> <li>・諸分野における課題抽出</li> <li>・他機関間における連携強化</li> <li>・根岸病院、グループホーム事業所へ訪問調査実施。現在の行っている支援や今後担える役割について確認を行い、さらなる連携を深めた。</li> </ul> <p>会議体について、予算化に向けた手続きをした。</p>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・委員委嘱(任期2年) 17名</li> <li>・連絡会議の実施 年2回</li> <li>・地域移行・地域生活定着に関して「住まい」「地域の助け合い・教育」を検討テーマとして課題の抽出と現在行っている支援、今後地域で取り組みそうな支援についての意見交換を実施。内容を各委員が選出母体に持ち帰りフィードバックを行った。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・委員委嘱(任期2年) 17名</li> <li>・連絡会議の実施 年2回</li> <li>・第1回会議では地域移行・地域定着のうち「住まい」に焦点を当て、今後地域で取り組みそうな支援についての意見交換を実施。第2回目会議ではまとめとして実際に行っている取り組みを共有し、次年度検討課題について意見交換を実施。内容を各委員が選出母体に持ち帰りフィードバックを行った。</li> </ul>		
評価(Check)	○		○		○		
改善(Act)	令和4年度以降は予算化したため、より具体的な目標設定および解決に向けた話し合いを実施していく。		今後は検討テーマを絞り意見交換を通して実現に向けた目標を設定を行っていく。		検討テーマを「住まい」に絞り意見交換をしたことで実現に向けてのアイデアがさらに深まった。次年度も同様に検討テーマを絞り意見交換を通して実現に向けた目標設定を行っていく。		
備考							

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

# 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

## 基本目標5 安心して地域生活を送るための仕組みづくりの推進

### (4)災害時の支援体制の構築と福祉避難所の確保

#### ① 避難行動要支援者支援

番号	109	ページ	92	事業名	避難行動要支援者支援体制の整備	担当部署	障害者福祉課・介護保険課・高齢者支援課
事業内容	一人暮らし高齢者や高齢者のみ世帯、障害のある人等、災害時に支援の必要な方を把握するため、名簿を作成し、災害時に必要に応じて活用できるように整備します。・平常時から避難行動要支援者と接している地域住民、関係者や医療機関と連携を図りながら、地域での支援ネットワークを構築し、情報伝達、具体的支援も含めて避難行動要支援者の支援体制を構築します。 発災時における事業活動の継続と被害の最小化を図るため、事業所の事業継続計画(BCP)策定を支援します。						
事業計画(Plan)	①避難行動要支援者(災害時要援護者)支援事業の実施 ②事業所のBCP策定・見直しを支援 ③介護保険サービス提供事業所に対する集団指導等での事業継続計画の説明や策定の推進を継続し、運営推進会議等において、策定状況の確認を図る。						
年度	R3		R4		R5		
実施内容(Do)	①名簿登録者数:9,096名 救急医療情報キット配付者数:13,782名 ・市内事業者と福祉避難場所や避難行動等に係る協定を締結した。 ・風水害時の避難場所について、関係各課、保健所等と協議を行った。(障害者福祉課 No.110重複) ②特別養護老人ホーム(9施設)及び介護老人保健施設(4施設)のうち、BCPを12施設が策定済み、1施設は策定中であることを確認した。 ③介護サービス提供事業所を対象とした、BCP策定に関する研修を実施した。		①名簿登録者数:9,223名 救急医療情報キット配付者数:13,975名 ②特別養護老人ホーム(10施設)及び介護老人保健施設(4施設)のうち、BCPを13施設が策定済みであることを確認した。令和3年度策定中であった1施設については、感染症に関するBCPは策定済みであるものの、災害に関するBCPは策定中であり、令和5年度に策定予定であることを確認した。 ③介護サービス提供事業所を対象とした集団指導・事業所にて開催される運営推進会議において、BCP策定を促した。		①名簿登録者数:9,294名 救急医療情報キット配付者数:14,197名 ②令和4年度において、1施設が災害に関するBCPを策定中であったが、令和5年度中に策定を完了したことを確認した。これにより、特別養護老人ホーム(10施設)及び介護老人保健施設(4施設)のうち、14施設全てにおいてBCP策定済となった。 ③介護サービス提供事業所を対象とした集団指導、事業所にて開催される運営推進会議において、BCP策定を促した。また、介護サービス事業所向け研修を実施し、策定方法について支援を行った。		
評価(Check)	○		○		○		
改善(Act)	①名簿登録者数の増加を図るため、新規対象者のみならず、自治会や未登録者への事業の周知にも努める。より多くの市内事業者と避難行動等に係る協定を推進する。引き続き市内事業者及び関係各課と協議を行っている。 ②BCPを策定していない事業所については支援を継続するとともに、策定済みの施設についても必要に応じて見直しを促す。 ③コロナ禍の状況を踏まえ、実施可能な範囲で介護サービス提供事業所を対象とした、BCP策定に関する研修会を開催する。集団指導においてBCP策定に向けた取り組みを促す。また、運営推進会議などで、BCP策定状況を確認する。		①名簿登録者数の増加を図るため、新規対象者のみならず、未登録者への事業の周知にも努める。また、支援体制を充実するため、自治会等への更なる周知に努め、協働団体の増加を図る。 ②BCP策定中の施設については、令和5年度中に策定させるとともに、策定済みの施設についても必要に応じて見直しを促す。 ③BCP策定に関する研修会の実施について検討し、事業所の策定取組みを支援する。各事業所の運営推進会議において、引き続きBCP策定状況について確認する。		①名簿登録者数の増加を図るため、新規対象者のみならず、未登録者への事業の周知にも努める。また、支援体制を充実するため、自治会等への更なる周知に努め、協働団体の増加を図る。 ※②・③は介護保険課が担当②BCP策定済みの施設についても必要に応じて見直しを促す。 ③介護サービス事業所のBCP策定のフォローアップなども含め支援する。各事業所の運営推進会議において、引き続きBCP策定状況について確認する。		
備考							

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

# 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

## 基本目標5 安心して地域生活を送るための仕組みづくりの推進

### (4)災害時の支援体制の構築と福祉避難所の確保

#### ② 福祉避難所の確保

番号	110	ページ	92	事業名	福祉避難所の確保と在り方の検討	担当部署	障害者福祉課
事業内容	障害福祉サービス事業所との連携も含めて、福祉避難所の確保に努めます。障害者福祉団体等の協力のもと、各障害に対応した避難所の検討を行います。						
事業計画(Plan)	障害者等地域自立支援協議会の協議結果を踏まえ、福祉避難所の確保に向けて、さらなる検討を進める。						
年度	R3		R4		R5		
実施内容(Do)	<ul style="list-style-type: none"> <li>市内事業者と福祉避難場所や避難行動等に係る協定を締結した。</li> <li>風水害時の避難場所について、関係各課、保健所等と協議を行った。(No.109重複)</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>市内事業者と福祉避難場所や避難行動等に係る協定を締結した。</li> <li>風水害時の避難場所について、関係各課、保健所等と協議を行った。(No.109重複)</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>市内事業者と福祉避難場所や避難行動等に係る協定を締結した。</li> <li>風水害時の避難場所について、関係各課、保健所等と協議を行った。(No.109重複)</li> </ul>		
評価(Check)	○		○		○		
改善(Act)	より多くの市内事業者と避難行動等に係る協定を推進する。引き続き市内事業者及び関係各課と協議を行っていく。		より多くの市内事業者と避難行動等に係る協定を推進する。引き続き市内事業者及び関係各課と協議を行っていく。		より多くの市内事業者と避難行動等に係る協定を推進する。引き続き市内事業者及び関係各課と協議を行っていく。		
備考							

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

# 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

## 基本目標5 安心して地域生活を送るための仕組みづくりの推進

### (5) 感染症対策の推進

#### ① 感染症対策の推進

番号	111	ページ	92	事業名	感染症対策の情報提供【新規】	担当部署	健康推進課
事業内容	「新しい生活様式」を始めとした感染症対策について、広報、ホームページなどの多様な媒体を活用して情報提供を行います。						
事業計画(Plan)	「新しい生活様式」を始めとした感染症対策について、広報、ホームページなどの多様な媒体を活用して情報提供を行います。						
年度	R3		R4		R5		
実施内容(Do)	新型コロナウイルス感染症について、広報やホームページ、配信メール等を活用して、最新の情報をタイムリーに発信した。		新型コロナウイルス感染症について、広報やホームページ、配信メール等を活用して、最新の情報をタイムリーに発信した。		新型コロナウイルス感染症について、広報やホームページ、配信メール等を活用して、最新の情報をタイムリーに発信した。		
評価(Check)	○		○		○		
改善(Act)	より多くの市民や関係機関、地域団体に情報が届くよう、引き続き検討する。		より多くの市民や関係機関、地域団体に情報が届くよう、引き続き検討する。		新型コロナウイルス感染症以外の感染症に対しても、必要時市民や関係機関等にむけて情報を発信していく。		
備考							

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

# 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

## 基本目標5 安心して地域生活を送るための仕組みづくりの推進

### (5) 感染症対策の推進

#### ① 感染症対策の推進

番号	112	ページ	92	事業名	ICT(情報通信技術)機器の活用に向けた支援の検討【新規】	担当部署	障害者福祉課
事業内容	感染症拡大を防止する観点から、障害者福祉団体、障害福祉サービス事業所のICT(情報通信技術)機器の活用に向けた支援の方策を検討します。						
事業計画(Plan)	①デジタル技術を活用した障害福祉サービス事業所に対する補助金等の情報提供 ②ICT機器を利用した在宅支援体制の整備						
年度	R3		R4		R5		
実施内容(Do)	①市内事業所へ東京都の「デジタル技術を活用した障害福祉サービス事業所等支援事業」等について情報提供を行った。 ②就労系サービスにおいては届出を提出のうえ、ICT機器等を活用した在宅支援を実施した。		①市内事業所へ東京都の「デジタル技術を活用した障害福祉サービス事業所等支援事業」等について情報提供を行った。 ②就労系サービスにおいては届出を提出のうえ、ICT機器等を活用した在宅支援を実施した。		①市内事業所へ東京都の「デジタル技術を活用した障害福祉サービス事業所等支援事業」等について情報提供を行った。 ②就労系サービスにおいては届出を提出のうえ、ICT機器等を活用した在宅支援を実施した。		
評価(Check)	○		○		○		
改善(Act)	①メール等により適宜情報提供を実施する。 ②ICT機器を利用した在宅支援については、利用者の希望や特性を踏まえつつ、促進していく必要がある。		①メール等により適宜情報提供を実施する。 ②ICT機器を利用した在宅支援については、利用者の希望や特性を踏まえつつ、促進していく必要がある。		①メール等により適宜情報提供を実施する。 ②ICT機器を利用した在宅支援については、利用者の希望や特性を踏まえつつ、促進していく必要がある。		
備考							

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

# 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

## 基本目標6 障害のある児童への支援の充実

### (1) インクルーシブ教育システムの構築

#### ① 障害者等への理解・啓発の促進

番号	113	ページ	93	事業名	障害等への理解啓発活動	担当部署	障害者福祉課・教育部指導室
事業内容	府中市特別支援教育推進計画では、全ての教職員に対する特別支援教育等の理解・啓発のための研修や特別新教育コーディネーター等の専門的な教育支援を行える人材育成を行います。						
事業計画(Plan)	①教員を対象とした研修の実施 ②特別支援教室・学級の担当教員を対象とした専門性向上研修の実施 ③特別支援教育に関する連絡会等の実施						
年度	R3		R4		R5		
実施内容(Do)	①初任者研修 1回62名 ②特別支援教室担当者研修会 1回24名 ③特別支援学級主任連絡会 4回 特別支援教室拠点校主任連絡会 4回 難聴言語通級指導学級連絡会 4回 特別支援教室専門員連絡会 2回		①初任者研修 1回 41名 ②特別支援教室担当者研修会 4回 48名 ③特別支援学級主任連絡会 4回 特別支援教室拠点校主任連絡会 4回 難聴言語通級指導学級連絡会 4回 特別支援教室専門員連絡会 2回		①初任者研修 1回 43名 ②特別支援教室担当者研修会 4回 25名 ③特別支援学級主任連絡会 3回 特別支援教室拠点校主任連絡会 4回 難聴言語通級指導学級連絡会 3回 特別支援教室専門員連絡会 2回		
評価(Check)	○		○		○		
改善(Act)	特別支援教室に関しては、拠点校が増設され、巡回指導教員の中に担当歴の浅い教員が増えてきている。研修会の実施等体系的な取組により、人材育成を図っていく必要がある。		特別支援教室の利用者数が増加するなど、通常級においても特別支援教育の専門性が求められている。研修会の実施等体系的な取組により、人材育成を図っていく必要がある。		特別支援教室の利用者数が増加するなど、通常級においても特別支援教育の専門性が求められている。特別支援学級等の教員への体系的な研修に加え、各校の校内委員会等の充実を図り、人材育成に繋がる校内体制の充実を図る必要がある。		
備考							

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

## 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

## 基本目標6 障害のある児童への支援の充実

## (1)インクルーシブ教育システムの構築

## ① 障害者等への理解・啓発の促進

番号	114	ページ	93	事業名	障害等の理解	担当部署	障害者福祉課・教育部指導室
事業内容	全ての児童・生徒が、社会性を養い、共に尊重し合いながら協働して生活していく態度を育むために、共に学ぶ機会をつくります。また、特別支援学校の児童・生徒との交流やボランティア活動、社会体験活動や副籍制度などを通して、障害等に対する理解を深めます。						
事業計画 (Plan)	①通常学級と特別支援学級の交流及び共同学習の実施 ②特別支援学校との副籍交流の実施						
年度	R3		R4		R5		
実施内容 (Do)	①特別支援学級設置校全校(9校)で、校外学習や学校行事における共同学習を中心とした通常学校と特別支援学級の交流等を行った。 ②実施人数(児童・生徒数) 112名		①特別支援学級設置校全校(9校)で、校外学習や学校行事における共同学習を中心とした通常学校と特別支援学級の交流等を行った。 ②実施人数(児童・生徒数) 104名		①特別支援学級設置校全校(9校)で、校外学習や学校行事における共同学習を中心とした通常学校と特別支援学級の交流等を行った。 ②実施人数(児童・生徒数) 114名		
評価(Check)	○		○		○		
改善(Act)	感染症により、交流が制限されているが、オンラインによる交流等、社会情勢にあわせて実施方法を検討する。		感染症対策を講じたうえで直接交流を実施していくほか、オンラインを活用した交流など、多様な形態での交流を推進する。		特別支援学校との副籍交流の継続実施、特別支援学級と通常の学級との授業や給食、学校行事等での交流の充実を図る。		
備考							

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

# 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

## 基本目標6 障害のある児童への支援の充実

### (1)インクルーシブ教育システムの構築

#### ② 教育相談の充実

番号	115	ページ	93	事業名	特別支援相談	担当部署	障害者福祉課・教育部指導室
事業内容	発達障害を含む障害のある児童・生徒のライフステージに応じた一人ひとりの特別な教育的ニーズを把握し、能力や可能性を最大限に伸ばすために、各種相談に応じるとともに、教育的支援を行います。						
事業計画(Plan)	府中市就学支援協議会 入級検討会(小学校・難言) 特別支援教室入退室検討会 転学相談 随時		年間6回 年間3回 年間8回				
年度	R3		R4		R5		
実施内容(Do)	来室教育相談件数:540件(延7,163件) 電話教育相談件数:348件 就学相談件数:263件(小213件 中50件) 入級相談(小学校・難言):37件 入室相談(特別支援教室):251件 (小179件 中72件) 転学相談:46件(小41件 中5件)		来室教育相談件数:538件(延7,146件) 電話教育相談件数:316件 就学相談件数:267件(小219件 中48件) 入級相談(小学校・難言):45件 入室相談(特別支援教室):106件 (小80件 中26件) 転学相談:44件(小34件 中10件)		来室教育相談件数:533件(延6,735件) 電話教育相談件数:481件 就学相談件数:266件(小217件 中49件) 入級相談(小・難言):59件 入室相談(特別支援教室):119件 (小91件 中28件) 転学相談:40件(小34件 中6件)		
評価(Check)	○		○		○		
改善(Act)	児童発達支援センターへの移転に向けて、各種相談業務の運営方法について検討する。		児童発達支援センターへの移転に向けて、各種相談業務の運営方法について検討する。		令和6年4月開設の子ども発達支援センター「はばたき」に相談業務を移管し、福祉と教育の一層の連携を図る。		
備考			小学校卒業後、引き続き中学校でも特別支援教室を利用する場合は継続として扱うため、件数に含めないこととした。				

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

## 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

## 基本目標6 障害のある児童への支援の充実

## (1)インクルーシブ教育システムの構築

## ③ 学校教育の充実

番号	116	ページ	94	事業名	特別支援教育の充実	担当部署	障害者福祉課・教育部指導室
事業内容	保護者や関係機関との連携を図りながら、障害のある児童・生徒に対する特別支援教育を充実させます。						
事業計画 (Plan)	①エリアネットワークへの参加 ②あゆの子主催の就学相談説明会に参加 ③広報「ふちゅうの教育」に記事掲載						
年度	R3		R4		R5		
実施内容 (Do)	①開催回数 3回 ②開催回数 0回 ③1回		①開催回数 2回 ②開催回数 0回 ③1回		①開催回数 2回 ②開催回数 0回 ③1回		
評価(Check)	○		○		○		
改善(Act)	引き続き必要な情報発信を行い、特別支援教育の充実を図る。		引き続き必要な情報発信を行い、特別支援教育の充実を図る。		引き続き必要な情報発信を行い、特別支援教育の充実を図る。		
備考	②個別相談会を実施した。		②については個別相談会を実施。		②については個別相談会を実施。		

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

# 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

## 基本目標6 障害のある児童への支援の充実

### (1)インクルーシブ教育システムの構築

#### ③ 学校教育の充実

番号	117	ページ	94	事業名	通学時等の支援の検討	担当部署	障害者福祉課・教育部指導室
事業内容	障害のある児童・生徒が学校等へ通う際の通学支援、通常の学級に通う生徒の授業中の対応等について検討します。						
事業計画(Plan)	①「合理的配慮支援員」と「学校経営支援員」の適切な活用 ②介護者自身の障害や疾病、家庭内に複数の障害者がいる等の事情により介護者の付添いが困難な場合には、個々の状況に応じて移動支援事業の支給をしている。						
年度	R3		R4		R5		
実施内容(Do)	①在校中の児童・生徒に対し、支援員を適切に配置し、支援を行った。 ②該当者に対し、給付した。 支給人数:5人		①障害のある児童・生徒に対し、支援員を適切に配置し、授業中等の支援を行った。 ②支給人数:18人		①障害のある児童・生徒に対し、支援員を適切に配置し、授業中等の支援を行った。 ②支給人数:24人		
評価(Check)	○		○		○		
改善(Act)	合理的配慮支援員について、理解のより一層の推進をはかる。		合理的配慮支援員等を適切に配置できるように、授業観察等を行い、計画的な配置に努めた。		合理的配慮支援員等を適切に配置できるように、授業観察等を行い、計画的な配置に努めた。		
備考							

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

# 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

## 基本目標6 障害のある児童への支援の充実

(2)乳幼児期から学齢期までの切れ目のない支援体制の構築

### ① 福祉型児童発達支援センターの整備・運営【重点】

番号	118	ページ	94	事業名	福祉型児童発達支援センターの整備・運営	担当部署	障害者福祉課
事業内容	児童が通所して、日常生活における基本的動作、必要な知識や技能、集団生活への適応のための訓練を行い、地域保育所等の訪問支援を行う福祉型児童発達支援センターを整備・運営します。						
事業計画(Plan)	府中市児童発達支援センター(仮称)整備基本計画に基づき、令和6年4月開所に向けて整備を進める。						
年度	R3		R4		R5		
実施内容(Do)	府中市児童発達支援センター(仮称)基本・実施設計を行った。		府中市児童発達支援センター(仮称)基本・実施設計に基づき、各種工事に着手した。		児童発達支援センターである、府中市子ども発達支援センターの新築工事及び付帯工事が竣工し、令和6年4月開設に向けた準備を行った。		
評価(Check)	○		○		○		
改善(Act)	計画通りに進行していることから、引き続き整備を進める。		計画通りに進行していることから、引き続き整備を進める。		予定通り整備を完了した。		
備考							

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

# 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

## 基本目標6 障害のある児童への支援の充実

(2)乳幼児期から学齢期までの切れ目のない支援体制の構築

② ちゅうファイルの活用

番号	119	ページ	94	事業名	切れ目のない支援体制の構築【再掲】	担当部署	障害者福祉課
事業内容	関係機関との連携を強化することにより、委託相談支援事業所を中核とした乳幼児期からのライフステージを見通した支援を目指します。ライフステージが変化しても切れ目のない支援を継続するため、府中市障害者等地域自立支援協議会で検討された「ちゅうファイル(支援ファイル)」の活用を図ります。						
事業計画(Plan)							
年度	R3			R5			
実施内容(Do)	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 20px; padding: 20px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> <p>No. 54 再掲</p> </div>						
評価(Check)							
改善(Act)							
備考							

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

# 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

## 基本目標6 障害のある児童への支援の充実

(2)乳幼児期から学齢期までの切れ目のない支援体制の構築

③ 障害の早期把握・早期対応

番号	120	ページ	94	事業名	母子保健事業による早期把握・対応	担当部署	子ども家庭支援課
事業内容	健康診査を通じて、障害の早期把握に努めるとともに、経過観察や専門機関の紹介など、健全な児童の育成を支援します。						
事業計画 (Plan)	①妊婦健康診査や乳幼児健康診査の実施 ②乳幼児発達健康診査の実施						
年度	R3		R4		R5		
実施内容 (Do)	①実施回数・受診者数：妊婦健康診査19481件、3～4か月児健診38回1728人、1歳6か月児健診38回1796人、3歳児健診40回1968人 ②実施回数・受診者数：16回50人		①実施回数・受診者数：妊婦健康診査17781件、3～4か月児健診38回1609人、1歳6か月児健診38回1716人、3歳児健診40回1891人 ②実施回数・受診者数：16回44人		①実施回数・受診者数：妊婦健康診査16,996件、3～4か月児健診36回1,523人、1歳6か月児健診36回1,646人、3歳児健診39回1,765人 ②実施回数・受診者数：16回36人		
評価(Check)	○		○		○		
改善(Act)	各種健康診査を通して引続き障害の早期発見に努める。幼児教室を継続実施し、保護者の不安の解消などのフォローも含め、健全な児童の発育を支援する。		各種健康診査を通して障害の早期発見に努め、必要な支援につなぐ。幼児教室を通して、児の発育発達を経過観察し、保護者の障害受容過程を支える。		各種健康診査を通して障害の早期発見に努め、必要な支援につなぐ。幼児教室を通して、児の発育発達を経過観察し、保護者の障害受容過程を支える。		
備考							

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

# 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

## 基本目標6 障害のある児童への支援の充実

(2)乳幼児期から学齢期までの切れ目のない支援体制の構築

③ 障害の早期把握・早期対応

番号	121	ページ	95	事業名	民生委員・児童委員、保育士等との協力による障害の早期把握	担当部署	子ども家庭支援課
事業内容	地区担当保健師を中心に、民生委員・児童委員、保育士などが、住民の健康状態や生活状態を把握し、療育・医療・教育機関との連携を図りながら、障害の早期把握や原因となる疾病の予防を進める体制を構築します。						
事業計画(Plan)	養育困難家庭等に関する研修の実施 ※備考→母子保健従事者研修会は事業の見直しを行い、H29年度で終了。養育困難家庭等に関する研修では関係する機関が参加している。						
年度	R3		R4		R5		
実施内容(Do)	養育困難家庭等に関する検討会及び研修参加を継続し、障害の早期把握や原因となる疾病の予防に関する理解を深めた。		養育困難家庭等に関する検討会及び研修参加を継続し、障害の理解や原因となる疾病の予防に関する知識を身に付け、スキルアップに努めた。		養育困難家庭等に関する検討会及び研修参加を継続し、障害の理解や原因となる疾病の予防に関する知識を身に付け、スキルアップを目指すとともに、関係機関と連携し支援する体制構築に務めた。		
評価(Check)	○		○		○		
改善(Act)	事例検討等に参加することで、具体的な連携の仕方等も学べる機会を継続して確保していく。		新しい知識等を身に付けるための研修テーマを選定し、障害や関わり方などの理解を深める機会を保持。		研修参加により、障害に対する理解を深め、関わり方を学ぶ機会を保ちつつ、関係機関との連携を深めていく。		
備考							

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

# 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

## 基本目標6 障害のある児童への支援の充実

(2)乳幼児期から学齢期までの切れ目のない支援体制の構築

③ 障害の早期把握・早期対応

番号	122	ページ	95	事業名	関係機関の連携による障害の早期対応	担当部署	障害者福祉課・子ども家庭支援課
事業内容	障害の早期把握後の対応について、より適切な対応が図られるよう、関係機関の連携による多様な早期療育体制を構築します。 障害のある人及び難病のある人の地域生活を支援するために、福祉・保健・医療の連携を行い、障害及び難病の早期把握・早期対応に努めます。						
事業計画 (Plan)	多摩療育園やあゆの子との連携を図るため、関係会議を実施する。						
年度	R3		R4		R5		
実施内容 (Do)	早期に適切な療育につなげるために、発達支援グループ(母子保健係実施)を実施。また、発達支援の観点から必要時通年で参加できる体制は継続している。		発達支援グループで親子の状態から適切と思われるタイミングで専門機関へつなぐことを実施。そのために各機関へのつなぎや連携は必要時行い、対応した。会議には代表者が参加している。		早期に適切な療育につなげるために、発達支援グループを実施。また、発達支援の観点から必要時通年で参加できる体制は継続している。		
評価(Check)	○		○		○		
改善(Act)	関係機関との会議等を通して発達支援体制の充実を図り、障害等の早期発見早期対応に努める。		関係機関との連携によって早期対応が必要な児に適切な介入ができるよう努める。		関係機関との会議等を通して発達支援体制の充実を図り、障害等の早期発見早期対応に努める。		
備考							

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

## 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

### 基本目標6 障害のある児童への支援の充実

(2)乳幼児期から学齢期までの切れ目のない支援体制の構築

#### ④ 保育サービスの充実

番号	123	ページ	95	事業名	障害児保育	担当部署	保育支援課
事業内容	保育所における障害のある児童の受入れ枠を引き続き確保します。						
事業計画(Plan)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・すくすく保育に係る翌年度4月入所の申込受付において、直近の実績を踏まえて受入れ枠を設定する。</li> <li>・在園児童の保護者から申請があった場合には、年度途中でも一般枠からすくすく枠への変更を行う。</li> </ul>						
年度	R3		R4		R5		
実施内容(Do)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「すくすく保育」受入数:121人(R4.3.31時点)</li> <li>・公立保育所はもとより、既存の私立保育園の協力も得ながら、障害児入所定員枠を確保した。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・「すくすく保育」受入数:141人(R5.3.31時点)</li> <li>・公立保育所はもとより、私立保育園の協力も得ながら、障害児入所定員枠を確保した。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・「すくすく保育」受入数:164人(R6.3.31時点)</li> <li>・公立保育所はもとより、私立保育園の協力も得ながら、障害児入所定員枠を確保した。</li> </ul>		
評価(Check)	○		○		○		
改善(Act)	公立保育所はもとより、既存の私立保育園の協力も得ながら、引き続き障害児入所定員枠を確保していく。		公立保育所はもとより、私立保育園の協力も得ながら、引き続き障害児入所定員枠を確保していく。		公立保育所はもとより、私立保育園の協力も得ながら、引き続き障害児入所定員枠を確保していく。		
備考							

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

# 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

## 基本目標6 障害のある児童への支援の充実

(2)乳幼児期から学齢期までの切れ目のない支援体制の構築

⑤ 保育・教育・保健・医療・福祉の連携強化

番号	124	ページ	95	事業名	保育・教育・保健・医療・福祉の連携強化【新規】	担当部署	障害者福祉課
事業内容	保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関が連携を図るための協議の場を設置することを目指します。						
事業計画 (Plan)	医療的ケア児支援推進連携会議を開催し、医療的ケア児の地域課題を把握するとともに、保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関の連携を図る。						
年度	R3		R4		R5		
実施内容 (Do)	医療的ケア児支援推進連携会議を年2回開催した。市内の医療的ケア児に対して調査票を配付し、実態把握に努めた。		医療的ケア児支援推進連携会議を年2回開催し、調査結果を踏まえて情報共有や意見交換を行った。		医療的ケア児支援推進連携会議を年2回開催し、調査結果を踏まえて情報共有や意見交換を行った。		
評価(Check)	○		○		○		
改善(Act)	R3年度に把握した医療的ケア児に対し、支援ニーズ調査を実施し、課題の把握に努める。		引き続き、現状や課題の把握に努めるとともに、医療的ケア児コーディネーターの配置に伴い、更なる連携を図っていく。		引き続き、現状や課題の把握に努めるとともに、医療的ケア児コーディネーターの配置に伴い、更なる連携を図っていく。		
備考							

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

# 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

## 基本目標6 障害のある児童への支援の充実

(2)乳幼児期から学齢期までの切れ目のない支援体制の構築

⑤ 保育・教育・保健・医療・福祉の連携強化

番号	125	ページ	95	事業名	医療的ケア児に対する関連分野の支援を調整するコーディネーターの配置【新規】	担当部署	障害者福祉課
事業内容	医療的ケア児に対する支援のための地域づくりを推進することを目的とする、関連分野の支援を調整するコーディネーターを配置します。						
事業計画(Plan)	医療的ケア児等コーディネーターを配置し、医療的ケア児に対する横断的な相談・調整等を図る。						
年度	R3		R4		R5		
実施内容(Do)	市内の医療的ケア児コーディネーター修了者の把握。		市内の医療的ケア児コーディネーター修了者の把握及び医療的コーディネーターの配置に向けて準備を行った。		医療的ケア児コーディネーターを1名配置した。市内の医療的ケア児コーディネーター修了者の把握、市内・市内の医療的ケア児コーディネーターとの連絡会を実施し、連携強化を図った。		
評価(Check)	×		△		△		
改善(Act)	庁内、地域にいる医療的ケア児コーディネーターの役割を明確化し、配置に努める。		医療的ケア児コーディネーター2名を令和5年度から配置する。		医療的ケア児コーディネーター研修受講を促し、配置人数の安定化を図る。		
備考	東京都医療的ケア児コーディネーター養成研修修了者3名。		東京都医療的ケア児コーディネーター養成研修修了者2名。		東京都医療的ケア児コーディネーター養成研修修了者4名。		

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

# 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

## 基本目標6 障害のある児童への支援の充実

(2)乳幼児期から学齢期までの切れ目のない支援体制の構築

### ⑥ 家族等への支援

番号	126	ページ	95	事業名	家族等への支援	担当部署	障害者福祉課・子ども家庭支援課
事業内容	関係機関によるきめ細やかな情報提供と相談の充実により、療育が必要な子どもの家族を支援します。療育が必要な子どもやその家族、保育所等の職員に対し、施設への訪問支援を行います。						
事業計画(Plan)	必要に応じて個別ケース検討会議を開催し、関係機関と連携しながら、相談対応及び支援を実施していく。						
年度	R3		R4		R5		
実施内容(Do)	子ども家庭支援センターでの相談について 子どもの障害に関わる新規相談受理件数:4件 保護者の障害・傷病に関わる新規相談受理件数:25件		子ども家庭支援センターでの相談について 子どもの障害に関わる新規相談受理件数:14件 保護者の障害・傷病に関わる新規相談受理件数:12件		子ども家庭支援センターたちと子育て世代包括支援センターみらい相談担当で実施している総合相談での子どもの障害に関わる新規相談受理件数:13件 保護者の障害・傷病に関わる新規相談受理件数:21件		
評価(Check)	○		○		○		
改善(Act)	今後も引き続き、関係機関と連携して支援を実施していく。		今後も引き続き、関係機関と連携して支援を実施していく。		今後も引き続き、関係機関と連携して支援を実施していく。		
備考							

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

# 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

## 基本目標6 障害のある児童への支援の充実

### (3)障害児通所支援等の充実

#### ① 障害児通所支援等の充実

番号	127	ページ	96	事業名	障害児相談支援【新規】	担当部署	障害者福祉課
事業内容	適切なサービスの利用ができるよう障害児通所支援を利用する前に障害児支援利用計画を作成し、通所支援開始後、一定期間ごとにモニタリング等を実施します。						
事業計画(Plan)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障害児通所事業所へ障害児相談支援事業や相談支援専門員初任者研修等についての情報提供を行う</li> <li>・障害児相談支援の利用希望者への利用の調整</li> <li>・関係機関及び利用者への障害児相談支援事業についての情報提供</li> </ul>						
年度	R3		R4		R5		
実施内容(Do)	関係機関へは、令和3年12月14日に実施した府中市放課後等デイサービス事業所連絡会にて情報提供を実施した。		関係機関へは、令和4年11月18日に実施した府中市放課後等デイサービス事業所連絡会にて情報提供を実施した。		関係機関へは、令和6年1月30日に実施した府中市放課後等デイサービス事業所連絡会にて情報提供を実施した。		
評価(Check)	○		○		○		
改善(Act)	引き続き、連絡会を活用して情報提供を実施する。また、メール等でも適宜情報提供を実施する。		引き続き、連絡会を活用して情報提供を実施する。また、メール等でも適宜情報提供を実施する。		引き続き、連絡会を活用して情報提供を実施する。また、メール等でも適宜情報提供を実施する。		
備考							

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

# 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

## 基本目標6 障害のある児童への支援の充実

### (3)障害児通所支援等の充実

#### ① 障害児通所支援等の充実

番号	128	ページ	96	事業名	児童発達支援	担当部署	障害者福祉課
事業内容	障害のある児童(療育の必要な児童)に、日常生活における基本的な動作の指導、集団生活への適応訓練等の適切な療育を行い、健全な育成を支援します。 医療型児童発達支援では、上記と併せて治療を提供します。						
事業計画(Plan)	児童発達支援事業及び医療型児童発達支援を提供するサービス事業所からの支援に対する報酬について、請求に基づき給付を行う。						
年度	R3		R4		R5		
実施内容(Do)	実利用者数・利用日数 ■児童発達支援:379人・27,540日 ■医療型児童発達支援:25人・1,170日		実利用者数・利用日数 ■児童発達支援:366人・20,540日 ■医療型児童発達支援:24人・953日		実利用者数・利用日数 ■児童発達支援:415人・25,054日 ■医療型児童発達支援:24人・1,186日		
評価(Check)	○		○		○		
改善(Act)	サービス提供事業者の増加等により利用日数が増加しているため、今後も適切に給付できるよう対応していく。		サービス提供事業者の増加等により利用日数が増加しているため、今後も適切に給付できるよう対応していく。		サービス提供事業者の増加等により利用日数が増加しているため、今後も適切に給付できるよう対応していく。		
備考			R3は過年度分の追加請求の件数が非常に多かったため、利用日数の実績値が高くなっている。				

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

## 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

## 基本目標6 障害のある児童への支援の充実

## (3)障害児通所支援等の充実

## ① 障害児通所支援等の充実

番号	129	ページ	96	事業名	居宅訪問型児童発達支援【新規】	担当部署	障害者福祉課
事業内容	重度の障害等により外出が困難な障害のある児童に対し、居宅において児童発達支援を行います。						
事業計画 (Plan)	居宅訪問型児童発達支援事業を提供するサービス事業所からの支援に対する報酬について、請求に基づき給付を行う。						
年度	R3		R4		R5		
実施内容 (Do)	実利用者数:1人 利用日数:9日		実利用者数:1人 利用日数:51日		実利用者数:1人 利用日数:65日		
評価(Check)	○		○		○		
改善(Act)	ニーズに応じて安定したサービス提供が継続していく。		ニーズに応じて安定したサービス提供を継続していく。		ニーズに応じて安定したサービス提供を継続していく。		
備考							

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

# 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

## 基本目標6 障害のある児童への支援の充実

### (3)障害児通所支援等の充実

#### ① 障害児通所支援等の充実

番号	130	ページ	96	事業名	保育所等訪問支援【新規】	担当部署	障害者福祉課
事業内容	障害児施設で指導経験のある児童指導員や保育士が、保育所などを2週間に1回程度訪問し、障害のある児童や保育所などのスタッフに対し、障害のある児童が集団生活に適応するための専門的な支援を行います。						
事業計画(Plan)	保育所等訪問支援事業を提供するサービス事業所からの支援に対する報酬について、請求に基づき給付を行う。						
年度	R3		R4		R5		
実施内容(Do)	実利用者数:18人 利用日数:400日		実利用者数:35人 利用日数:589日		実利用者数:59人 利用日数:855日		
評価(Check)	○		○		○		
改善(Act)	ニーズに応じて安定したサービス提供が継続していく。		ニーズに応じて安定したサービス提供を継続していく。		ニーズに応じて安定したサービス提供を継続していく。		
備考	児童発達支援センター(R6開設予定)で活用予定事業。周知に努める。						

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

## 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

## 基本目標6 障害のある児童への支援の充実

## (3)障害児通所支援等の充実

## (2) 放課後対策

番号	131	ページ	96	事業名	放課後児童健全育成事業(学童クラブ)	担当部署	児童青少年課
事業内容	放課後に親が不在である小学生を対象に、全ての学童クラブで障害のある児童の受け入れを実施します。						
事業計画(Plan)	学童クラブの障害児受け入れを小学6年生まで実施						
年度	R3		R4		R5		
実施内容(Do)	学童クラブは小学校と帰宅後の家庭生活の間をつなぐ生活の場であり、安定的な放課後環境の確保に努めています。そのため、集団生活を送ることができる前提で、障害の有無に関わらず、必要に応じて育成スタッフを増員して、安全安心な育成保育に努めます。 障害児受け入れ数:116人 (令和3年4月1日現在)		学童クラブは生活の場として、児童本人にとって過ごしやすい環境である必要があるため、児童の特性を考慮し、より適切な職員加配となるよう、審査のうえ、児童の特性に応じた職員数を加配し児童の安定した生活や成長につながるよう努めています。 要加配児受け入れ数:148人 (令和4年4月1日現在)		学童クラブは生活の場として、児童本人にとって過ごしやすい環境である必要があります。このため、児童の特性を考慮し、適切な職員加配とすることにより、児童の安定した生活や成長につながるよう努めています。 要加配児受け入れ数:151人 (令和5年4月1日現在)		
評価(Check)	○		○		○		
改善(Act)	学童クラブ障害児受け入れ数:148人 (令和4年4月1日現在)		学童クラブ要加配児受け入れ数:151人 (令和5年4月1日現在)		学童クラブ要加配児受け入れ数:165人 (令和6年4月1日現在)		
備考	今後も申込みのあった児童全てが第一希望の学童クラブに入会できるように努める。		今後も申込みのあった児童が希望学童クラブに入会し、適切な職員加配を受けられるよう努める。		今後も申込みのあった児童が希望学童クラブに入会し、適切な職員加配を受けられるよう努める。		

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施

## 府中市障害者計画(令和3年度～令和8年度) 進行管理一覧表

## 基本目標6 障害のある児童への支援の充実

## (3)障害児通所支援等の充実

## ② 放課後対策

番号	132	ページ	96	事業名	放課後等デイサービス	担当部署	障害者福祉課
事業内容	学齢期の児童を対象に、生活能力を伸ばす訓練や社会との交流を促進する活動を放課後や休日に行います。医療型児童発達支援では、上記と併せて治療を提供します。						
事業計画(Plan)	放課後等デイサービス事業を提供するサービス事業所からの支援に対する報酬について、請求に基づき給付を行う。						
年度	R3		R4		R5		
実施内容(Do)	実利用者数:666人 利用日数:76,623日		実利用者数:682人 利用日数:78,469日		実利用者数:774人 利用日数:79,142日		
評価(Check)	○		○		○		
改善(Act)	サービス提供事業者の増加に伴い、利用者数が増加しているため、今後も適切に給付できるよう対応していく。		サービス提供事業者の増加に伴い、利用者数が増加しているため、今後も適切に給付できるよう対応していく。		サービス提供事業者の増加に伴い、利用者数が増加しているため、今後も適切に給付できるよう対応していく。		
備考							

※評価(Check)は次の3段階で行う。○:事業計画(Plan)通り実行できた、△:事業計画(Plan)を一部実施できた、×未実施